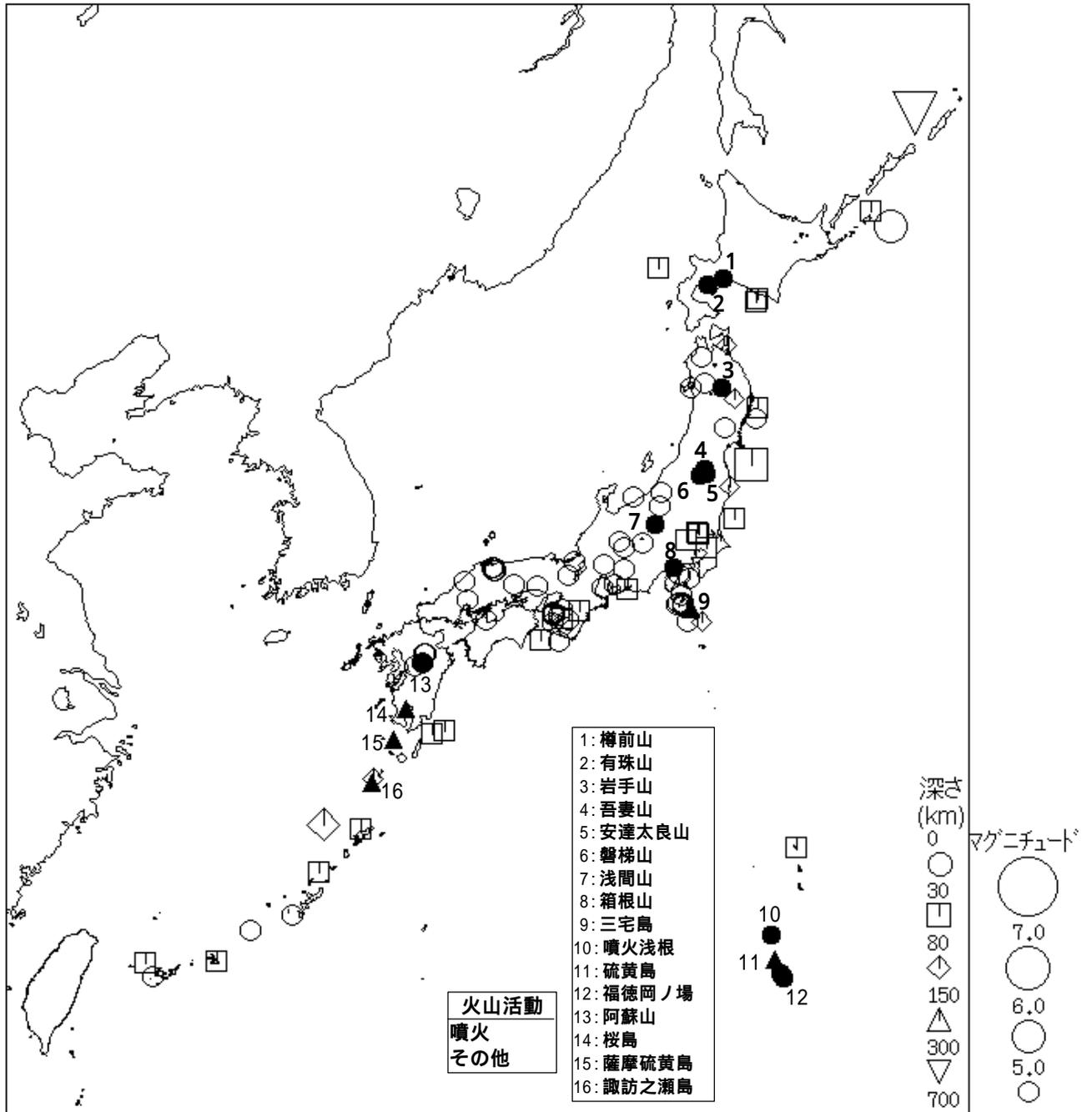


平成 13 年 10 月 地震・火山月報（防災編）

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

October, 2001



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用に当たって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学等関係機関**から地震観測データの提供を受け、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

注* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上 9 府県、1 政令指定都市は平成 9 年 11 月 10 日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上 12 府県は平成 10 年 10 月 15 日から発表）、東京都、長野県（以上 2 都県は平成 11 年 7 月 21 日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上 3 県、1 政令指定都市は平成 12 年 1 月 12 日から発表）、滋賀県（平成 12 年 3 月 28 日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表）、佐賀県（平成 13 年 3 月 22 日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上 1 県、1 政令指定都市は平成 13 年 5 月 10 日から発表）、高知県（平成 13 年 7 月 19 日から発表）の 39 都府県、3 政令指定都市。

注** 北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人産業技術総合研究所、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び海洋科学技術センター。

目次

日本の地震活動	1
東海・南関東地域の地震活動*	11
日本及びその周辺で発生した主な地震と津波予報を行った地震	15
世界の主な地震	17
日本の主な火山活動	18
付表	
1．震度 1 以上が観測された地震の表	26
2．過去 1 年間の最大震度別の月別地震回数	35

訂正

平成13年9月 地震・火山月報（防災編）

p2 図3 - 2 サハリン近海の地震の発震機構の説明 「圧力軸が西北西 - 東南東方向にある ...」を
「圧力軸が東北東 - 西南西方向にある ...」に訂正。

*大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年（1978 年）12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域」として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講ずることとしており、現在、神奈川・静岡・山梨・長野・岐阜及び愛知の各県にわたる 167 市町村が、地震防災対策強化地域として指定されている。この地域では東海沖を震源とするマグニチュード 8 クラスの想定されている大地震（東海地震）が起こった場合、震度 6 弱以上になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

中央防災会議は、南関東地域において講ずべき震災対策について平成 4 年（1992 年）8 月「南関東地域直下の地震対策に関する大綱」（以下、「大綱」という）を決定（平成 10 年 6 月改訂）した。大綱の趣旨に沿い、気象庁は、関係機関と協力して必要なデータの気象庁への集中を進め、常時監視の充実を図っている。

本書利用上の注意

- ・震央分布図の凡例（マグニチュードの UND の記述）について
UND はマグニチュードが決まらなかった地震を含むことを意味する。
- ・震央地名について
本紙では震央地名としては、原則として情報発表に使用したものをうい、それ以外の震央地名を使用した場合には、「震央地名[情報発表地名]」としている。
- ・地震の震源要素等について
地震の震源要素、発震機構解、震度等は、再調査された後、修正されることがある。確定された値については「地震・火山月報（カタログ編）」を参照のこと。

日本の地震活動

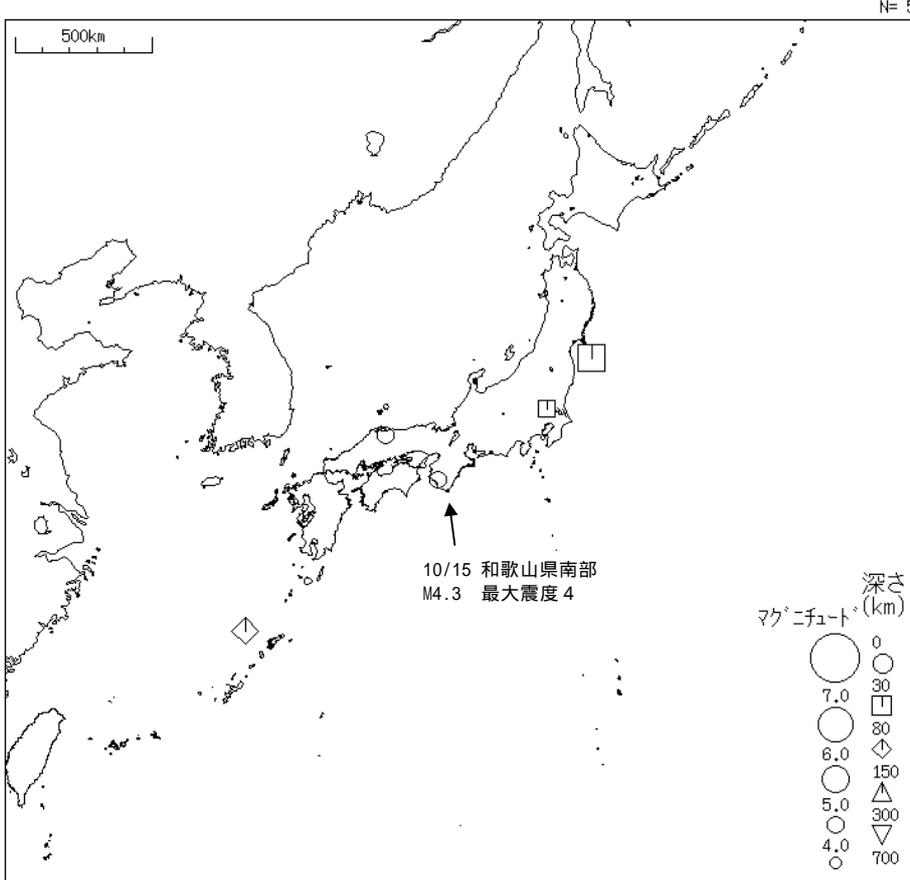


図 1 震度 3 以上が観測された地震

概況（日本付近の活動）

10月に日本及びその周辺で、震度3以上が観測された地震は5回（9月10回）であった。このうち震度4以上が観測された地震は、10月15日の和歌山県南部の地震（M4.3、最大震度4）の1回であり、この地震による被害はなかった。

図2の範囲におけるM6.0以上の地震の発生は1回（9月はなし）であり、10月4日の千島列島の地震（M6.0、深さ324km、最大震度2）であった。

また、図2の範囲外であるが、10月13日にマリアナ諸島付近の深さ37kmでM7.3（米国地質調査所による）の地震があり、グアム島で小被害があった。気象庁は「この地震により、若干の海面変動の可能性はあるが被害の心配はない」旨の情報を発表した。なお、津波は観測されなかった（図2-1）。

震度3以上が観測された地震回数（最大震度別）

震度	5弱	4	3	合計
回数	0	1	4	5

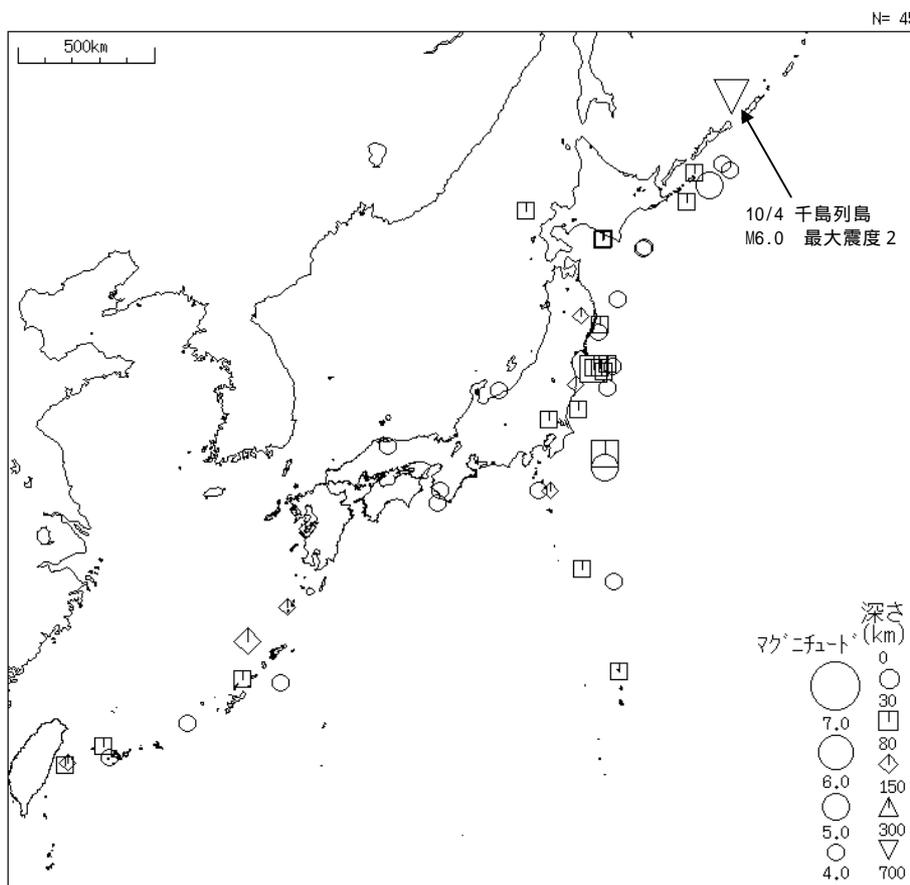


図 2 M4.0 以上の地震

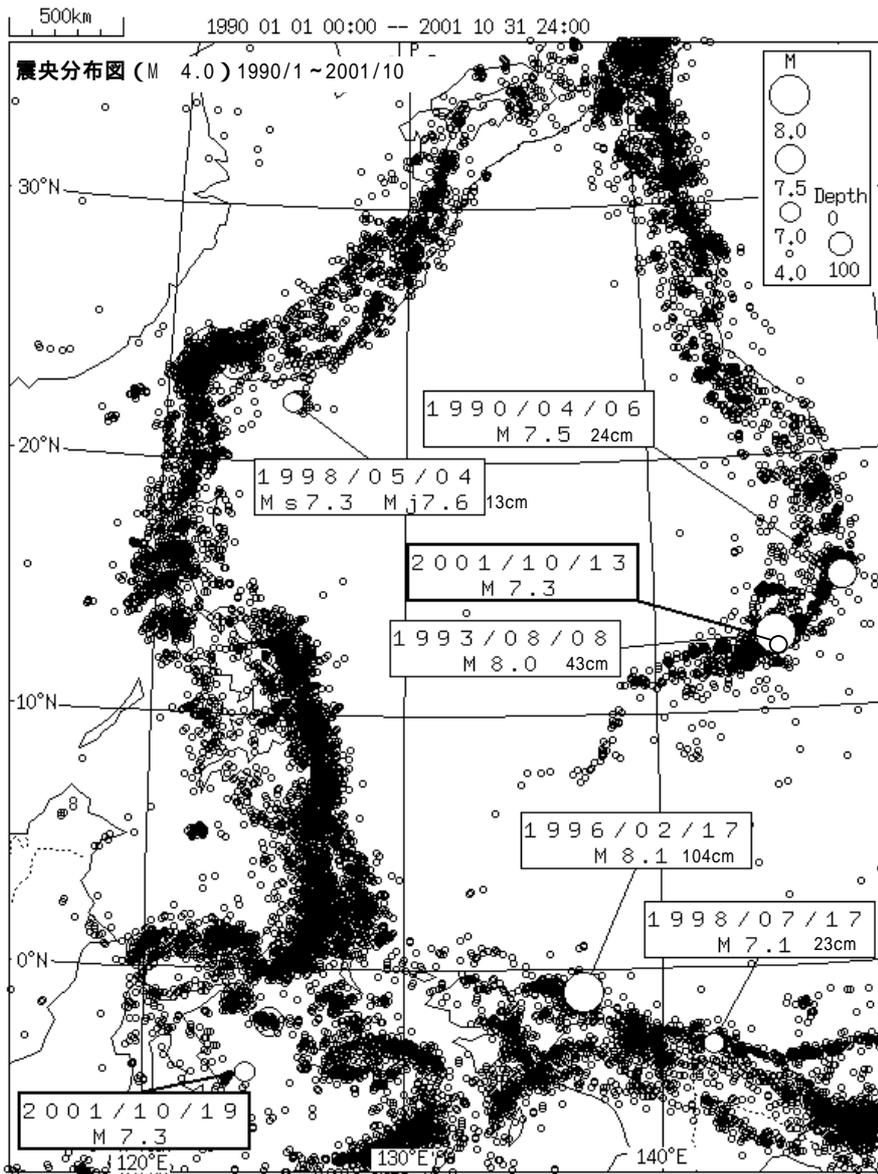


図 2 - 1 マリアナ諸島とバンダ海の地震

左：震央分布図 (M 4.0)

表示期間：1990年1月～2001年10月

データは米国地質調査所による。M7.0以上かつ日本沿岸で津波が観測された地震、または2001年10月中のM7.0以上の地震に年月日、M、及び日本沿岸における津波の高さの最大（検潮所）を記した。

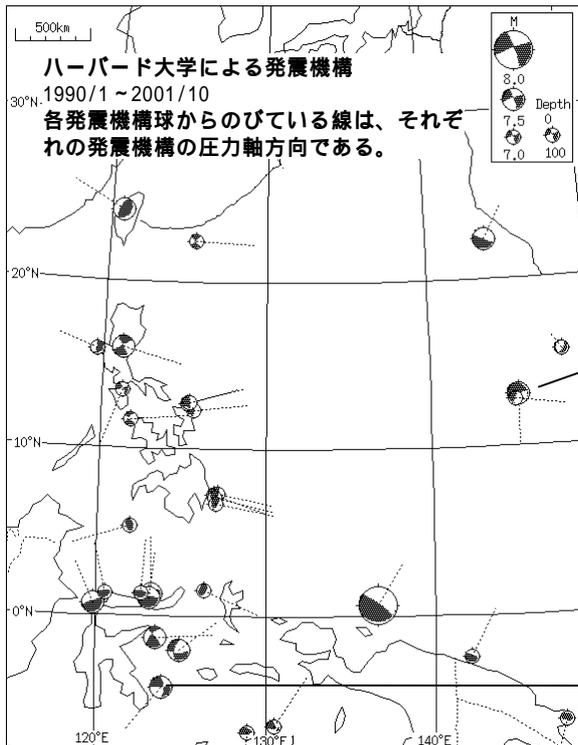
左下：ハーバード大学による発震機構（CMT解、モーメントマグニチュード7.0以上）

表示図幅、期間は震央分布図と同じである。

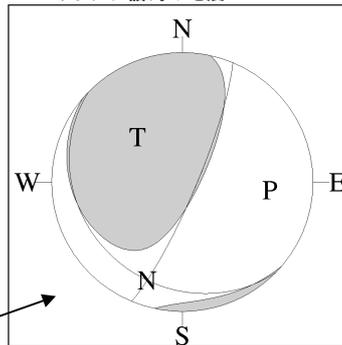
10月13日にマリアナ諸島付近の深さ37kmでM7.3（米国地質調査所による）の地震があった。

10月19日にバンダ海でM7.3（米国地質調査所による）の地震があった。

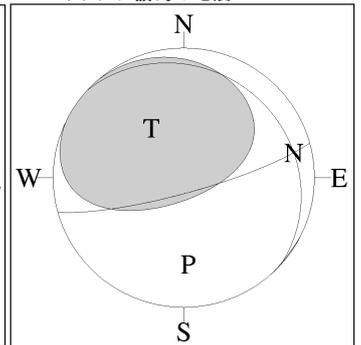
10月13日の地震の深さは37km（ハーバード大学によれば40km）、その地震の近くで発生した1993年のM8.0の地震の深さは、59km（同59km）である。発震機構解はともに逆断層型であり、その張力軸方向が、この付近の太平洋プレートの沈み込み方向にほぼそろっている。



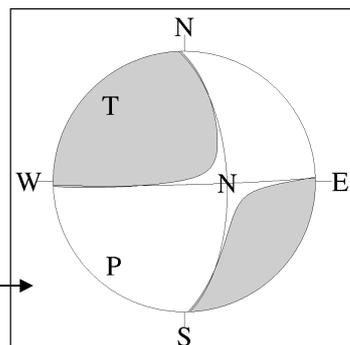
2001年10月13日
マリアナ諸島の地震



1993年8月8日
マリアナ諸島の地震



2001年10月19日
バンダ海の地震



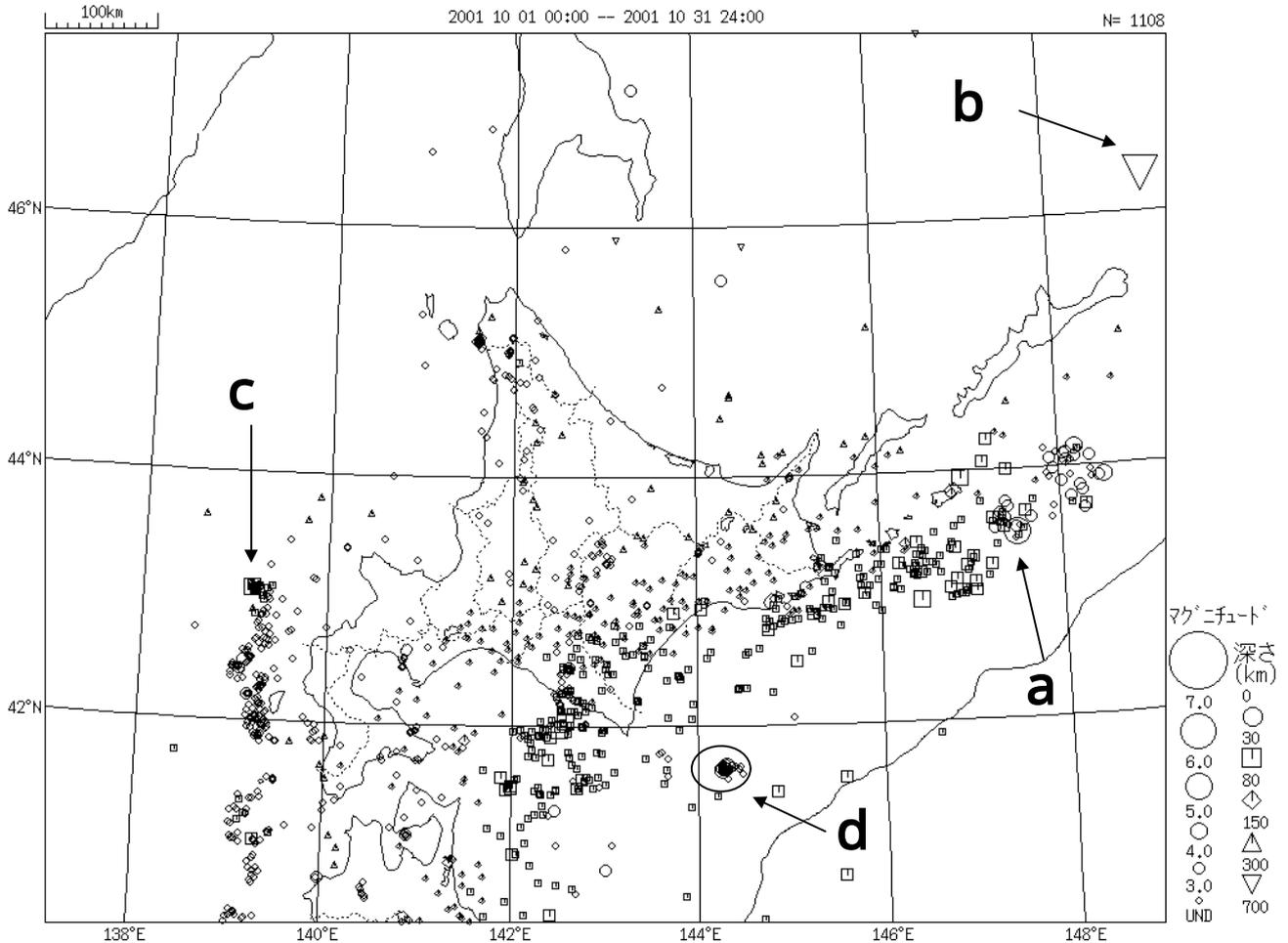


図 3 北海道地方の震央分布図

北海道地方

10 月に北海道地方で震度 1 以上を観測した回数は 6 回（9 月 3 回）であった。

10 月 1 日 09 時 34 分、北海道東方沖で M5.0 の地震があり（図 3 a）北海道東部と青森県の一部で震度 1 を観測した。この地震は 1994 年の北海道東方沖地震（M8.2）の余震域で発生した。

10 月 4 日 02 時 25 分、千島列島の深さ 324km で M6.0 の地震があり（図 3 b）北海道東部～東北地方北部で震度 1～2 を観測した。この地震は太平洋プレート内部の深発地震であり、その発震機構の圧力軸は、太平洋プレートが沈み込む方向（西北西下がり）にある（図 3 - 1）。

10 月 17 日 00 時 49 分、北海道西方沖で M4.5 の地震があり（図 3 c）、北海道の島牧村と寿都町で震度 2 を観測したほか、北海道の日本海沿岸南部で震度 1 を観測した。この地震は、1993 年の北海道南西沖地震（M7.8）の余震域北部に位置する（図 3 - 2）。

釧路沖（図 3 d）では、10 月 27 日 19 時 43 分に M4.7、同日 19 時 44 分に M4.6 等の地震活動があったが、集中的な活動は同日中にほぼ収まった（図 3 - 3）。この活動による震度 1 以上の観測はなかった。

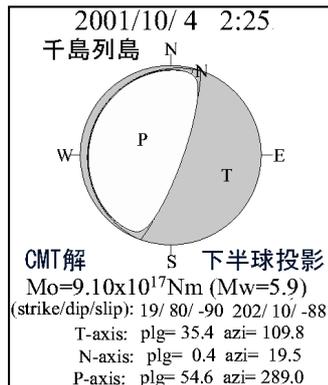


図 3 - 1 千島列島の地震の発震機構

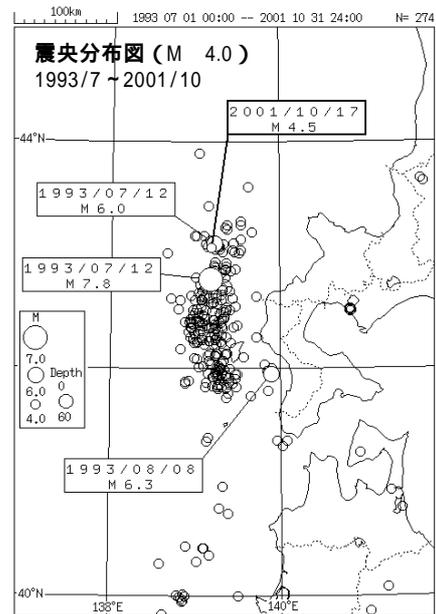


図 3 - 2 北海道南西沖の地震活動

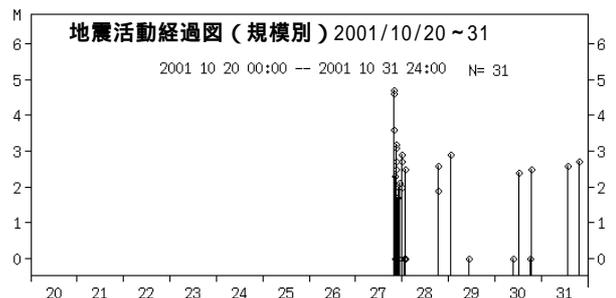


図 3 - 3 釧路沖の地震活動

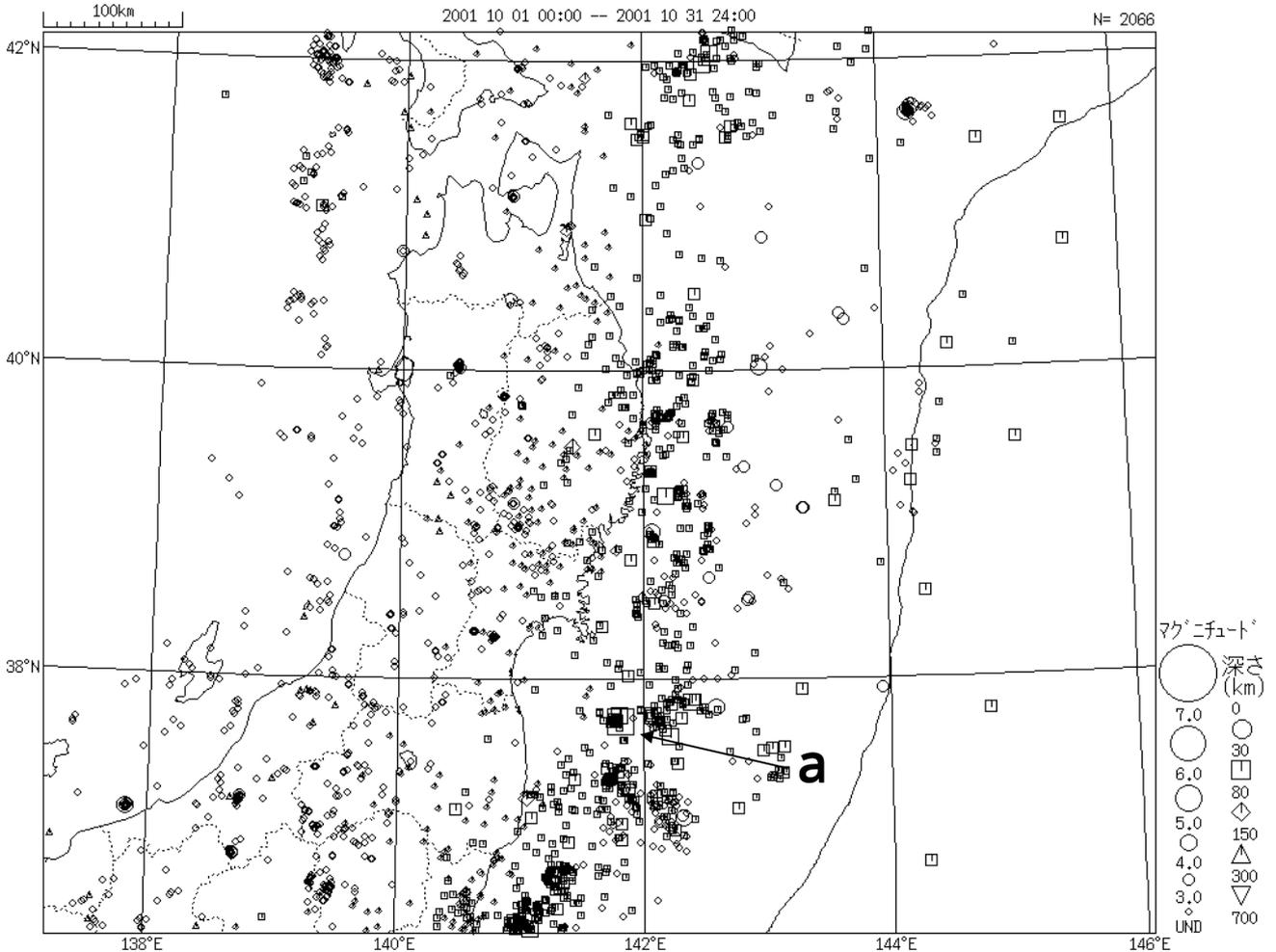


図 4 東北地方の震央分布図

東北地方

10 月に東北地方で震度 1 以上を観測した回数は、15 回（9 月 14 回）であった。

10 月 2 日 17 時 19 分、福島県沖の深さ 41km で M5.4 の地震があり（図 4 a）宮城県の前谷町、古川市、福島県原町市、浪江町等と関東地方の一部で震度 3 を観測したほか、東北地方と関東地方とその周辺で震度 1 ~ 2 を観測した。この地震の発震機構は、北西 - 南東方向（P 波初動解）に圧力軸のある逆断層型であり、太平洋プレートと陸のプレートとの境界付近の地震と考えられる（図 4 - 1）。この地震は、9 月 6 日の福島県沖の地震 (M4.5、最大震度 3) の北東約 40km に位置する。

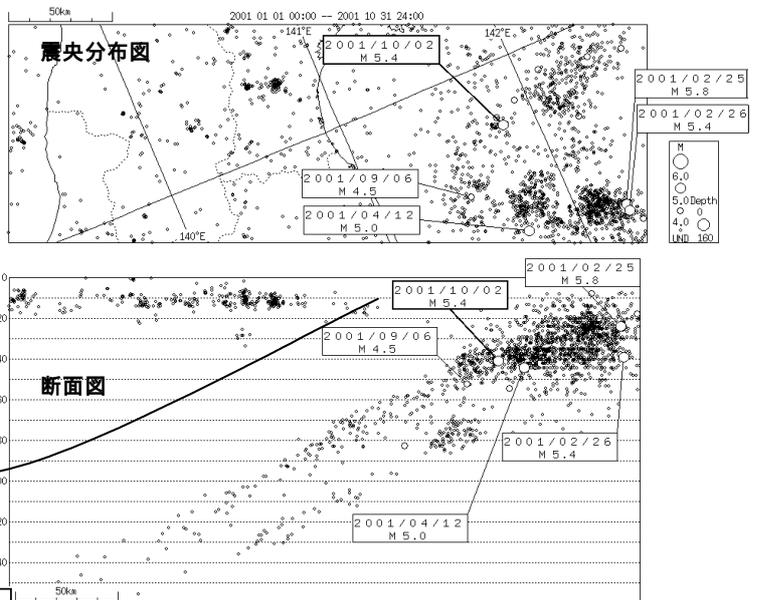
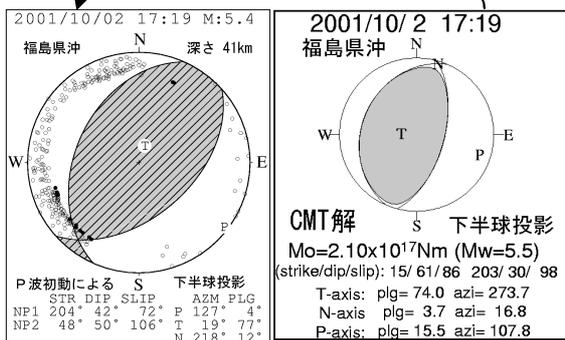


図 4 - 1 福島県沖の地震 表示期間：2001/1 ~ 2001/10
M5.0 以上及び 2001 年 9 ~ 10 月の M4.0 以上の地震に年月日、M を示した。



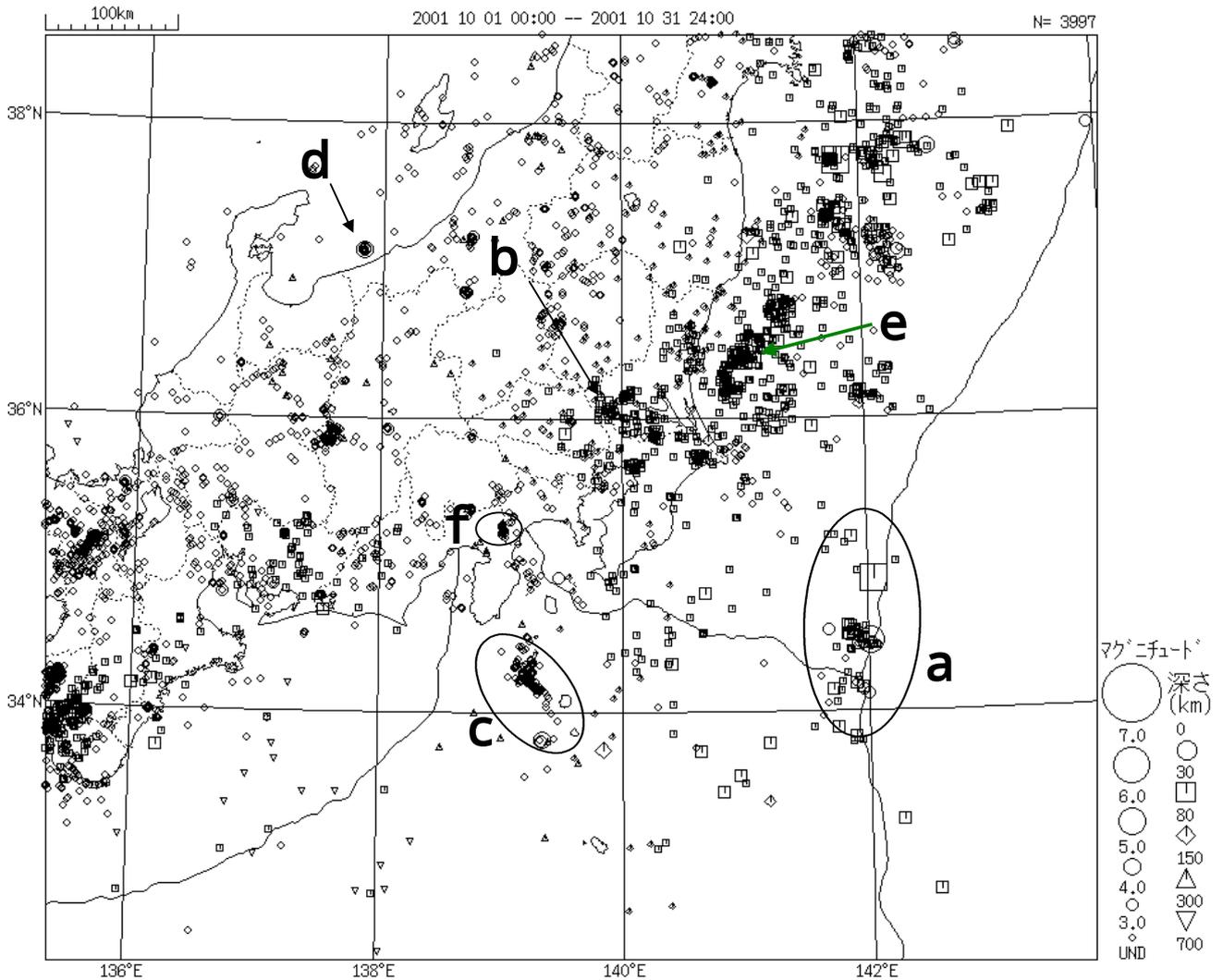


図 5 関東・中部地方の震央分布図

関東・中部地方

10 月に関東・中部地方で震度 1 以上を観測した回数は、34 回（9 月 37 回）であった。

9 月下旬から房総半島南東沖で M3.0 を超える地震活動があり、10 月 2 日 10 時 01 分に M5.1、10 月 5 日にその北約 50km で M5.0 の地震があった（図 5 a、図 5 - 1）。一連の地震活動による震度 1 以上の観測はなかった。この地震活動は、陸のプレート、太平洋プレート、フィリピン海プレートが接する三重会合点付近に位置する。発震機構（東西方向に圧力軸のある逆断層型）から、太平洋プレートの沈み込みに起因する地震と考えられる。

10 月 18 日 06 時 30 分、茨城県南部の深さ 49km で M4.3 の地震があり（図 5 b）、茨城県岩井市、協和町等、栃木県栃木市、益子町等、群馬県の板倉町、埼玉県久喜市、大和町等で震度 3 を観測したほか、関東地方とその周辺で震度 1 ~ 2 を観測した。この地震はフィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震である（p.14 参照）。

10 月 22 日 22 時 16 分、三宅島近海で M4.4 の地震があり（図 5 c）、新島から八丈島にかけて震度 1 を観測した。この地震は、2000 年 6 月からの三宅島近海～新島・神津島近海地震活動域の中の最南端付近で発生し、M4.0 以上の地震としては、この地震が一番南に当たる（図 5 - 3）。新島・神津島近海からこの海域にかけて、10 月に震度 1 以上を観測した回数は 9 回（9 月 6 回）であり、低い水準の活動が継続している。

10 月 28 日 10 時 09 分、新潟県沖で M4.1 の地震があり（図 5 d）、新潟県上越地方で震度 1 ~ 2、長野県と富山県の一部で震度 1 を観測した。この地震の発震機構は、北西 - 南東方向に圧力軸がある逆断層型である。この地震の近くでは、1983 年に M5.1 の地震があり、新潟県の能生町で小被害（日本被害地震総覧による）があった（図 5 - 2）。

10 月 28 日 12 時 24 分、茨城県沖の深さ 47km で M4.3 の地震があり（図 5 e）、茨城県と栃木県で震度 1 ~ 2、その周辺で震度 1 を観測した。この地震は太平洋プレートの沈み込みに伴う地震と考えられる。

神奈川県西部（箱根付近、図 5 f）の地震活動は、低調ながら継続している。10 月の最大は 8 日の M2.1（9 月は M2.2）であった。

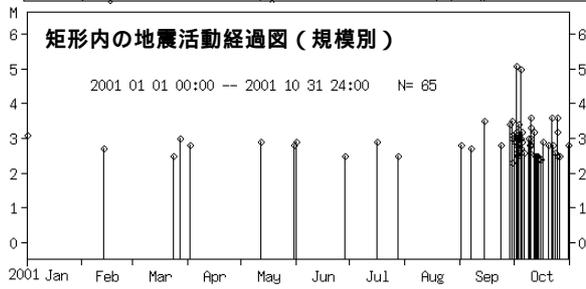
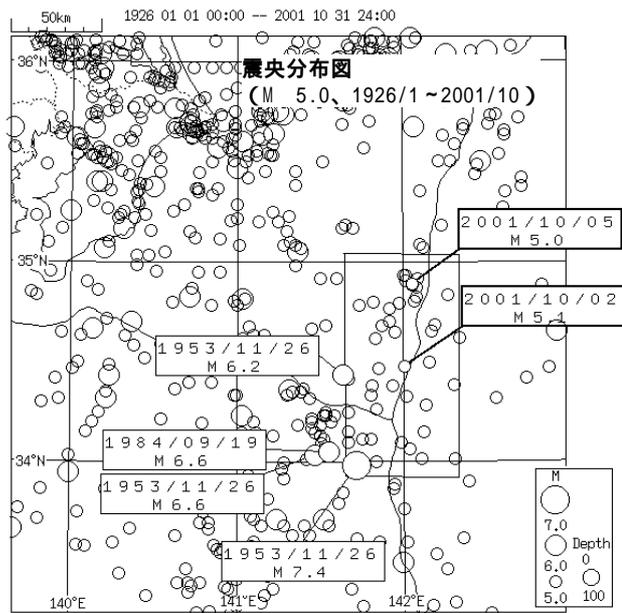
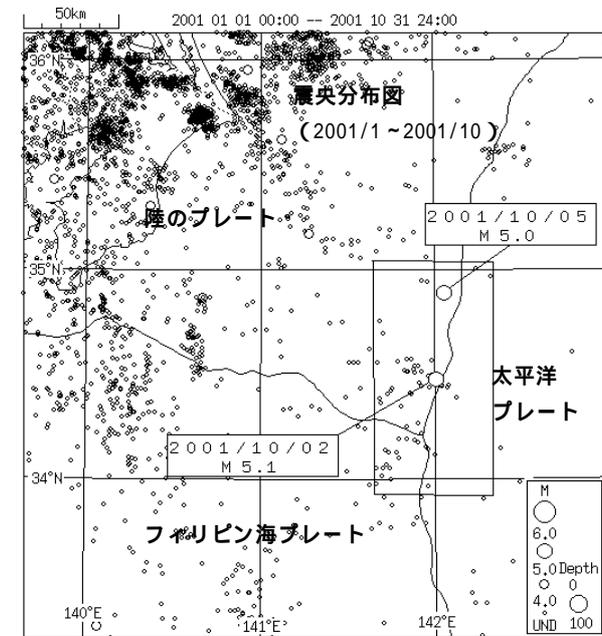


図 5 - 1 房総半島南東沖の地震活動

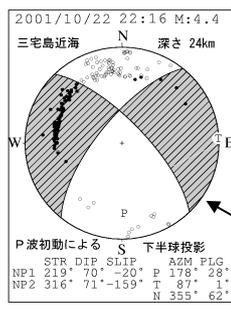
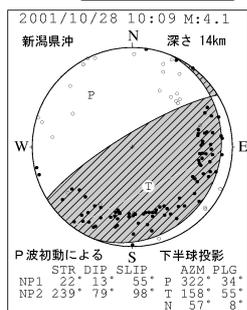
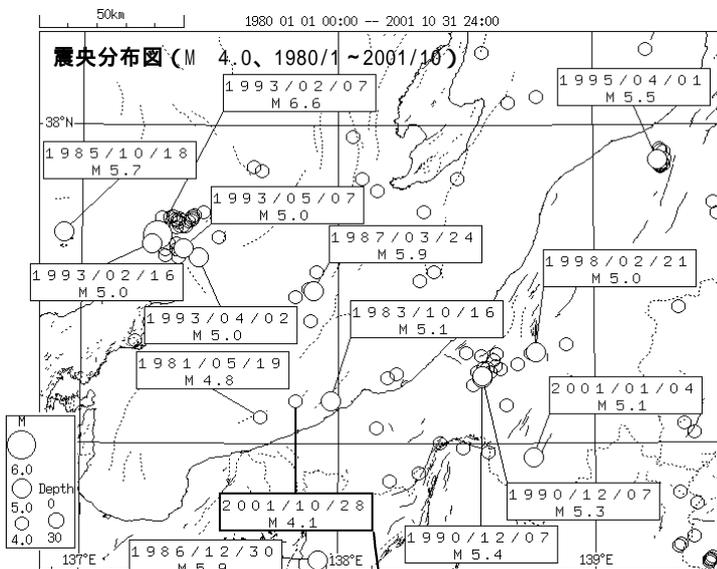
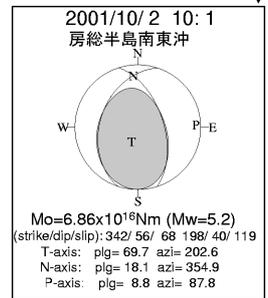


図 5 - 2 新潟県沖の地震活動

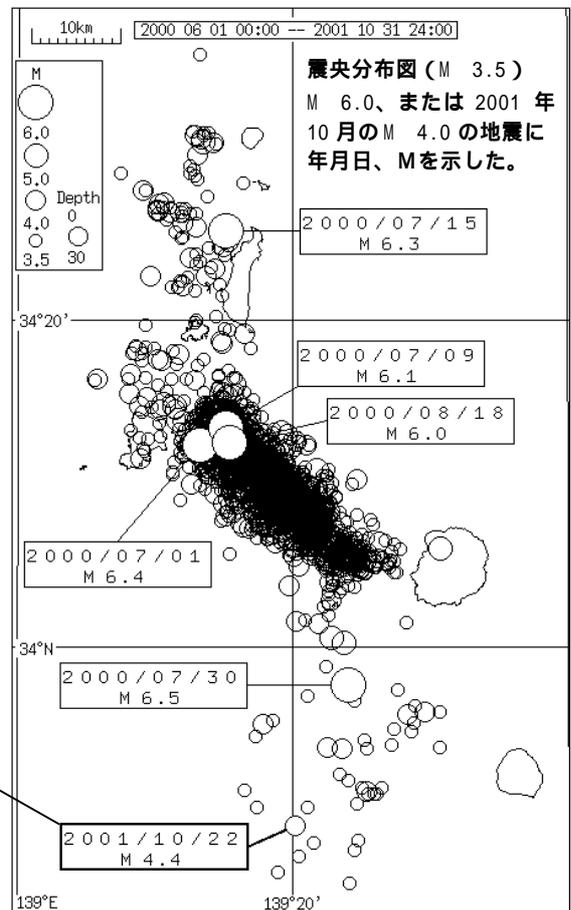


図 5 - 3 三宅島近海～新島・神津島近海の地震活動

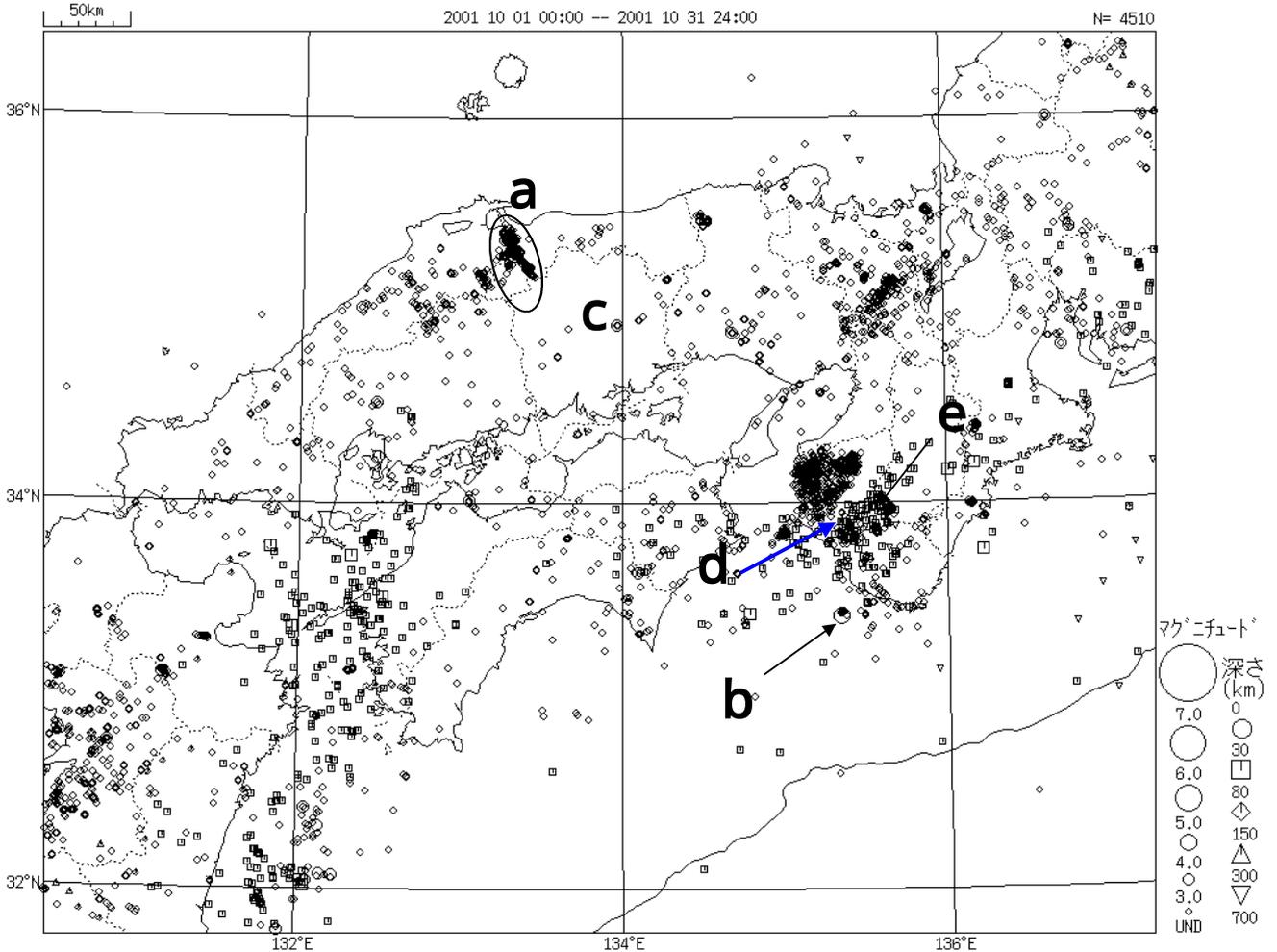


図 6 近畿・中国・四国地方の震央分布図

近畿・中国・四国地方

10月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した回数は、31回（9月28回）であった。

2000年の鳥取県西部地震（M7.3）から1年以上が経過した。その余震域では、10月8日11時23分、M4.1の余震があり（図6 a、図6 - 3）、鳥取県の西伯町、島根県の伯太町、仁多町で震度3を観測したほか、鳥取県と島根県で震度1～2、その周辺で震度1を観測した。M4.0以上の余震が発生したのは、2001年2月11日のM4.3（最大震度4）以来である。10月に震度1以上を観測した余震は7回（9月6回）であり、依然低調ながら継続している。

10月2日21時14分、紀伊半島沖でM4.6の地震があり（図6 b）、紀伊半島と四国地方東部、淡路島等で震度1～2を観測した。この地震の発震機構は、張力軸が南北方向にある横ずれ成分を含む正断層型であり、10月15日の和歌山県南部の地震（後述）と似通った型である。この地震の深さは、この海域のフィリピン海プレート内部の地震より浅く、このことと発震機構から10月15日の地震と同じタイプの地震と考えられる（図6 - 2）。

岡山県北部（図6 c）では、10月12日16時～23時台にかけて震度1以上を観測する地震が4回発生し、このうちの最大は、19時08分のM3.4（最大震度2）であった。地震活動は、10月18日には収まった（図6 - 1）。

10月15日01時53分、和歌山県南部の深さ23kmでM4.3の地震があり（図6 d）、和歌山県の中辺路町で震度4を観測したほか、和歌山県で震度1～3、

近畿地方南部と徳島県で震度1～2を観測した。この地震の深さは、通常の陸域の浅い地震が発生する深さ（約15km以浅）より深く、フィリピン海プレート内部の地震の深さより浅い（図6 - 2）。その発震機構は10月2日のそれと似通っており、陸域の浅い地震とフィリピン海プレートの沈み込みによる地震の発震機構とはタイプが異なる。断面図上の深さは、これら2つの地震とも同じ層にあるようにみえ、同グループの地震と考えられる。

和歌山県北部（和歌山・奈良県境付近、図6 e）では、2001年5月下旬から断続的に地震活動が継続している（図6 - 2、右上の地震活動経過図）。震度1以上を観測した地震は10月7日のM3.2（最大震度1）の1回（9月4回）であった。

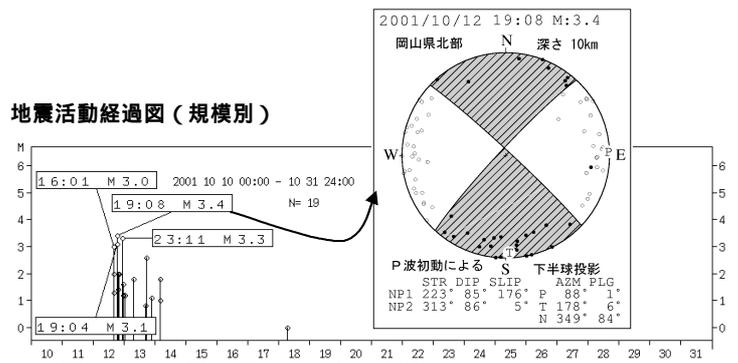


図 6 - 1 岡山県北部の地震活動。

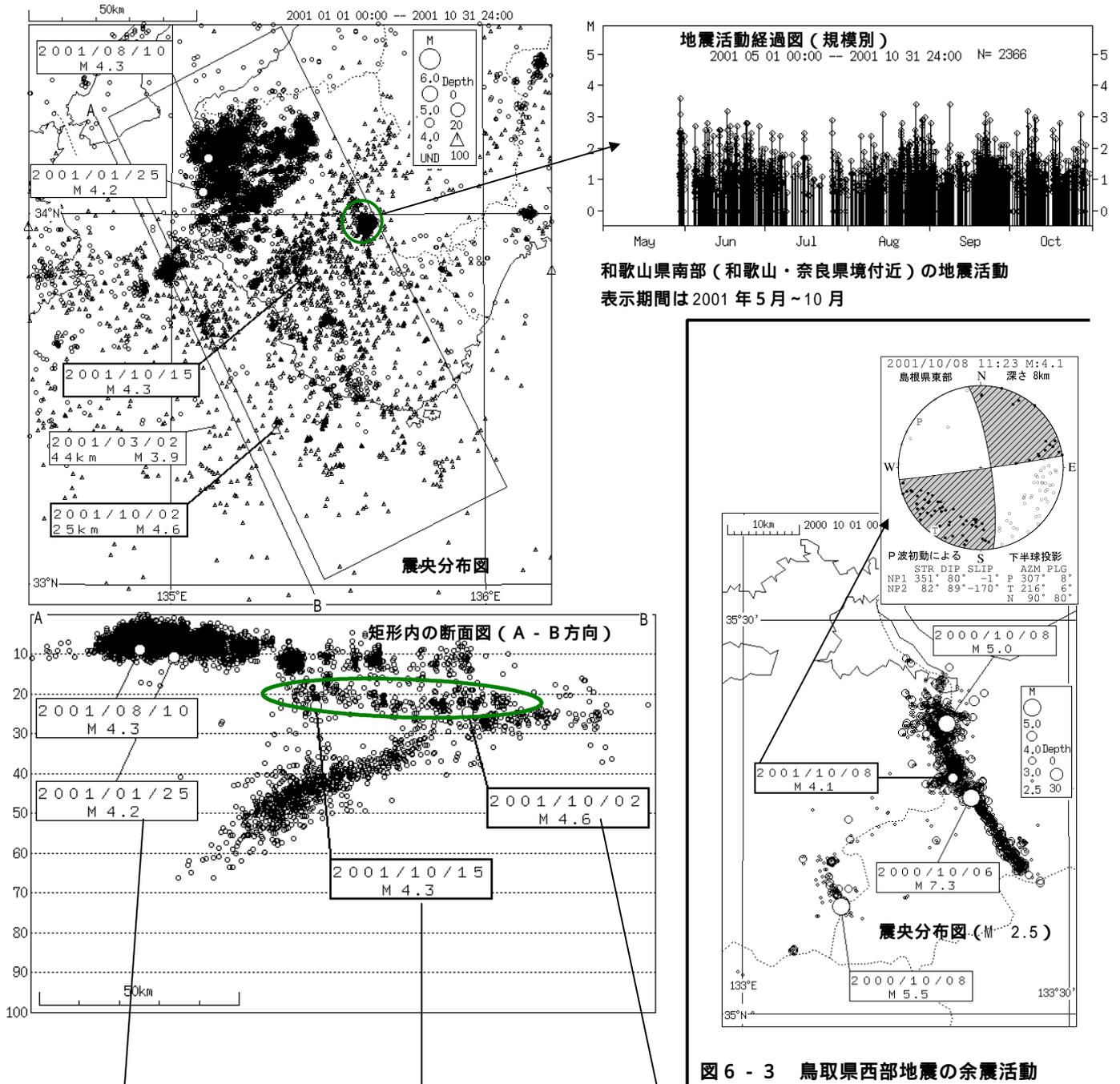
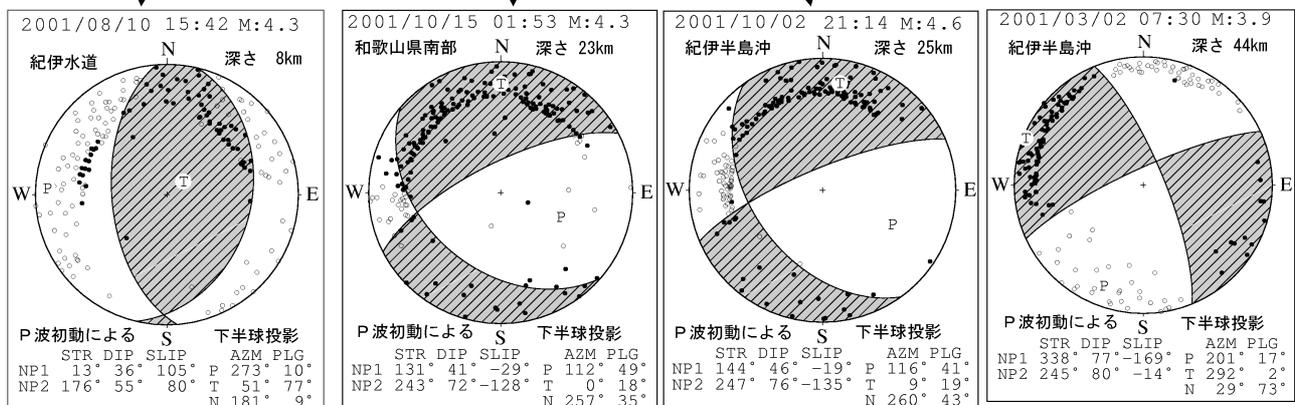


図 6 - 3 鳥取県西部地震の余震活動



陸域の浅い地震でよくみられる型。横ずれ断層型もあり、共通する性質は、圧力軸がほぼ東西方向にあることである。

図 6 - 2 和歌山北部～紀伊半島沖の地震活動

10月2日のM4.6と15日のM4.3の発震機構は似通っている。深さも同じグループに属するものと考えられる。

フィリピン海プレート内部の地震による発震機構でよくみられる型。この地震の震央位置は、震央分布図上に示した。

共通する性質は、張力軸が北東-南西方向、ないし東西方向にあることである。

九州地方

10月に九州地方で震度1以上を観測した回数は10回（9月11回）であった。

10月31日06時04分、奄美大島近海の深さ122kmでM5.2の地震があり（図7a）奄美大島の名瀬市で震度3を観測したほか、奄美大島、徳之島、喜界島で震度1～2、沖永良部島から久米島で震度1を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部の地震であり、その発震機構の張力軸は東西方向である（図7-1）。

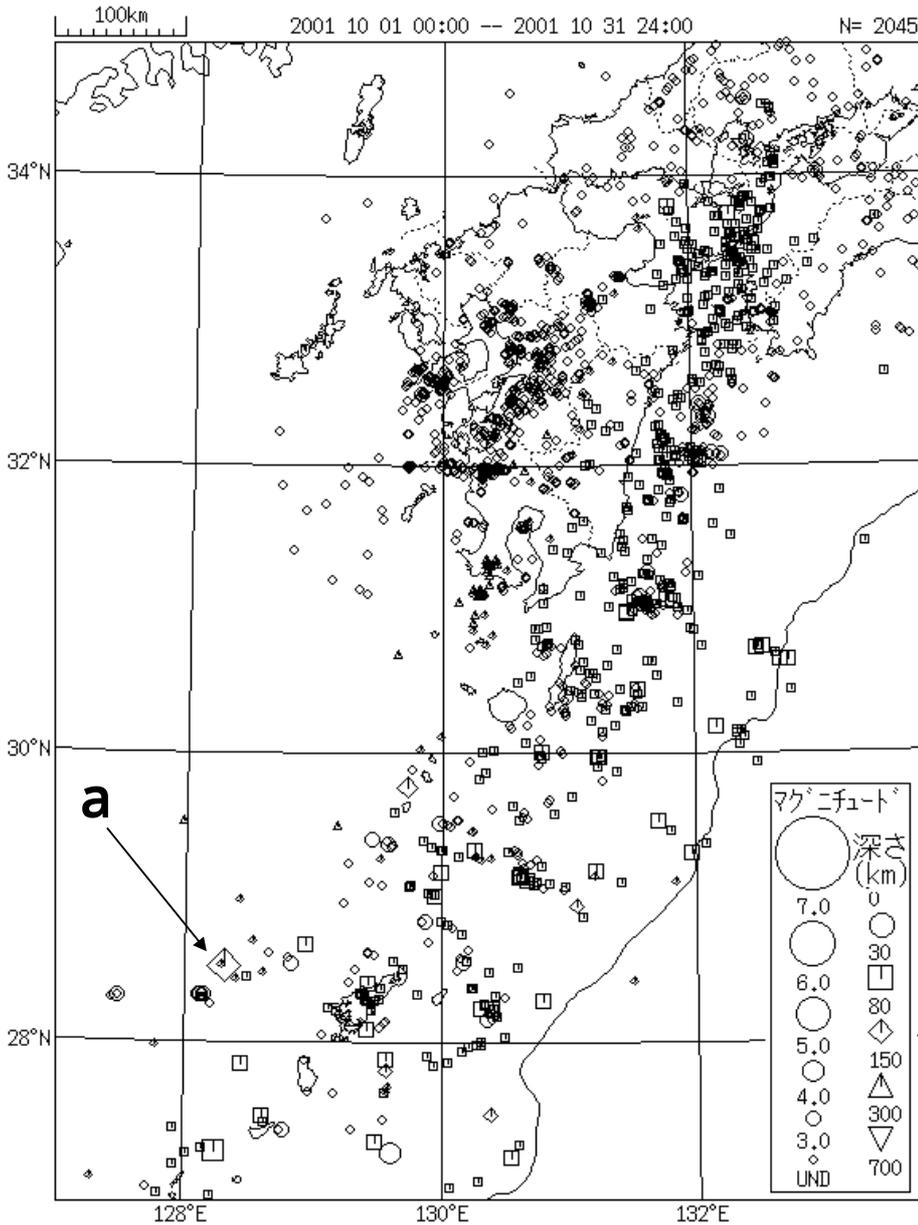


図7 九州地方の震央分布図

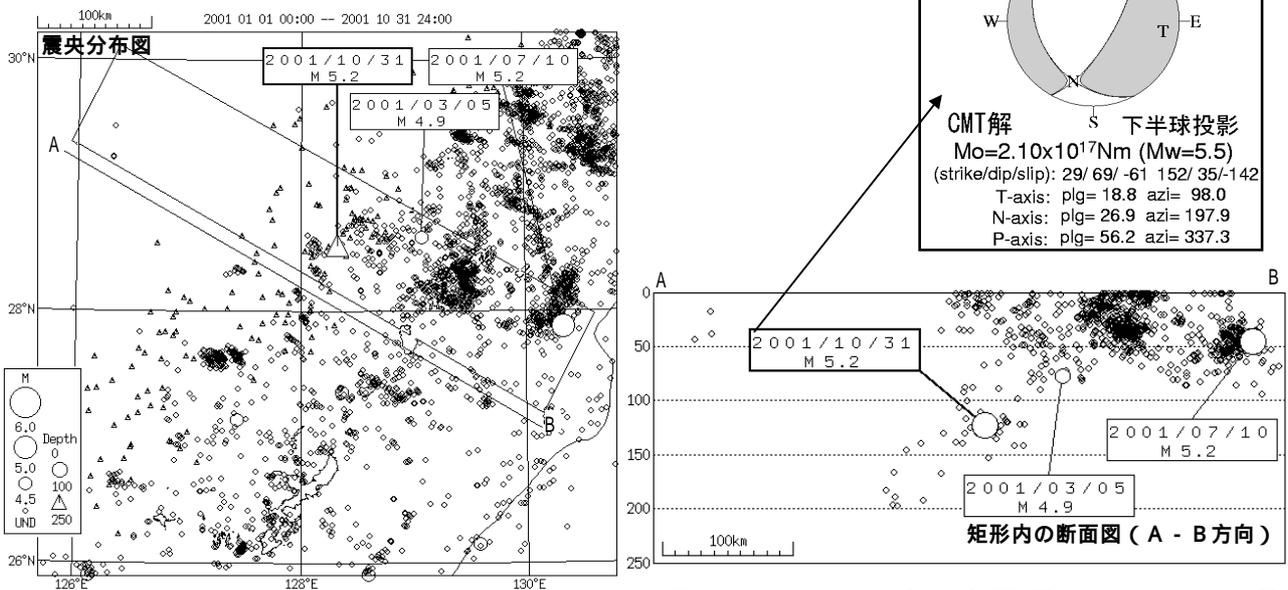
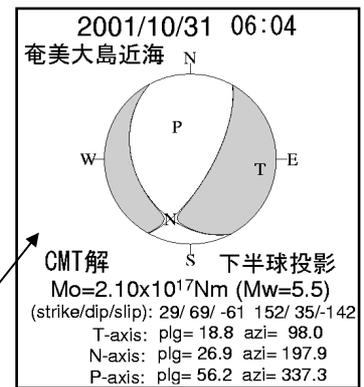


図7-1 奄美大島近海の地震活動 2001年1～10月

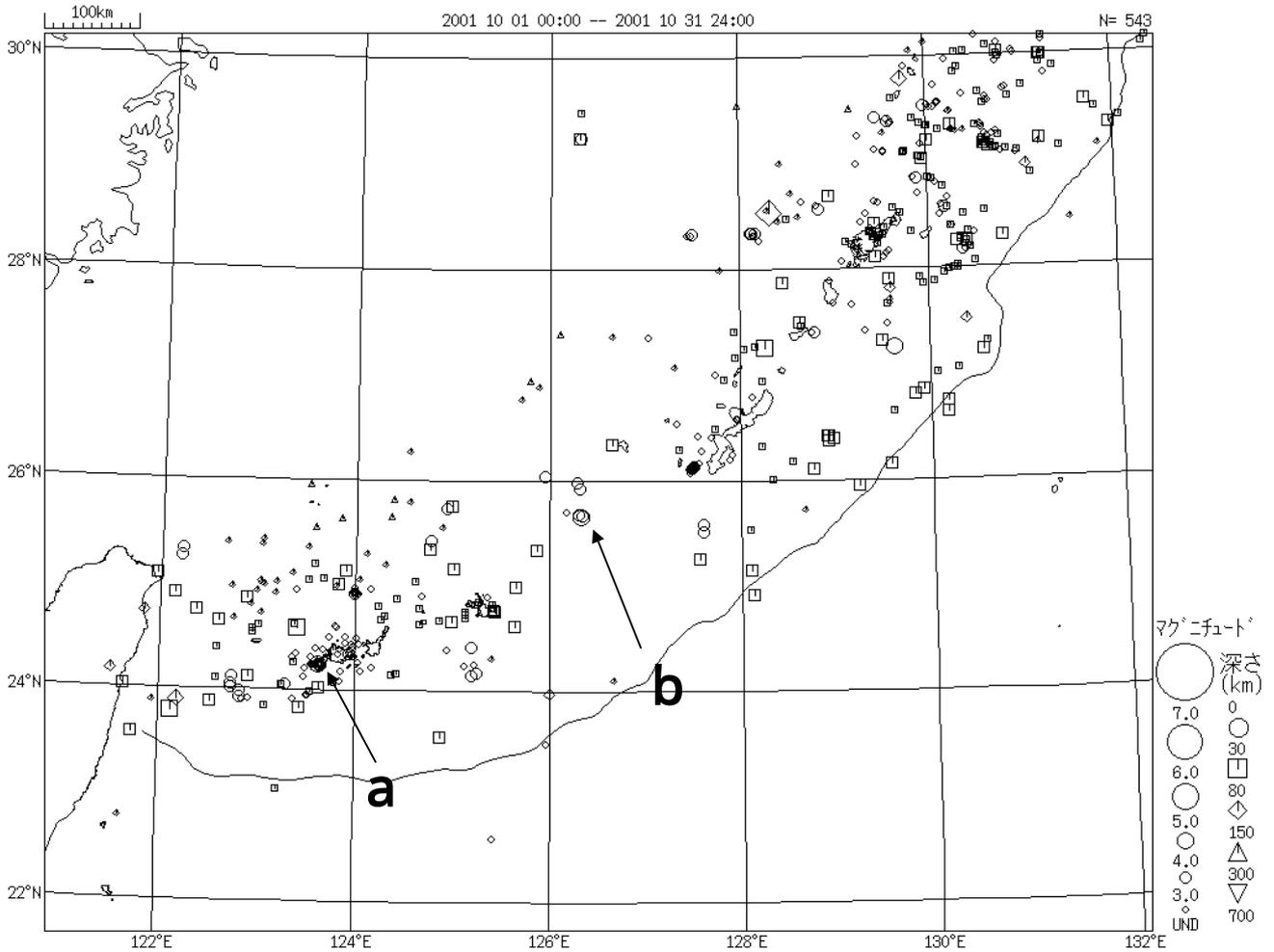


図 8 沖縄地方の震央分布図

沖縄地方

10 月に沖縄地方で震度 1 以上を観測した回数は、9 回（9 月 6 回）であった。

西表島近海（図 8 a）では、10 月 6 日から 7 日にかけて震度 1 以上を観測する地震が 3 回（すべて最大震度 1）が発生した。最大規模の地震は 10 月 6 日 06 時 58 分の M4.0 であり、10 月 8 日以降の活動は散発的である（図 8 - 1）。

10 月 26 日 10 時 18 分、沖縄本島近海で M4.6 の地震があり（図 8 b）、久米島で震度 1 を観測した。この地震は、8 月 18 日に発生した M6.3（最大震度 3）の地震の余震である。

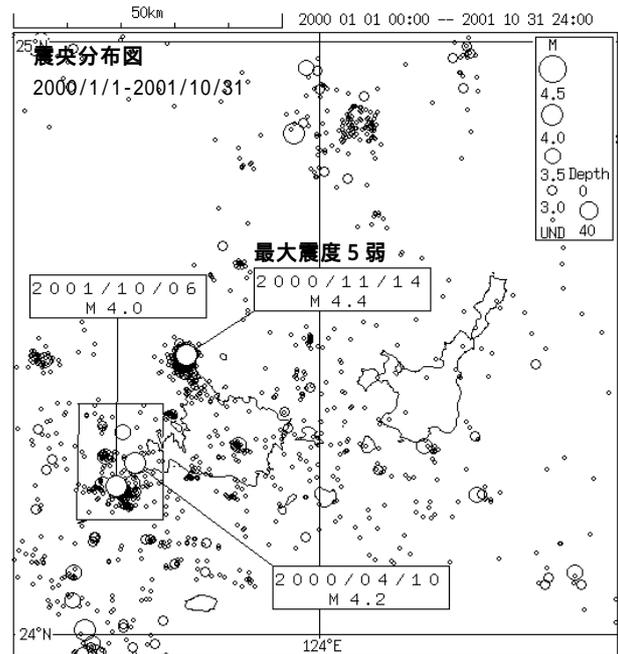
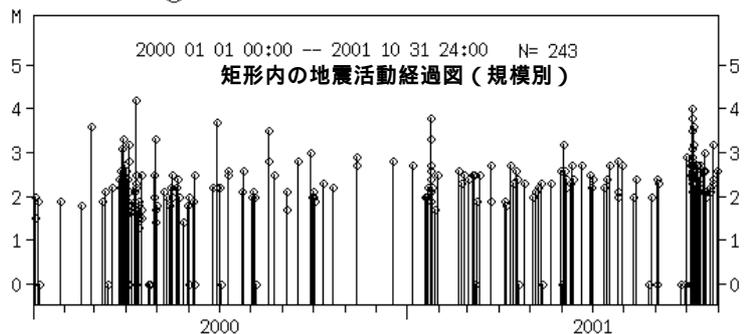


図 8 - 1 西表島近海の地震活動

最大震度 5 弱を観測した地震と震央分布図矩形内の M4.0 以上に年月日、M を示した。



東海・南関東地域の地震活動

概況

東海地域では、M4.0 以上となる地震の発生はなかった。駿河湾及びその西岸域の地震活動は、1998 年半ば以降、活動の低い状態が継続している（図 1）。

南関東地域では、M4 クラスの地震が 2 回（茨城県南部と茨城県沖）あった。

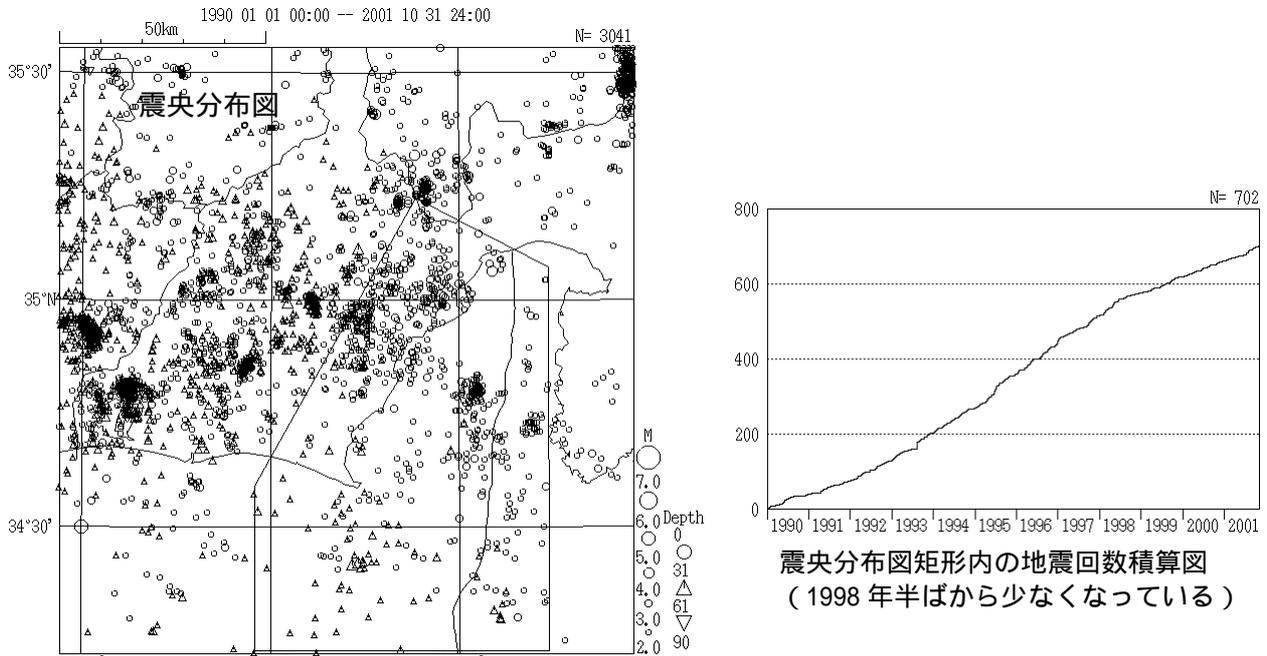


図 1 駿河湾及びその西岸域の地震活動（1990 年 1 月～2001 年 10 月、M2.0 以上）

1. 東海地域

11 日 13 時 38 分、静岡県西部（浜名湖付近）で M3.8 の地震が発生し、最大震度 2 を観測した。この地震の深さは 30km、発震機構は東北東 西南西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型（図 3 - ）で、沈み込むフィリピン海プレート内で発生したと考えられる。この付近では、2001 年 2 月 23 日に M4.9（最大震度 4）の地震が発生している（図 4）。

15 日 18 時 23 分、伊勢湾で M3.1 の地震が発生し、最大震度 1 を観測した。この地震の深さは 18km、発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型（図 3 - ）で、地殻内の地震（陸域の浅い地震）と考えられる（図 6）。

25 日 20 時 12 分、岐阜県美濃中西部で M3.7 の地震があり、最大震度 2 を観測した。この地震の深さは 13km、発震機構は、東北東 西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型（図 3 - ）で、地殻内の地震と考えられる（図 6）。

27 日 03 時 04 分、愛知県西部で M3.4 の地震があり、最大震度 2 を観測した。この地震の深さは 12km、発震機構は、北東 南西方向に圧力軸を持つ型（図 3 - ）で、地殻内の地震と考えられる。この付近では、2001 年 9 月 27 日に M4.3（最大震度 4）の地震が発生している（図 6）。

伊豆半島東方沖では、M2.0 以上の地震は 3 回発生した（9 月なし）。10 月 9 日に M2.7（最大震度 1）、20 日に M2.5（最大震度 2）の地震がこれまでの活動域の北端付近で発生した（図 5）。

2. 南関東地域

2 日 23 時 02 分、埼玉県南部で、M3.7 の地震があり、最大震度 2 を観測した。この地震の深さは 74km で、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震と考えられる。発震機構は北西 南東方向に張力軸を持つ型（図 3 - ）であった（図 7）。

茨城県南部で、18 日 06 時 30 分に M4.3（最大震度 3）、21 日 14 時 24 分に M3.5（最大震度 1）の地震が発生した。地震の深さは、前者が 49km、後者が 45km、発震機構はいずれの地震も北西 南東方向に圧力軸を持つ逆断層型（図 3 - ）で、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震と考えられる（図 7）。

28 日 12 時 24 分、茨城県沖で M4.3 の地震があり、最大震度 2 を観測した。この地震の深さは 47km で、太平洋プレートの沈み込みに伴う地震と考えられる。

神奈川県西部（箱根付近）の微小な地震活動は、継続しつつも次第に減衰している。M2.1 を最大として M1.0 以上の地震は 26 回観測された（9 月 39 回）。

3. 伊豆諸島

三宅島近海から新島・神津島近海にかけての地震活動が続いた。M3.0 以上の地震は、22 日 22 時 16 分三宅島近海（御蔵島西方海域）で発生した M4.4（最大震度 1）と同地域で 26 日 14 時 08 分の M3.0 の 2 回（9 月 0 回）で、震度 1 以上を観測した地震は 9 回（9 月 6 回）発生した（p.6 参照）。

注：本文中の番号は次ページの図 2、図 3 中の数字に対応する。

2001 年 10 月 1 日 ~ 31 日（地震数 1,478）

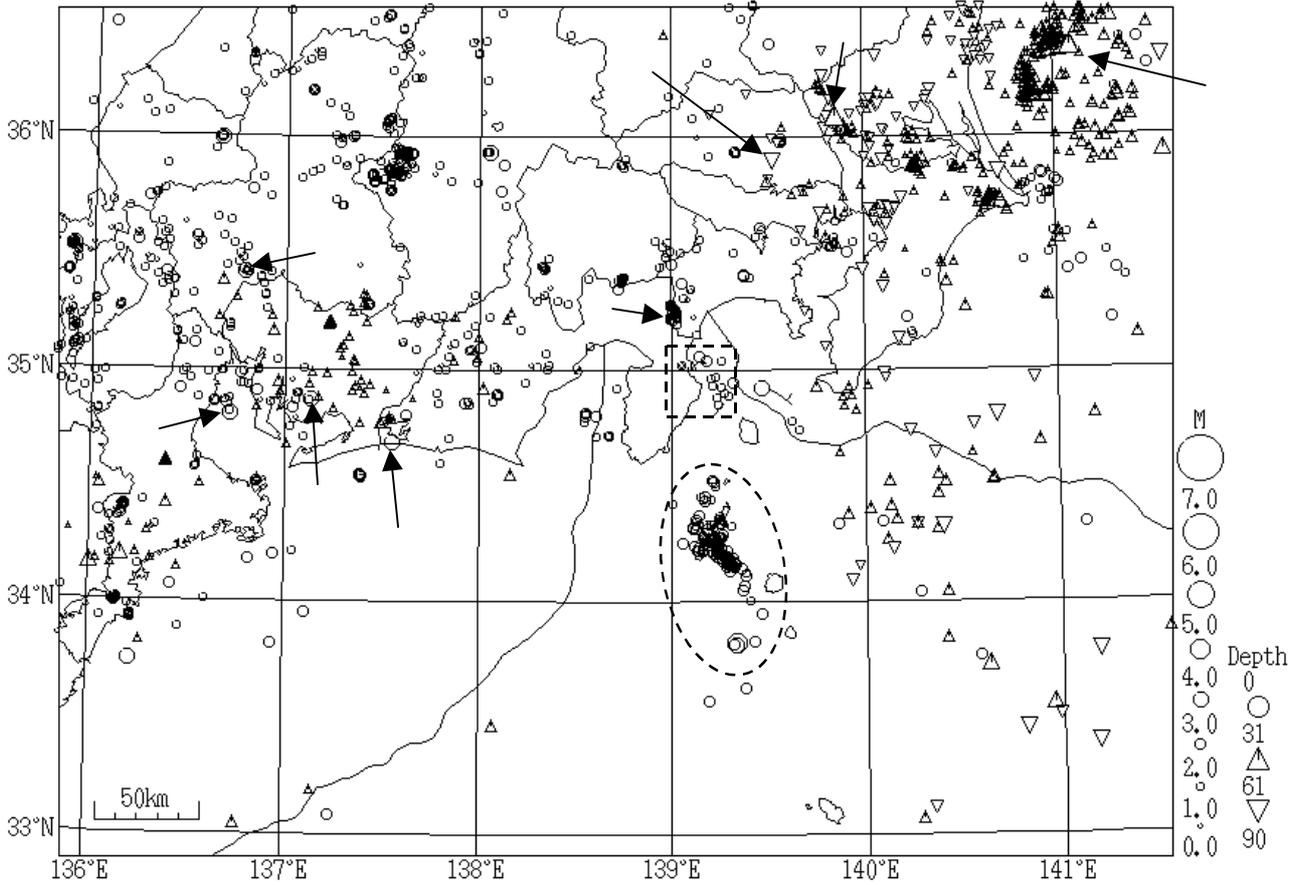


図 2 震央分布図< 図中の数字は、下の本文中の番号に対応する >

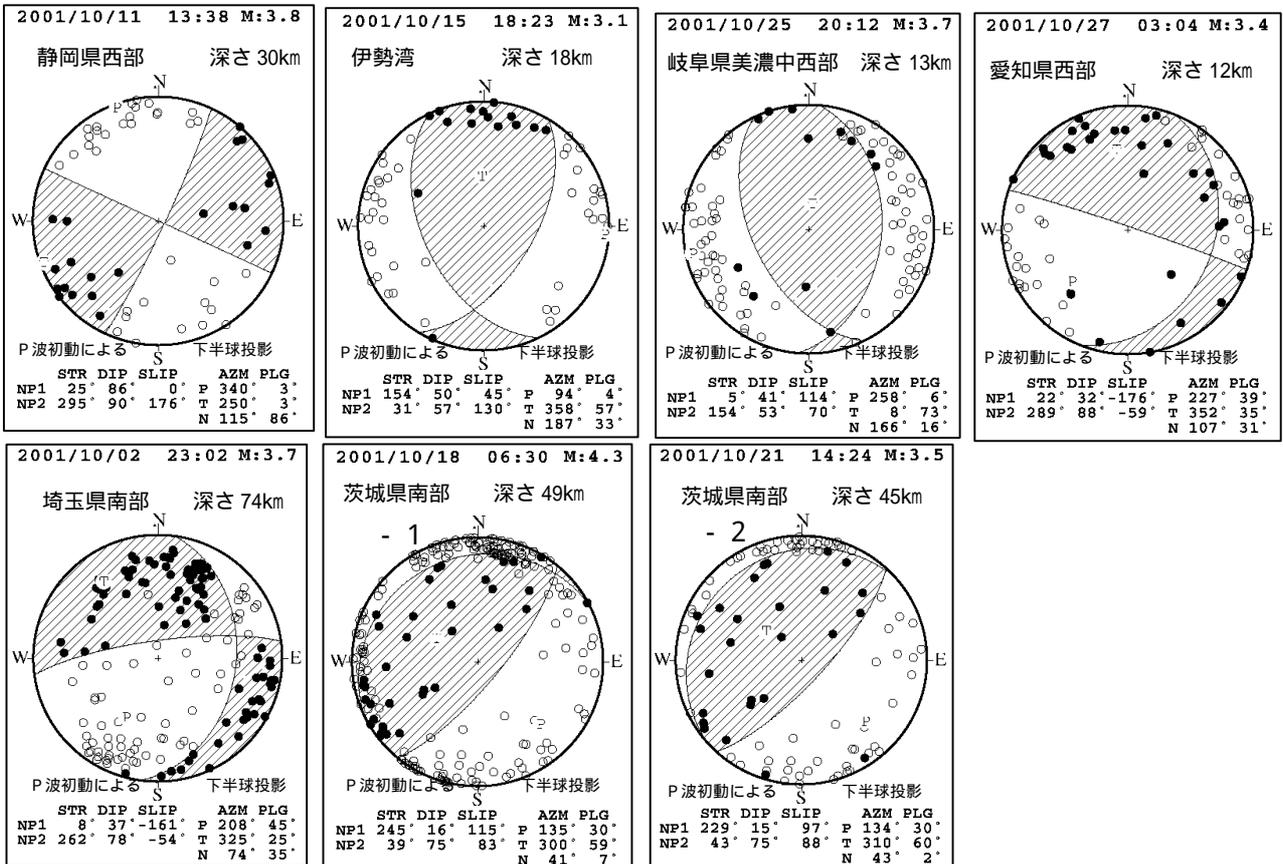


図 3 主な P 波初動による発展機構< 数字は、本文中の番号に対応する >

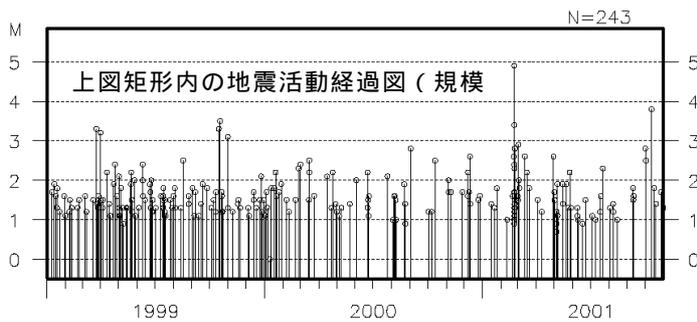
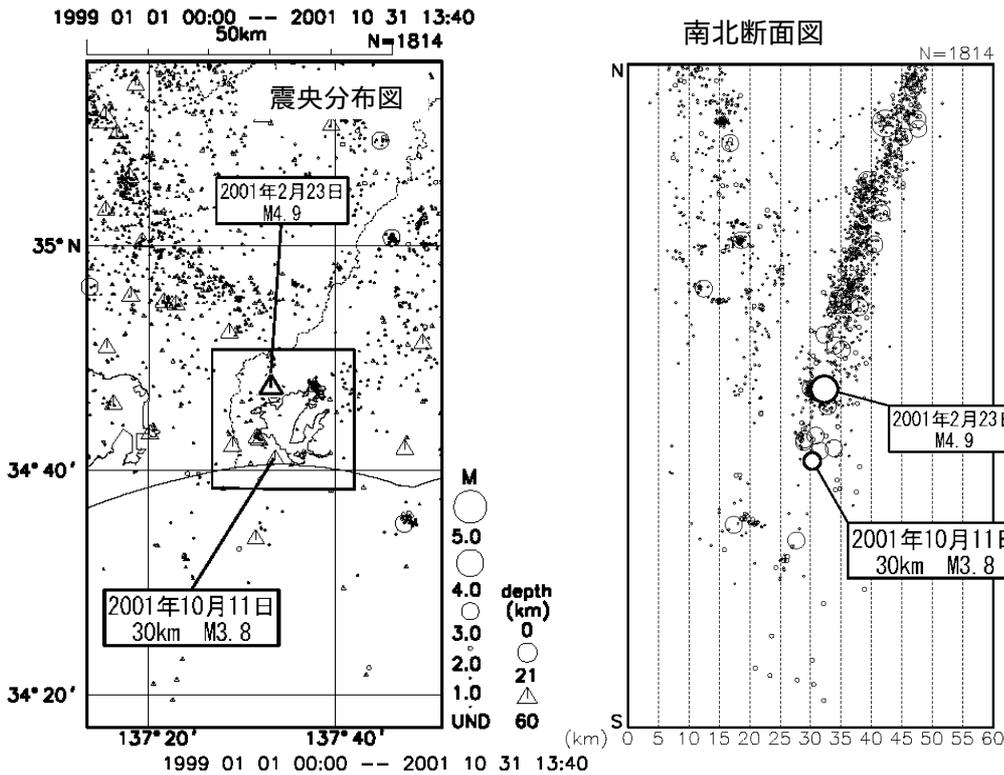


図 4 静岡県西部（浜名湖付近）の地震活動 表示期間 1999 年 1 月～2001 年 10 月
10 月 11 日、静岡県西部の浜名湖付近で M3.8、深さ 30km の地震が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生したと考えられる。この付近では、2001 年 2 月 23 日に M4.9（最大震度 4）の地震が発生している。

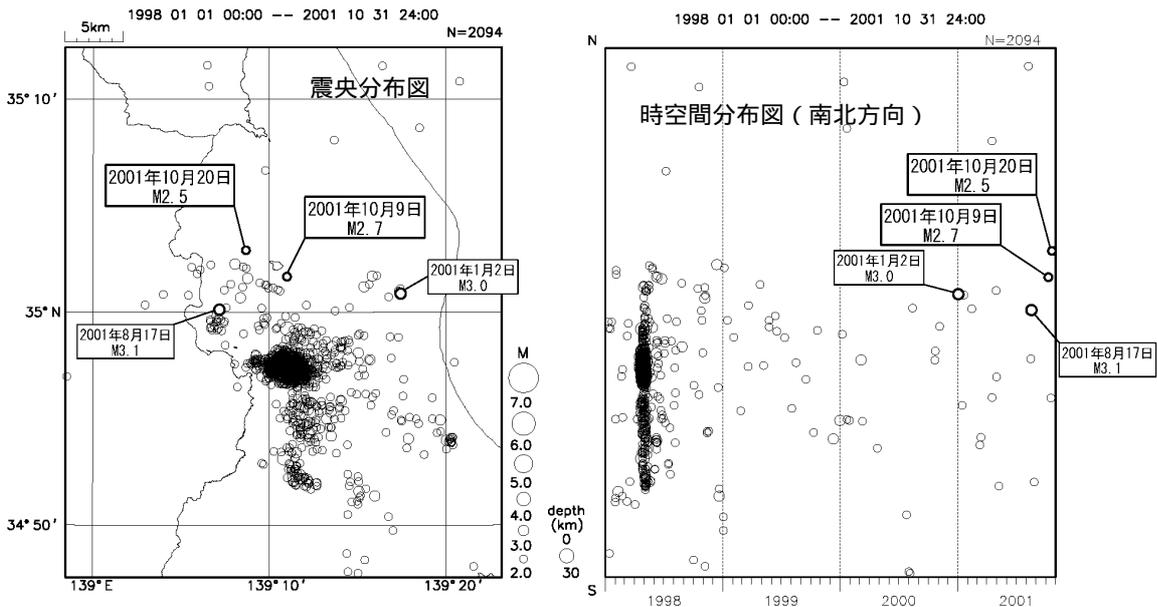


図 5 伊豆半島東方沖の地震活動 表示期間 1998 年 1 月～2001 年 10 月 M 2.0
伊豆半島東方沖では、1998 年の群発地震活動を最後に静かな状態が続いている。10 月 9 日に M2.7（最大震度 1）20 日に M2.5（最大震度 2）の地震がこれまでの活動域の北端付近で発生している。

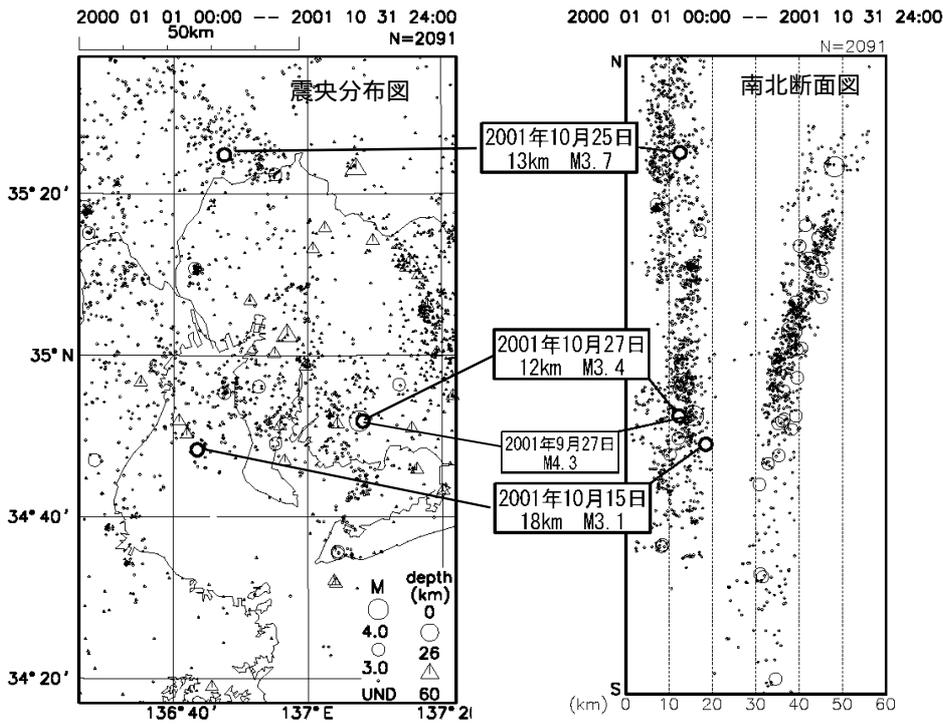


図 6 愛知県西部～岐阜県美濃中西部の地震活動 表示期間 2000 年 1 月～2001 年 10 月
 10 月 27 日に愛知県西部の地殻内で、M3.4（最大震度 2、深さ 12km）の地震があった。この付近では、ほぼ同じ場所で 9 月 27 日に M4.3（最大震度 4）の地震が発生している。10 月 25 日には岐阜県美濃中西部の地殻内で M3.7（最大震度 2、深さ 13km）の地震が発生した。

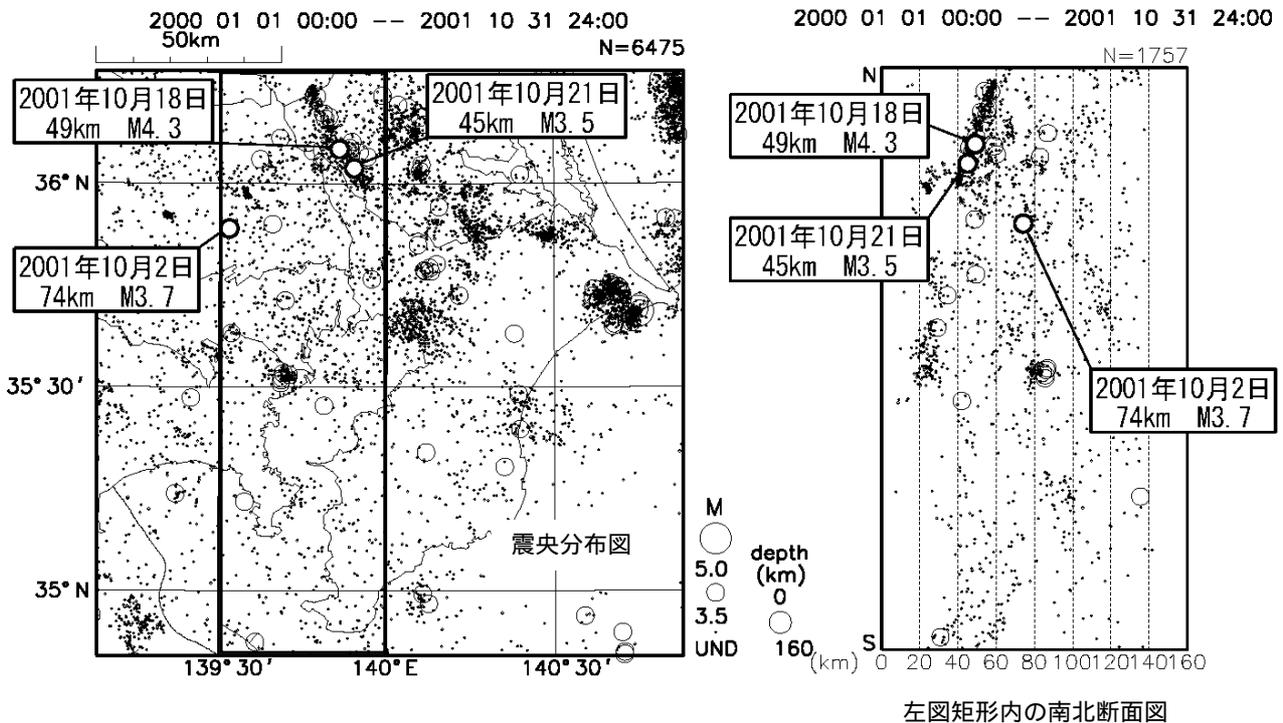


図 7 南関東地域の地震活動 表示期間 2000 年 1 月～2001 年 10 月
 茨城県南部で、10 月 18 日に M4.3（最大震度 3）、10 月 21 日に M3.5（最大震度 1）の地震があった。地震の深さは前者が 49km 後者が 45km で、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震と考えられる。
 10 月 2 日に埼玉県南部で、M3.7 の地震があり、最大震度 2 を観測した。この地震の深さは 74km でフィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震と考えられる。

日本及びその周辺で発生した主な地震と津波予報を行った地震

表 1 「マグニチュード 6.0 以上」、「被害を伴った」、「震度 4 以上を観測した」、「津波予報を行った」のいずれかに該当する地震の表

番号	震源時 月 日 時 分	震央地名	震源要素(緯度、経度、深さ、マグニチュード)、津波予報(注1)	M H S T (注2)	最大震度・被害状況等(注3)
1	10 04 02 25	千島列島	46° 16.8'N 149° 07.9'E 324km M:6.0	* . . .	2:北海道 厚岸町尾幌、他 2 点 岩手県 二戸市福岡
2	10 15 01 53	和歌山県南部	33° 49.6'N 135° 25.4'E 23km M:4.3	. . . *	4:和歌山県 中辺路町栗栖川*

注 1) 震源要素は再調査された後、修正されることがある。

注 2) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波予報を行った地震、として該当項目に * を印した。

注 3) 最大震度の観測点名にある * 印は地方公共団体の震度観測点の情報であることを表す。被害の報告は総務省消防庁による。

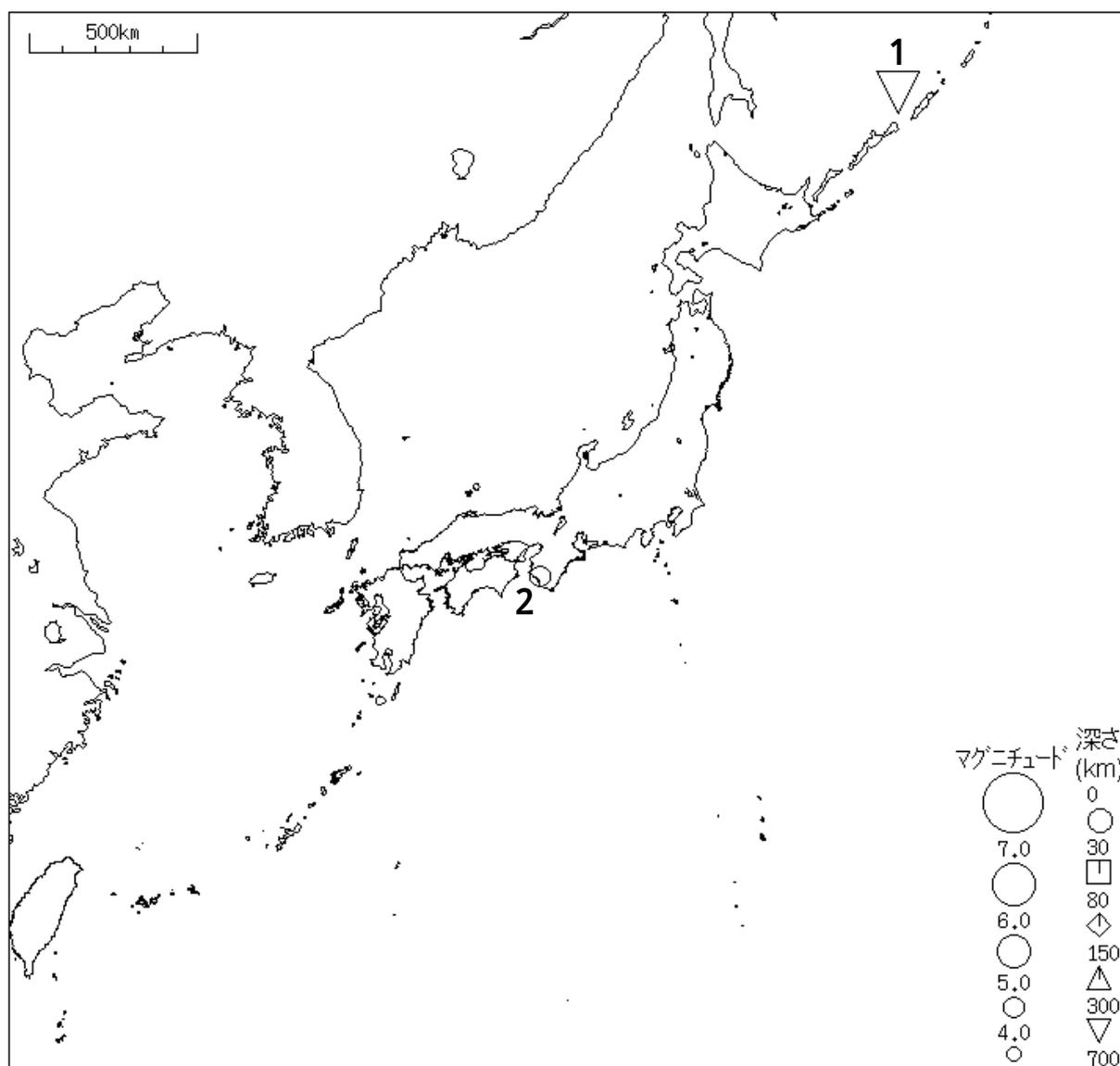


図 1 震央分布図 <数字は、表 1 の番号に対応する>

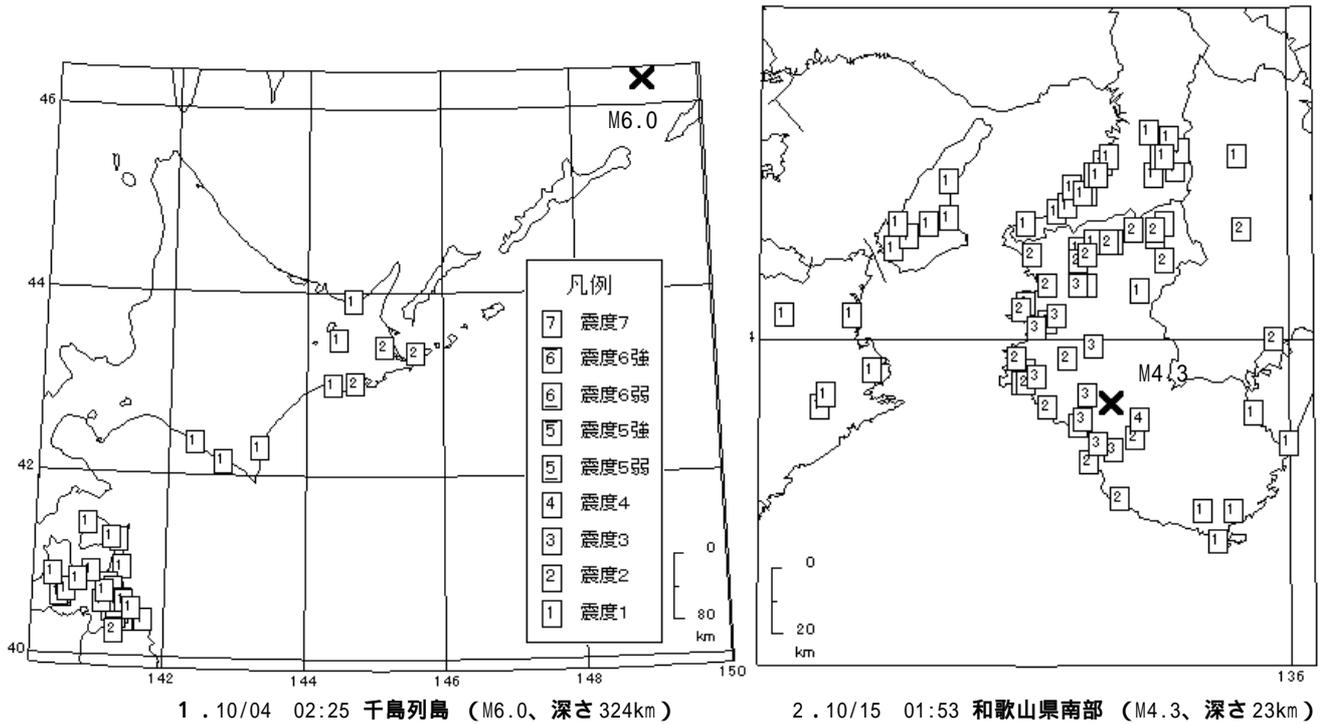
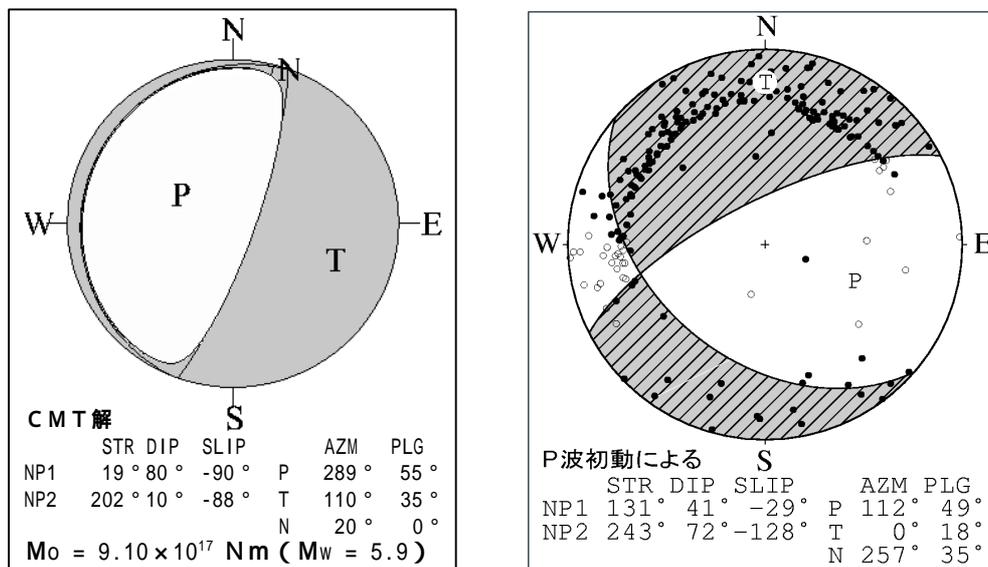


図 2 震度分布図 <地震の数字は、表 1 の番号に対応する>



1. 10/04 02:25 千島列島 (M6.0、深さ 324km)
プレートの沈み込む方向（西北西方向）に圧力軸をもつ

2. 10/15 01:53 和歌山県南部 (M4.3、深さ 23km)
南北方向に張力軸を持つ正断層型

図 3 発震機構 <図の数字は、表 1 の番号に対応する>

主な地震のうち、求めた発震機構解（P波による初動解及び CMT(Centroid Moment Tensor) 解）を示す。図は下半球投影である。

ここに示した発震機構は再調査された後、修正されることがある。確定された P 波初動による発震機構解は「地震・火山月報（カタログ編）」を参照。

発震機構の各パラメータについては、「地震観測指針（調査編）：気象庁 1990」参照。

世界の主な地震

10 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

2001 10 01 00:00 --- 2001 10 31 24:00

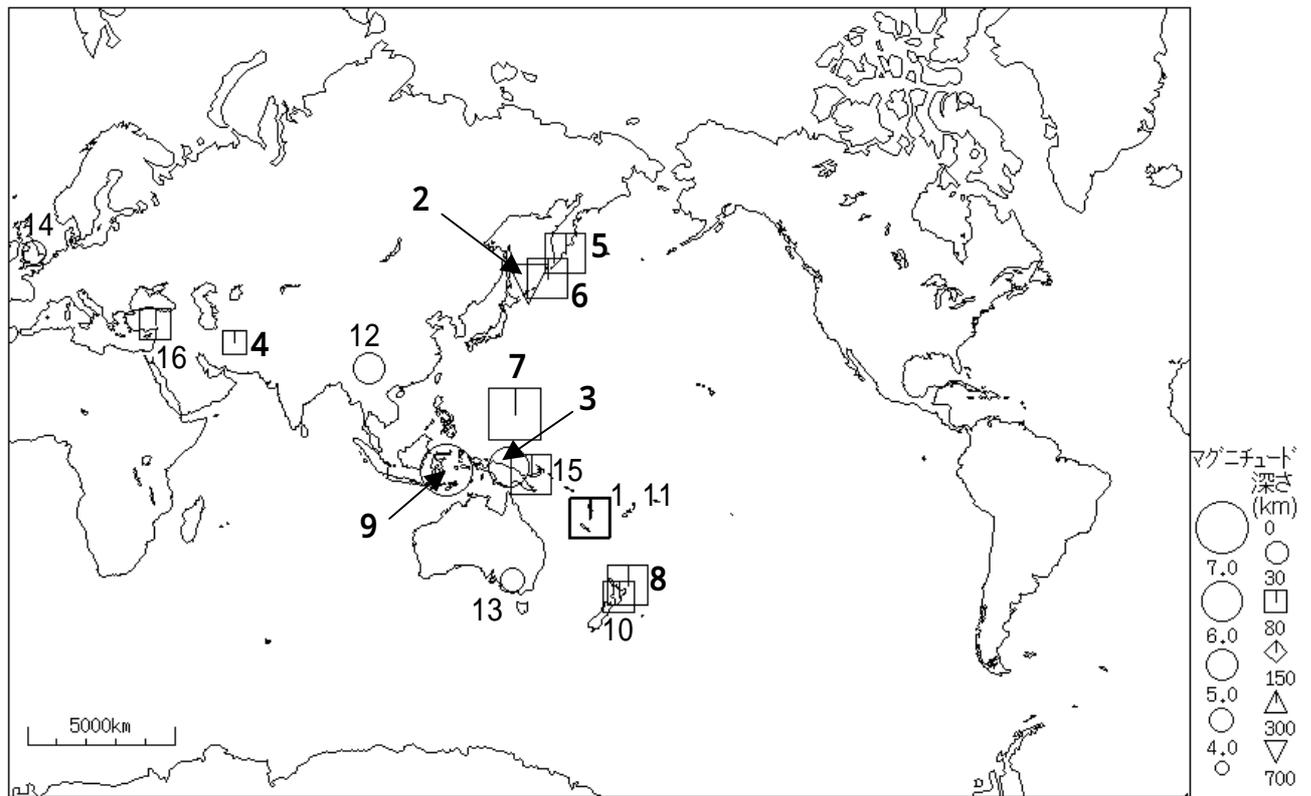


図 1 2001 年 10 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布
 <震源要素は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>

* : 数字は、表 1 の番号に対応する。

** : マグニチュードは Mb (実体波マグニチュード) Ms (表面波マグニチュード) のいずれか大きい値を用いて表示している。

表 1 2001 年 10 月に世界で発生したマグニチュード 6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	月日時分	緯度	経度	深さ(km)	Mb	Ms	Mw	震央地名	被害状況
1	10月01日04時01分	S18° 26.7' E168° 07.9'	33#	5.4	6.2	6.1	バヌアツ諸島		
2	10月04日02時25分	N46° 16.8' E149° 07.9'	324	5.6	(6.0)	5.9	千島列島		
3	10月07日11時21分	S 3° 12.7' E142° 58.9'	10*	5.7	6.1	6.2	ニューギニア島北部沿岸付近		
4	10月08日10時17分	N32° 53.8' E 60° 14.1'	33#	4.8	4.1		イラン北部	建物被害200件以上	
5	10月09日03時14分	N52° 36.1' E160° 18.0'	49	5.9	6.4	6.4	カムチャツカ東方沖		
6	10月10日08時53分	N47° 44.5' E155° 08.5'	33#	6.5	5.7	6.0	千島列島東方		
7	10月13日00時02分	N12° 39.7' E144° 55.0'	37*	6.7	7.3	6.9	マリアナ諸島南方	小被害	
8	10月15日12時49分	S39° 43.2' E176° 33.4'	39	5.2	5.2		ニューゼーランド北島	小被害	
9	10月19日12時28分	S 4° 02.5' E123° 55.9'	10*	6.4	7.3	7.4	バンダ海		
10	10月21日09時29分	S36° 59.5' E179° 01.8'	33#	5.9	6.8	6.6	ニューゼーランド北島東方沖		
11	10月27日08時05分	S19° 00.7' E167° 30.4'	33#	6.0	6.0	6.0	バヌアツ諸島付近		
12	10月27日14時35分	N26° 15.0' E100° 42.6'	10*	5.4	5.5	5.7	中国 雲南省	死者 1名以上、負傷者220名以上、 建物被害3000件以上	
13	10月27日16時58分	S35° 16.0' E144° 12.3'	10*	4.3			オーストラリア ニューサウスウェールズ州	小被害	
14	10月29日01時25分	N52° 43.3' W 0° 55.6'	10*				イギリス	小被害、ローカルMは4.1	
15	10月31日18時10分	S 5° 57.9' E149° 56.4'	33#	5.8	6.9	6.9	バヌアニューギニアニューブリテン付近		
16	10月31日21時33分	N37° 15.8' E 36° 02.7'	33#	5.1			トルコ	負傷者 5名以上、建物被害数件	

- ・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による（2001 年 11 月 8 日現在）。ただし、日本付近で発生した地震については震源及びマグニチュード（Ms の欄に括弧を付して記載）は気象庁、被害状況は総務省消防庁による。
- ・時分は震源時で日本時間 [日本時間 = 協定世界時 + 9 時間] である。
- ・Mw は USGS のモーメントマグニチュードである。
- ・USGS によれば、震源の深さ「33#」は、震源計算による深さの精度が得られないため、「33km」に固定していることを示す。
- ・震源の深さ「10*」「37*」は、震源計算による深さではなく、別の方法による推定値である。

日本の主な火山活動

全国の火山の概況

三宅島では有色噴煙が確認された。多量の火山ガスの放出が継続し、噴煙活動は依然活発である。硫黄島では小規模な噴火があった。桜島では噴火・爆発があった。薩摩硫黄島及び諏訪之瀬島では島内で降灰があった。

図 1 以下には噴火をした火山（ ） 観測データ等に变化のあった火山（ ）を示す。

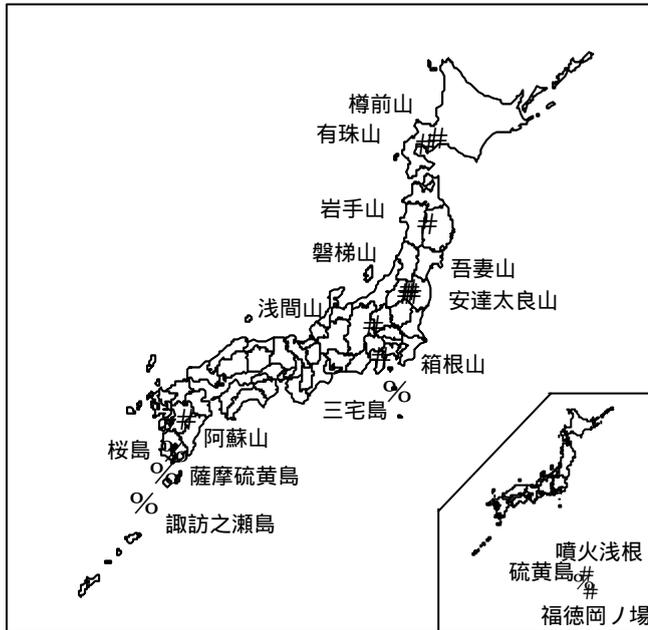


図 1 2001 年 10 月に活動した火山

表 1 過去 1 年間に活動した火山

火山名	2000年			2001年										
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
雌阿寒岳														
十勝岳														
樽前山														
有珠山														
北海道駒ヶ岳														
岩手山														
吾妻山														
安達太良山														
磐梯山														
那須岳														
日光白根山														
浅間山														
新瀧焼山														
富士山														
箱根山														
三宅島														
噴火浅根														
硫黄島														
福徳岡ノ場														
九重山														
阿蘇山														
雲仙岳														
桜島														
開聞岳														
薩摩硫黄島														
諏訪之瀬島														

各火山の活動概況

本文の火山名の後の [噴煙・噴気・地震・微動・空振・地殻変動・熱・火山ガス等] は、掲載した理由となった火山現象を示す。

樽前山 [地震・熱]

火口温度は引き続き高温の状態が継続した。

地震の月回数 は 101 回（9 月 107 回）と、依然やや活発な状態である。火山性微動の発生はなく、噴煙等の表面現象にも変化はなかった。

26 日に行った現地観測では、赤外放射温度計による A 火口の温度は 291 で、前回（9 月 6 日 263 ）同様、依然として高温の状態が続いている。（以上図 2）

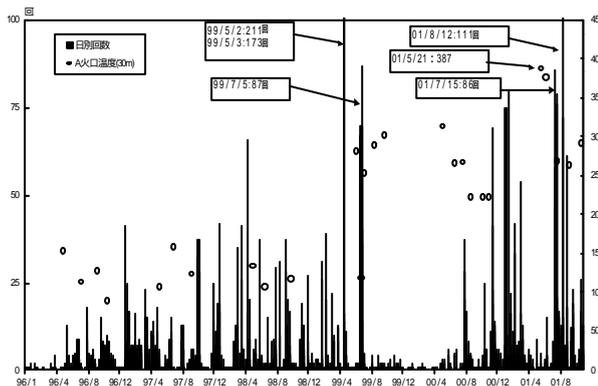


図 2 樽前山 日別地震回数及び A 火口温度 (1996 年 1 月～2001 年 10 月)

有珠山 [噴煙・熱]

金比羅火口群や西山麓火口群では、噴煙活動や地熱活動が継続した。

16、25 日に行った火口調査では K - B 火口の噴石等の放出は引き続き停止しており、火口底は湯だまりの状態が続いていた。湯だまりの中央部からは熱水が湧き出しているが、水位等に大きな変化はなかった。

地震回数は 1 日当たり 0 ~ 3 回で、月回数は 29 回（9 月 24 回）であった。火山性微動、空振は観測されなかった。

遠望観測では、噴煙の高さの最高は火口上 500m 以上（白色、6、12 日）であった。

気象庁の G P S 観測では、特に異常な地殻変動はみられなかった。

岩手山 [地震・微動・噴気]

やや活発な地震活動及び噴気活動が継続した。

地震回数（東北大学松川観測点）は 1 日当たり 0 ~ 17 回で、月回数は 90 回（9 月 47 回）であった。岩手山東側のやや深いところ（深さ 10km 前後）を震源とする低周波地震は 12 回（9 月 4 回）発生した。モホ面付近（深さ 30km 前後）が震源とみられる低周波地震は 8 回（9 月 4 回）発生した。震度 1 以上を観測した地震はなかった。

火山性微動は 1 回（6 日）発生した。

遠望観測では、黒倉山山頂の噴気の高さの最高は 200

m（15日）であった（図3）。

3～4日に行った現地観測（山頂付近から岩手山西側）では表面現象に大きな変化はみられなかった。

26日に岩手県の協力により行った上空からの観測では、西岩手で新たな変化はみられなかった。

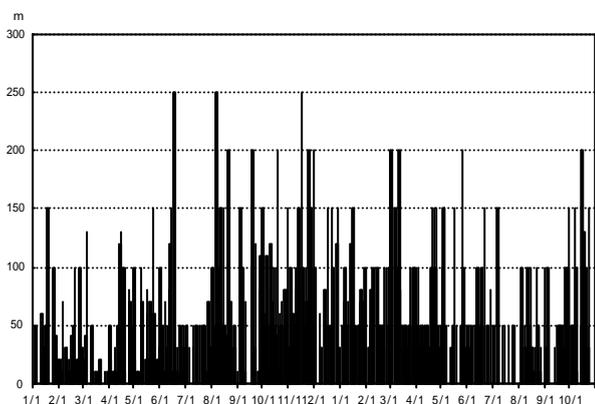


図3 岩手山 日別最大噴気の高さ
（2000年1月～2001年10月）

吾妻山 [地震]

やや活発な地震活動が継続した。

地震回数は、1日当たり0～17回で月回数は175回（9月140回）であった（図4）。山体直下の浅いところが震源とみられる低周波地震は、1日当たり0～10回発生し、月回数は95回（9月65回）であった。モホ面付近（深さ30km前後）が震源とみられる低周波地震は4回（9月1回）発生した。

遠望観測では、噴気は確認されなかった。

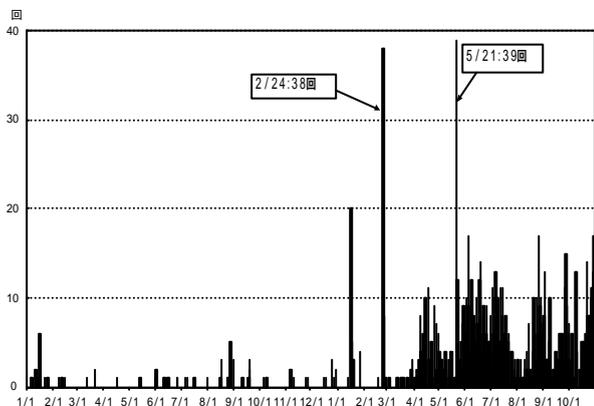


図4 吾妻山 日別地震回数
（2000年1月～2001年10月）

安達太良山 [噴気]

遠望観測では、18、19日に沼ノ平で高さ200mの噴気を確認した。

地震活動等に大きな変化はみられなかった。

磐梯山 [地震・微動・噴気]

やや活発な地震活動が継続した。

地震回数は1日当たり0～12回で、月回数は83回（9月85回）であった（図5）。山体直下の浅いところを震源とする低周波地震は、10回（9月8回）発生した。モホ面付近（深さ30km前後）が震源とみられる低周波地震、震度1以上を観測した地震はなかった。

火山性微動は8回（9月3回）発生した。

G P S観測では、特に異常な地殻変動はみられなかった。

遠望観測では、火口壁（Y-2）の噴気の高さの最高は50m（18日）であった。

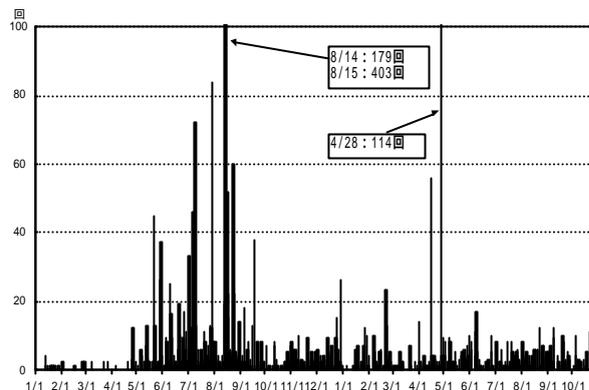


図5 磐梯山 日別地震回数
（2000年1月～2001年10月）

浅間山 [地震・微動・噴気]

地震活動がやや活発化した。山頂火口内で新たな噴気孔の出現や噴気地帯の拡大を観測した。

地震回数は29日に79回とやや多くなったが、それ以外は1日当たり0～36回で、月回数は526回（9月309回）であった（図6）。18日に規模のやや大きい地震（M1.8）が発生したが、震度1以上を観測した地点はなかった。

火山性微動は24日に1回発生した（1999年9月5日以来）。

遠望観測では、噴煙の高さの最高は火口上700m（白色、27日）であった。

16日に行った火口観測では、山頂火口内に新たな噴気孔が確認された（前回の観測は2000年10月）。また、火口底での噴気地帯の拡大や、噴気活動による変色域の拡大も確認された。噴気地帯の地表面温度の最高は142であった（前回103）。

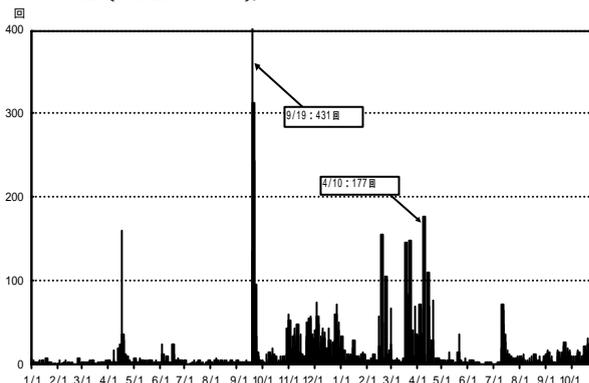


図6 浅間山 日別地震回数
（2001年1月～2001年10月）

箱根山 [地震・地殻変動]

地震活動は低下傾向にあった。

箱根山周辺を震源とする規模の小さな地震の発生は継続しているが、回数は減少傾向にある。地震回数は1日当たり0～4回で、月回数は26回（9月38回）であった（図7）。火山性の微動は観測されていない。

国土地理院のG P S観測によると、箱根山を中心にするやかな膨張を示していた地殻変動は鈍化傾向にある。

神奈川県温泉地学研究所の傾斜観測によると、傾斜変化は複数の観測点で継続しているものの鈍化傾向がみられた。

表面活動には特に大きな変化はみられなかった。

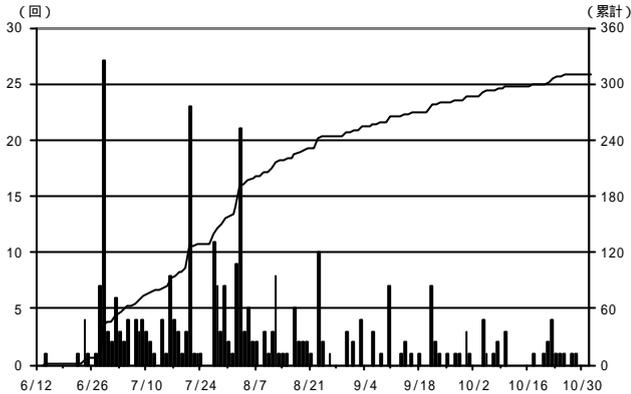


図 7 箱根山 日別地震回数
(2001年6月12日~2001年10月31日)

三宅島 [火山ガス・噴煙・微動・熱・地殻変動]

11、16日に有色噴煙を観測した。また、多量の火山ガスの放出が継続した。

今期間も、山頂火口からは連続的に噴煙を放出している。11日03時34分頃、09時02分頃、16日07時22分頃に小規模な噴火があり、火山灰を含む噴煙(11日03時34分不明、09時02分灰白色100m未満、16日灰色1,500m)、島内で少量の降灰を確認した。また、11日03時34分及び16日の噴火は、微動、空振を伴うものであった。有色噴煙を確認したのは9月28日以来である。それ以外は水蒸気を中心とする白色噴煙であった。噴煙の高さは火口上100~1,500mで、最高は火口上1,500m(21、22、24、29、31日)であった(9月3,000m)。

時折まとまって火山性微動が発生する現象は今期間、30~31日にかけてみられたが、いずれも振幅は小さいものであり、これらに伴う火山活動の変化等はみられなかった。連続的に発生している火山性微動は、引き続き振幅の小さい状態が続いている。

地震活動は低調な状態が続いている。振幅が小さい低周波地震は、時折発生した。

三宅島の収縮を示す地殻変動はほぼ停滞している。

4、11、24日に行った上空からの観測*によると、主火口からの白色噴煙の放出は依然継続していた。また4日の観測では、東側火口壁の崩落を確認した。主火口からの噴煙の温度は依然高い状態であり、上空から行った赤外放射温度計による観測では、火口内温度は150以上(9月270~494)であった。また、同時に行った二酸化硫黄の放出量の観測*では、約18,000~41,000トン/日と、今期間も依然高いレベルでの放出が継続した(9月4,000~35,000トン/日)。また、上空からの観測によると、二酸化硫黄と思われる青白い火山ガスが、火口上空から風下に流れているのが観測された。(以上、図8)

全磁力の連続観測では、特に異常な変化はみられなかった。

*：東京消防庁・警視庁・航空自衛隊の協力による。

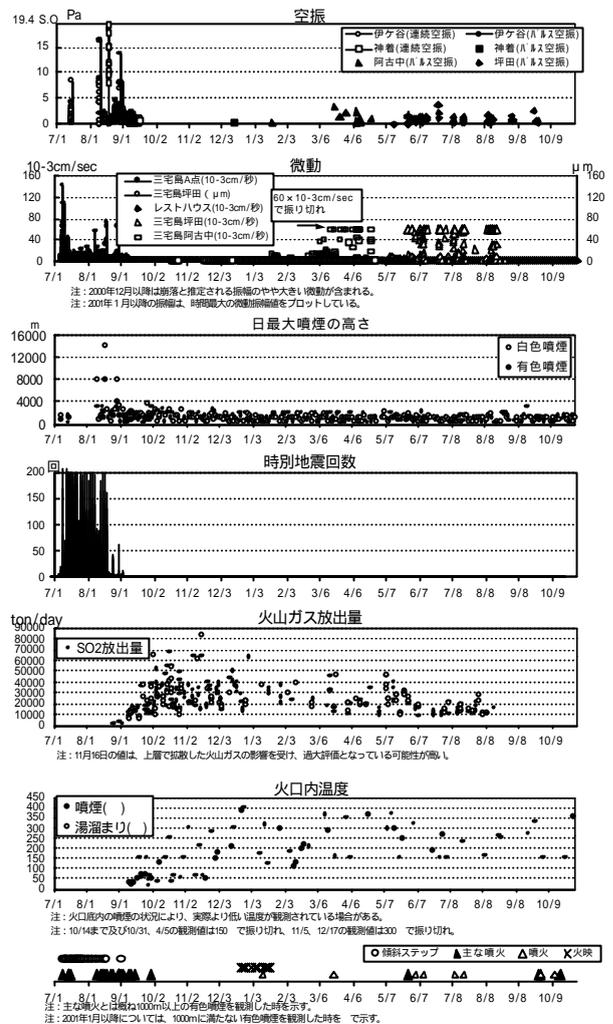


図 8 三宅島 火山活動経過図
(2000年7月~2001年10月)

噴火浅根 [変色水]

変色水域を観測した。

海上保安庁が29~31日に実施した上空からの観測によると、直径約100mの扇状の青白色変色水域が確認された(変色水域の確認は1998年5月21日以来)。

硫黄島 [噴煙]

小規模な噴火(水蒸気爆発)が発生した。

海上自衛隊によると、19日07時26分頃に、島の北西側海岸(井戸ヶ浜)で灰白色の噴煙が約200mの高さまで上がるのが確認された。

同日に航空及び海上自衛隊の協力で行った上空からの観測では、井戸ヶ浜の直径10m、深さ2~3m程度の火口から、間欠的に数10mの高さの土砂噴出が発生し、それに伴い白色の噴煙が数100mの高さまで上がるのを観測した。赤外線放射温度計による観測では、火口内温度の最高は50であった。

噴火活動は、20日朝以降は徐々に弱まり、23日朝に100m程度の白色の噴煙が認められて以後は静かな状態であった。

防災科学技術研究所の震動観測によると、この噴火に伴う地震活動はほとんど観測されなかった。

福徳岡ノ場 [変色水]

変色水域を観測した。

海上保安庁が 29～31 日に実施した上空からの観測によると、東西方向に並んだ 3 点から、それぞれ長さ約 3,000m、幅約 50m の南南西に伸びる 3 本の帯状の変色水が確認された。変色水域の色は、西から黄褐色、青白色、黄緑色であった（変色水域の確認は 2001 年 6 月 13 日以来）。

阿蘇山 [熱・噴湯・微動]

火口壁の赤熱及び噴湯現象が継続した。

2000 年 11 月から確認されている中岳第一火口南側火口壁の一部の赤熱は、今期間も引き続き観測された。赤外放射温度計による火口壁の温度は 192～232（9 月 205～230）であり、高温の状態が続いている。

火口内は依然として全面湯だまりの状態であるが、湯量の減少傾向が続いている。湯だまりの温度は 53～57（9 月 57～58）であった。南側火口壁下で引き続き噴湯現象を観測した。（以上図 9）

地震回数はやや多くなり、月回数は 91 回（9 月 40 回）であった。21 日に火口付近を震源とする地震が発生し、白水村中松で震度 1 を観測した。

孤立型微動の発生回数は 8 月下旬以降減少傾向にあり、1 日当たり 0～2 回で、月回数は 16 回（9 月 8 回）であった。

G P S 観測では、特に異常な変動はみられなかった。

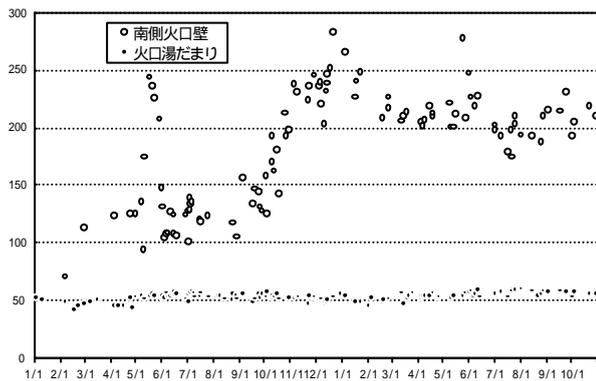


図 9 阿蘇山中岳第一火口南側火口壁及び湯溜まりの温度
(2000 年 1 月～2001 年 10 月)

桜島 [噴煙・空振・降灰]

噴火活動が活発で、噴火・爆発を繰り返した。

噴火の月回数は 14 回（9 月 7 回）で、そのうち爆発は 10 回（9 月 4 回）であった。8 回の爆発のうち、体感空振を 4 回（中* 1、小** 3）観測したが、爆発音、噴石等はなかった。火口からの噴煙の高さの最高は 25 日 16 時 50 分の噴火の 2,000m（9 月 1,800m）であった。（以上図 10）

鹿児島地方気象台における月の降灰日数は 15 日（9 月 14 日）で、月の降灰量は 31g/m²（9 月 11g/m²）であった。

G P S 観測では、特に異常な変動はみられなかった。

* 中：誰もが感じる程度。

** 小：注意深くしていれば感じる程度。

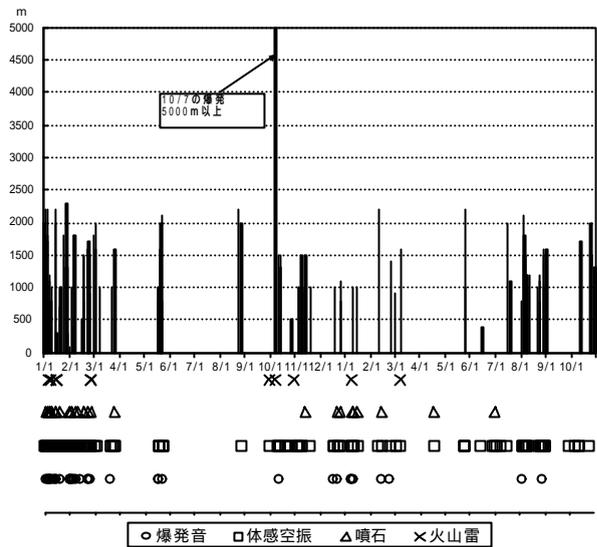


図 10 桜島の爆発時の噴煙の高さ及び伴う現象
(2000 年 1 月～2001 年 10 月)

薩摩硫黄島 [地震・微動・降灰]

活発な地震活動が継続した。島内で降灰があった。

規模の小さな地震は依然として多い状態であり、地震回数は 1 日当たり 70～132 回で、月回数は 3,332（9 月 3,159 回）であった（図 11）。また、連続的な振幅の小さい火山性微動も頻繁に発生した。

24～26 日にかけて実施した現地観測では、硫黄岳から白色の噴煙が上がり、山頂付近で火山灰が 20cm 堆積しているのを観測した。

三島村役場によると、4 日、6～9 日、24～26 日、31 日に島内で降灰があった。

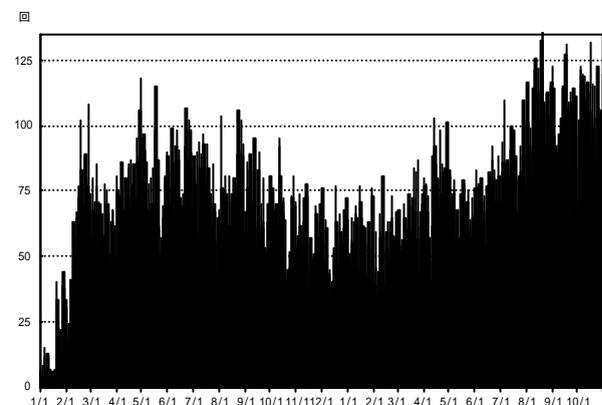


図 11 薩摩硫黄島 日別地震回数
(2000 年 1 月～2001 年 10 月)

諏訪之瀬島 [噴煙・降灰・微動]

噴火・爆発が発生し、有色噴煙及び降灰が確認された。

11～12日に7回、14日に4回の爆発を観測した。十島村役場によると、11日14時ころから御岳より有色噴煙が上がっているのを確認した。

火山性微動は、11～15日にかけて連続的に発生した。

規模の小さな地震の活動は継続しているが、地震回数は1日当たり0～19回で、月回数は94回（9月334回）と、今期間やや低調であった（図12）。

十島村役場によると、11～12日、15日、23日に島内で降灰があった。

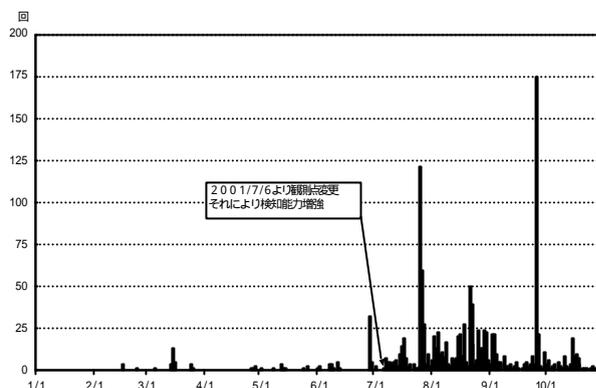


図 12 諏訪之瀬島 日別地震回数
(2001年1月～2001年10月)

表 2 2001年10月の火山情報発表状況（定期火山情報を除く）

火山名	火山情報名	発表日時	発表官署	概要
有珠山	火山観測情報第31号	22日18時40分	室蘭地方気象台	第90回火山噴火予知連絡会の検討結果 噴煙・微動・空振の状況
	火山観測情報第32号	25日14時30分		
岩手山	火山観測情報第11号	12日14時00分	盛岡地方気象台	地震・噴気の状況 第90回火山噴火予知連絡会の検討結果
	火山観測情報第12号	23日10時00分		
吾妻山	火山観測情報第2号	23日11時00分	福島地方気象台	第90回火山噴火予知連絡会の検討結果
磐梯山	火山観測情報第34号	5日14時00分	若松測候所	地震・微動・噴気の状況 地震・微動・噴気の状況 第90回火山噴火予知連絡会の検討結果
	火山観測情報第35号	19日13時30分		
	火山観測情報第36号	23日11時00分		
三宅島	火山観測情報第549号 (1日2回発表)	1日09時30分	気象庁地震火山部・三宅島測候所	噴煙・地震・微動・空振・火山ガス・地殻変動の状況、上空からの観測結果、及び上空の風・火山ガスの移動予想 第579号 小規模噴火の発生 臨時火山情報第3号 第90回火山噴火予知連絡会の統一見解
	火山観測情報第578号	15日16時30分		
	火山観測情報第579号	16日08時20分		
	火山観測情報第580号 (1日2回発表)	16日09時30分		
	火山観測情報第593号	22日16時30分		
	臨時火山情報第3号	22日18時30分		
火山観測情報第594号 (1日2回発表)	23日09時30分			
火山観測情報第611号	31日16時30分			
硫黄島	火山観測情報第3号	19日13時00分	気象庁地震火山部	噴煙の状況 噴煙の状況、上空からの観測結果
	火山観測情報第4号	19日19時15分		
諏訪之瀬島	火山観測情報第8号	11日16時30分	鹿児島地方気象台	噴煙・微動、空振の状況
	火山観測情報第9号	12日14時00分		
	火山観測情報第10号	15日14時30分		

第 90 回火山噴火予知連絡会

平成 13 年 10 月 22 日、第 90 回火山噴火予知連絡会を開催した。同連絡会は、最近の火山活動について委員及び各関係機関からの報告をもとにとりまとめ、終了後、気象庁から以下のとおり発表した。

第 90 回火山噴火予知連絡会 全国の火山活動について

2001 年 5 月以降の全国の火山活動状況は以下のとおりです。

三宅島では引き続き多量の火山ガスの噴出を伴う噴煙活動が継続しています。別紙のとおり統一見解を発表しました。

有珠山ではマグマ活動が終息しましたが、熱的活動は継続しています。

樽前山では地震活動が一時活発化し、火口の温度も高い状態が続いています。

岩手山では地震活動、地殻変動等に大きな変化はないものの、噴気活動は活発な状態が続いています。

吾妻山では低周波地震が発生するなど地震活動がやや活発になっています。

磐梯山では、山頂直下を震源とする地震、および浅い低周波地震が引き続き発生しています。

これらの火山では、今後も火山活動に注意が必要です。

1. 北海道地方

1) 雌阿寒岳

- ・ボンマチネシリ 96 - 1 火口は引き続き高温です。噴煙量は少ない状態が続いています。
- ・火山性地震の一時的な増加が時々見られました。

2) 十勝岳

- ・62 - 2 火口は引き続き高温で、活発な噴煙活動を続けています。
- ・地震活動は低調な状態で経過しました。

3) 樽前山

- ・A 火口の温度は、高温の状態が続いています。
- ・ドーム南西火口では活発な噴煙活動が続いています。
- ・火山性地震の一時的な増加が時々見られました。

4) 有珠山

- ・金比羅山火口群の K - B 火口では、少量の火山灰や噴石を含む小規模な噴出を伴う活動が続いていましたが、噴出活動に伴う火山性微動の振幅、空振は次第に小さくなり、9 月中旬以降、火山性微動や空振は観測されていません。8 月下旬頃から、次第に火口内が湯だまりの状態になりました。
- ・西山西麓火口域では弱い白色噴煙と周辺での地熱活動が継続しています。
- ・地震活動は 2000 年噴火の前と同様の状態で推移しています。

- ・西山西麓を中心として続いていた地殻変動は、ほぼ停止もしくはわずかな沈降を続けています。
- ・このように、火山活動は、5 月に比べてさらに低下してきています。

- ・なお、金比羅山火口群の K-B 火口や西山西麓火口群における地熱活動は当分継続すると考えられ、今後も火山活動の推移を注意深く見守る必要があります。

5) 北海道駒ヶ岳

- ・表面現象、地震活動、地殻変動とも特に変化はなく、火山活動は静穏な状態が続いています。
- ・1996 年の 54 年ぶりの噴火のあと、2000 年 11 月の小規模な水蒸気爆発まで、5 回の小規模な噴火が発生していることから、今後も火山活動の推移を注意深く見守る必要があります。

2. 東北地方

1) 岩手山

- ・黒倉山山頂の噴気の高さは、6 月以降は最高で 150m に達するなど、西岩手の姥倉山から黒倉山の噴気活動は、活発な状態が続いています。
- ・西岩手の大地獄谷から黒倉山・姥倉山にかけて発生する地震の回数が、やや減少する傾向が見られます。東岩手では、依然として地震活動が続いています。
- ・これらのことから、西岩手では小規模な水蒸気爆発が発生する可能性が依然として残されています。今後も火山活動の推移を注意深く見守る必要があります。

2) 吾妻山

- ・振幅の小さい火山性地震、山体直下の浅いところが震源とみられる低周波地震が、引き続き発生しています。
- ・低周波地震も引き続き発生するなど地震活動がやや活発になっています。今後も火山活動の推移を注意深く見守る必要があります。

3) 安達太良山

- ・9 月 2, 5 日に沼ノ平火口から高さ 200m の噴気が上がっていることが観測されました。また、沼ノ平火口中央部で新たに形成された噴気孔が、9 月に確認されました。
- ・沼ノ平火口南部で地下の温度が上昇したためと見られる地磁気の変化が観測されました。

4) 磐梯山

- ・山体直下の浅いところを震源とする低周波地震は引き続き時折発生しています。
- ・8 月 23 日に振幅の大きな火山性微動が観測されるなど、火山性微動が時々発生しました。
- ・地殻変動には、特に変化は認められません。
- ・低周波地震や火山性微動が時々発生するなど活動が依然として活発であることから、現時点では、小規模な水蒸気爆発の可能性は残っています。今後も火山活動の推移を注意深く見守る必要があります。

3. 関東・中部地方

1) 那須岳

- ・地震活動、表面現象とも特に変化はなく、火山活動は静穏な状態が続いています。

2) 日光白根山

- ・6月5～7日に頃にかけて、山頂付近の深さ約10kmを震源とする地震が一時多発し、最大でM3.1の地震が発生しましたが、この地震活動は6月後半にはほぼ収まりました。この地震活動域は、3月から4月にかけて一時的に活発になった地震活動の震源域から南東に離れたところに位置します。

3) 草津白根山

- ・表面現象、地震活動とも特に変化はなく、火山活動は静穏な状態が続いています。

4) 浅間山

- ・2000年11月下旬以降増加した噴煙量は、増減を繰り返しながらも、次第に減少しています。

5) 御嶽山

- ・表面現象、地震活動とも特に変化はなく、火山活動は静穏な状態で経過しています。

6) 富士山

- ・9月上旬に低周波地震の回数が一時やや増加しました。震源は4月までと同様、山頂北東側の深さ15km付近で、特に変化はありません。

7) 箱根山

- ・6月12日からカルデラ内を震源とする規模の小さい地震が多発しました。7月を境に、地震の数は徐々に減少しています。
- ・7月上旬頃から山体のゆるやかな膨張を示す地殻変動が観測されました。この変動は、9月以降は次第に鈍化しました。

8) 伊豆東部火山群

- ・地震活動に特に変化はなく、火山活動は静穏な状態が続いています。

9) 伊豆大島

- ・地震活動、表面現象とも特に変化はなく、火山活動は静穏な状態が続いています。
- ・山体膨張の地殻変動が続いていましたが、今年に入り停滞し始めています。

10) 新島・神津島

- ・地震活動は新島・神津島付近から三宅島付近にかけて、低調ながらも続いています。
- ・地殻変動は、まだ完全な停止にはいたっていません。

11) 三宅島

- ・別紙のとおり統一見解を発表しました。

12) 硫黄島

- ・9月21日から22日にかけて、硫黄島南東海岸付

近で、海底噴火があり、熱水の噴出が認められました。

- ・10月19日から、硫黄島北西海岸で、小規模で間欠的な噴火が始まりました。

4. 九州地方

1) 九重山

- ・表面現象、地震活動とも特に変化はなく、火山活動は静穏な状態が続いています。
- ・山体の収縮は継続しています。

2) 阿蘇山

- ・2000年11月29日に中岳第一火口の南側火口壁の一部で観測された赤熱現象は、現在も継続しています。

3) 雲仙岳

- ・表面現象、地震活動とも特に変化はなく、火山活動は静穏な状態が続いています。

4) 霧島山

- ・表面現象、地震活動とも特に変化はなく、火山活動は静穏な状態が続いています。

5) 桜島

- ・南岳では、8月に噴火活動が活発になりました。
- ・南岳の爆発回数は、5月7回、6月4回、7月7回、8月44回、9月4回、10月は21日までに2回でした。

6) 薩摩硫黄島

- ・島内で降灰が時折観測されました。特に、8月13日の空振を伴った噴火では島内に多量の降灰がありました。
- ・体を感じない微小な火山性地震が多い状態が続き日に約70～130回発生しています。
- ・2000年12月5日から観測されている間欠的な火山性微動が、引き続き発生しています。

7) 口永良部島

- ・地震活動には大きな変化はありません。
- ・全磁力観測から、5月頃から地下の温度上昇を示す変化が観測されています。

8) 諏訪之瀬島

- ・5月10～13日、7月1～2, 19, 26～27, 30日、10月11～14日にそれぞれ噴火がありました。5月12日、7月26日、10月11～14日に爆発地震がそれぞれ観測されました。

5. 海底火山

福徳岡ノ場

- ・6月13日に、半径約500mの青色の変色水域が観測されました。

平成 13 年 10 月 22 日
気 象 庁

三宅島の火山活動に関する火山噴火予知連絡会統一見解

三宅島では、山頂火口から二酸化硫黄を多量に含む火山ガスが依然として放出され続けています。

山頂火口からは、昨年 10 月以降、白色の噴煙が連続的に放出されてきました。噴煙に含まれる二酸化硫黄の放出量は、変動はあるものの、長期的には減少傾向にあります。しかし、1 日当たり約 1 ～ 2 万トン程度の高い値を現在も保持しています。

今年に入ってから、少量の火山灰を出す小規模な噴火が発生するようになり、5 月以降も多い時で月に数回の発生が見られました。9 月末から 10 月にかけて、小規模な噴火の頻度が一時的に高まり、火口の温度上昇と二酸化硫黄の放出量増加が観測されました。しかし、火山ガスの組成はほぼ一定に保たれています。

火口直下の火山性地震は継続しています。本年 3 月以降は、低周波地震や微動が時々多発するようになり、空振や小規模な噴火を伴うことがあります。

収縮を示していた島内の地殻変動は、本年 7 月以降は鈍化しながらも継続しています。全磁力の変化は、6 月から 8 月にかけて、地下の温度低下の変化を示していましたが、それ以降はその変化が鈍化しています。

以上のことから、地下のマグマの状態に大きな変化はなく、火山ガスの放出を含めて、火山の活動は全体として低下途上にあると考えられます。この過程で浅部火道が部分的に閉塞されると、降灰をもたらす小規模な噴火や火山ガス放出量の多少の変動が発生すると考えられます。9 月末から 10 月にかけての活動もこのような機構によるものと解釈されます。

今後も、少量の降灰をもたらす小規模な噴火は発生する可能性があります。山麓に災害を起こすような規模の大きな噴火の可能性を示す観測結果は得られていません。

火山ガスの放出量は、今後ともゆるやかに低下していくと予想されますが、現在も高い値を保持していることから、引き続き火山ガスに対する警戒が必要です。

また、これまでに堆積した火山灰により、雨による泥流にも引き続き注意が必要です。

付表

1. 震度 1 以上が観測された地震の表

地震の震源要素及び震度は再調査された後、修正されることがある。確定された震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」を参照。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12 月号参照）を記した。なお、*のついている地点は、地方公共団体の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。
震度 3 以上が観測された地震については、震源要素を太字で表示した。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 02 45	島根県西部 島根県 2 温泉津町小浜* \approx 1.7 仁摩町仁万* \approx 1.7 島根大和村都賀本郷* \approx 1.6 桜江町川戸* \approx 1.6 1 江津市波積町=0.8 江津市江津町* \approx 0.8	35°00.9' N	132°22.3' E	13km	M: 3.7
2	1 06 16	青森県津軽南部 青森県 1 青森岩木町賀田* \approx 0.9 木造町若緑* \approx 0.7 柏村桑野木田* \approx 0.6 青森鶴田町鶴田* \approx 0.6 五所川原市栄町=0.6	40°41.4' N	140°25.8' E	13km	M: 2.9
3	1 09 34	北海道東方沖 北海道 青森県 1 根室市弥栄=0.7 斜里町本町=0.5 釧路市幸町=0.5 1 名川町平* \approx 0.9 青森南郷村市野沢* \approx 0.5	43°29.4' N	147°29.8' E	24km	M: 5.0
4	1 12 00	浦河沖 北海道 1 静内町ときわ=1.2 浦河町潮見=1.1 広尾町並木通=0.6	42°02.0' N	142°35.4' E	59km	M: 4.1
5	1 22 53	和歌山県北部 和歌山県 2 御坊市菌=1.9 和歌山川辺町土生* \approx 1.6 1 由良町里* \approx 0.8	33°53.9' N	135°09.5' E	6km	M: 2.9
6	2 17 19	福島県沖 宮城県 3 涌谷町新町=2.8 古川市三日町=2.6 2 中田町宝江黒沼=2.4 志津川町塩入=2.2 柴田町船岡=2.1 仙台青葉区大倉=2.1 仙台宮城野区五輪=2.1 石巻市泉町=2.0 丸森町上滝=2.0 栗駒町岩ヶ崎=2.0 気仙沼市赤岩=1.9 宮城松島町松島=1.6 1 石巻市大瓜=1.4 福島県 3 原町市三島町=3.3 浪江町幾世橋=3.2 郡山市朝日=2.9 船引町船引=2.9 棚倉町棚倉=2.6 大玉村曲藤=2.5 福島市松木町=2.5 茨城県 2 白河市郭内=2.3 猪苗代町城南=2.0 いわき市小名浜=1.9 1 会津若松市材木町=1.3 西会津町野沢=1.0 田島町田島=0.9 福島柳津町大成沢=0.8 3 日立市助川町* \approx 2.5 2 金砂郷町高柿* \approx 2.4 友部町中央* \approx 2.2 大子町池田* \approx 2.2 瓜連町瓜連* \approx 2.1 十王町友部* \approx 2.1 桂村阿波山* \approx 2.0 岩間町下郷* \approx 2.0 常陸太田市金井町* \approx 2.0 関根町舟生=2.0 笠間市石井* \approx 2.0 内原町内原* \approx 2.0 常北町石塚* \approx 2.0 水戸市金町=1.9 八郷町柿岡=1.9 美野里町堅倉* \approx 1.9 水戸市中央* \approx 1.8 山方町山方* \approx 1.8 真壁町飯塚* \approx 1.8 茨城協和町門井* \approx 1.8 岩瀬町岩瀬* \approx 1.8 つくば市谷田部* \approx 1.8 江戸崎町江戸崎* \approx 1.8 玉里村上玉里* \approx 1.8 高萩市本町* \approx 1.7 茨城町小堤* \approx 1.7 八郷町役場* \approx 1.7 土浦市下高津* \approx 1.7 那珂町福田* \approx 1.7 茨城小川町小川* \approx 1.6 茨城大和村羽田* \approx 1.6 猿島町山* \approx 1.6 大洋村汲上* \approx 1.6 北茨城市磯原町* \approx 1.6 里美村大中* \approx 1.5 石下町新石下* \approx 1.5 美浦村受領* \approx 1.5 茨城東町結佐* \approx 1.5 茨城大宮町常陸大宮=1.5 土浦市大岩田=1.5 茨城新治村藤沢* \approx 1.5 石岡市石岡* \approx 1.5 水海道市諏訪町* \approx 1.5 1 茨城緒川村上小瀬* \approx 1.4 鉾田町鉾田=1.4 笠崎町小笠* \approx 1.4 茨城千代田町上土田* \approx 1.4 茨城伊奈町福田* \approx 1.4 谷和原村加藤* \approx 1.4 藤代町藤代* \approx 1.4 麻生町麻生* \approx 1.3 潮来市辻* \approx 1.3 阿見町中央* \approx 1.3 茨城河内町源清田* \approx 1.3 霞ヶ浦町大和田* \approx 1.3 茨城八千代町菅谷* \approx 1.3 千代川村鬼怒* \approx 1.3 五霞町小福田* \approx 1.3 ひたちなか市東石川* \approx 1.3 東海村舟石川* \approx 1.3 美和村高部* \approx 1.3 茨城旭村造谷* \approx 1.3 下館市下山* \approx 1.2 明野町海老ヶ島* \approx 1.2 結城市結城* \approx 1.2 岩井市岩井=1.2 総和町下大野* \approx 1.2 岩井市役所* \approx 1.2 守谷町大柏* \approx 1.2 常陸太田市町屋町=1.2 神栖町溝口* \approx 1.1 玉造町甲* \approx 1.1 下妻市本城町* \approx 1.1 茨城境町役場* \approx 1.0 龍ヶ崎寺後* \approx 1.0 桜川村須賀津* \approx 0.9 利根町布川=0.9 大洗町磯浜町* \approx 0.6 七会村徳蔵* \approx 0.6 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 栃木県 3 那須町寺子* \approx 2.9 2 烏山町中央=2.2 今市市瀬川=2.1 高根沢町石末* \approx 2.1 栃木河内町白沢* \approx 2.0 大田原市本町* \approx 1.9 栃木小川町小川* \approx 1.9 黒羽町黒羽田町=1.8 益子町益子=1.8 馬頭町馬頭* \approx 1.8 黒磯市共墾社* \approx 1.7 湯津上村佐良土* \approx 1.7 西那須野町あたご町* \approx 1.7 上河内町中里* \approx 1.7 栃木二宮町石島* \approx 1.7 喜連川町喜連川* \approx 1.7 南那須町大金* \approx 1.7 栃木国分寺町小金井* \approx 1.6 今市市本町* \approx 1.6 芳賀町祖母井* \approx 1.5 矢板市本町* \approx 1.5 鹿沼市今宮町* \approx 1.5 南河内町田中* \approx 1.5 1 岩舟町静* \approx 1.4 日光市中宮祠=1.3 真岡市荒町* \approx 1.3 茂木町茂木* \approx 1.3 氏家町氏家* \approx 1.2 烏山町役場* \approx 1.2 足利市大正町* \approx 1.2 宇都宮市旭* \approx 1.1 粟野町口栗野* \approx 1.1 石橋町石橋* \approx 1.1 大平町富田* \approx 1.1 葛生町中央* \approx 1.1 宇都宮市明保野町=1.1 壬生町通町* \approx 1.0 野木町丸林* \approx 1.0 栃木藤岡町藤岡* \approx 1.0 日光市中鉢石町* \approx 1.0 塩谷町玉生* \approx 1.0 栃木市旭町=1.0 佐野市高砂町* \approx 1.0 塩原町葛沼=0.9 塩原町下塩原* \approx 0.8 足利市名草上町=0.7 青森県 2 青森南郷村市野沢* \approx 1.5 階上町道仏* \approx 1.5 1 下田町中下田* \approx 1.3 五戸町古館=1.0 福地村苔米地* \approx 1.0 上北町中央南* \approx 1.0 六戸町犬落瀬* \approx 1.0 百石町上明堂* \approx 0.9 名川町平* \approx 0.9 天間林村森ノ上* \approx 0.8 倉石村中市* \approx 0.5 岩手県 2 大船渡市大船渡町=1.9 盛岡市山王町=1.7 一関市舞川=1.6 1 二戸市福岡=1.4 北上市柳原町=1.3 水沢市大鐘町=1.2 久慈市川崎町=1.1 西根町大更=1.1 大迫町大迫=1.1 釜石市只越町=1.0 岩手大東町大原=1.0 大船渡市猪川町=0.9 宮古市鎌ヶ崎=0.9 岩手山田町八幡町=0.9 雫石町千刈田=0.8 雫石町長山=0.7 種市町大町=0.6 山形県 2 南陽市三間通* \approx 1.9 山形中山町長崎* \approx 1.8 山形川西町上小松* \approx 1.8 米沢市金池* \approx 1.7	37°43.5' N	141°49.0' E	41km	M: 5.4

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
7	2 21 14	<p>米沢市駅前=1.7 山形河北町谷地=1.6 上山市河崎*=1.6 高畠町高畠*=1.6 天童市老野森*=1.5</p> <p>1 戸沢村古口*=1.3 新庄市東谷地田町=1.2 山形小国町岩井沢=1.1 白鷹町黒鴨=1.1 酒田市亀ヶ崎=1.0</p> <p>大石田町緑町*=1.0 舟形町舟形*=1.0 寒河江市中央*=1.0 飯豊町椿*=1.0 山形市緑町=0.9</p> <p>遊佐町遊佐町=0.9 温海町温海川=0.8</p> <p>2 富士見村田島*=1.6 邑楽町中野*=1.6</p> <p>1 宮城村鼻毛石*=1.3 群馬千代田町赤岩*=1.3 大泉町日の出*=1.3 柏川村西田面*=1.2</p> <p>群馬白沢村高平*=1.2 赤堀町西久保*=1.2 群馬明和町新里*=1.2 黒保根村水沼*=1.1</p> <p>高崎市高松町*=1.0 大胡町堀越*=1.0 群馬新里村武井*=1.0 子持村吹屋*=1.0 尾島町柏川*=1.0</p> <p>群馬境町境*=0.9 群馬板倉町板倉=0.9 桐生市織姫町=0.8 太田市浜町*=0.8 利根村追貝*=0.7</p> <p>2 久喜市下早見=1.5 騎西町騎西*=1.5</p> <p>1 埼玉大里村中曾根*=1.4 さいたま市下落合*=1.2 白岡町千駄野*=1.2 吉見町下細谷*=1.1</p> <p>妻沼町弥藤吾*=1.1 戸田市上戸田*=1.0 北川辺町麦倉*=1.0 北本市本町*=0.9 毛呂山町岩井*=0.9</p> <p>嵐山町杉山*=0.8 埼玉美里町木部*=0.8 花園町小前田*=0.8 越谷市越ヶ谷*=0.7 越生町越生*=0.7</p> <p>児玉町八幡山=0.7 さいたま市高砂=0.7 熊谷市桜町=0.6 鳩山町大豆戸=0.6 秩父市上町=0.6</p> <p>2 佐原市佐原=1.6 本埜村笠神*=1.6 印西市大森*=1.5</p> <p>1 佐原市役所*=1.4 印旛村瀬戸*=1.4 佐倉市海隣寺町*=1.3 多古町多古=1.2 成田市役所*=1.2</p> <p>関宿町東宝珠花*=1.2 野田市鶴奉*=1.1 富里町七栄*=1.1 千葉栄町安食台*=1.1</p> <p>千葉中央区中央港=1.0 柏市旭町=1.0 千葉神崎町神崎本宿*=0.9 千葉大栄町松子*=0.9</p> <p>八街市八街*=0.9 芝山町小池*=0.8 東金市東新宿=0.6</p> <p>2 東京杉並区桃井*=1.7</p> <p>1 東京千代田区大手町=1.2 東京杉並区高井戸*=1.2 東京江戸川区船堀*=1.2 東京江東区枝川*=1.1</p> <p>東京江東区亀戸*=1.1 東京荒川区荒川*=1.1 東京江東区東陽*=1.0 東京足立区伊興*=1.0</p> <p>東京足立区神明南*=1.0 東京江戸川区中央=1.0 武蔵野市吉祥寺東町*=1.0 調布市つつじヶ丘*=1.0</p> <p>東京品川区平塚*=0.9 東京大田区本羽田*=0.9 東京荒川区東尾久*=0.9 東京足立区千住*=0.9</p> <p>東京文京区本郷*=0.9 東京墨田区東向島*=0.9 東京江東区森下*=0.9 東京世田谷区成城*=0.8</p> <p>東京中野区江古田*=0.8 東京北区赤羽南*=0.8 東京板橋区板橋*=0.8 東京千代田区麹町*=0.8</p> <p>三鷹市野崎*=0.8 東京江戸川区鹿骨*=0.7 東京品川区北品川*=0.7 東京大田区多摩川*=0.7</p> <p>東京中央区築地*=0.7 東京中央区日本橋兜町*=0.7 東京練馬区光が丘*=0.7 東京台東区東上野*=0.7</p> <p>東京台東区千束*=0.7 東京世田谷区中町*=0.6 町田市役所*=0.6 東京新宿区百人町*=0.5</p> <p>国分寺市本多*=0.5 東京世田谷区三軒茶屋*=0.5 八王子市石川町*=0.5</p> <p>2 六日町伊勢町=1.5</p> <p>1 白根市能登*=0.9 津川町津川*=0.7 長岡市四郎丸町*=0.6</p> <p>1 大曲市花園町*=1.4 仙北町高梨*=1.4 秋田六郷町六郷東根=1.3 千畑町土崎*=1.3 大雄村三村*=1.3</p> <p>河辺町和田*=1.1 由利町前郷*=1.1 西仙北町刈和野*=1.1 仙南村飯詰*=0.9 太田町太田*=0.9</p> <p>横手市中央町*=0.8 秋田六郷町六郷*=0.7 中仙町北長野*=0.7 稲川町大館*=0.7</p> <p>羽後町西馬音内*=0.7 東成瀬村子内*=0.7 西目町沼田*=0.7 秋田平鹿町浅舞*=0.6</p> <p>大森町大中島*=0.6 秋田協和町境*=0.6 秋田神岡町神宮寺*=0.5 西木村上荒井*=0.5</p> <p>仁賀保町平沢*=0.5 東由利町老方*=0.5 矢島町矢島町*=0.5 湯沢市沖鶴=0.5 山内村土淵*=0.5</p> <p>南外村下袋*=0.5</p> <p>1 横浜中区山吹*=1.4 小田原市荻窪=1.3 横浜鶴見区下末吉*=1.2 横浜港北区日吉本町*=1.2</p> <p>横浜緑区白山町*=1.2 横浜神奈川区神大寺*=1.1 横浜西区浜松町*=1.1 横浜中区山手町=1.1</p> <p>横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.1 横浜青葉区榎が丘*=1.1 横浜南区別所*=1.0 横浜緑区十日市場*=1.0</p> <p>横浜都筑区茅ヶ崎*=1.0 横浜瀬谷区三ツ橋*=0.9 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.6 川崎中原区小杉陣屋=0.5</p> <p>1 塩山山下於曾=0.9 甲府市飯田=0.7</p> <p>1 長野南牧村海ノ口*=0.7</p> <p>1 函南町仁田*=0.9 熱海市網代=0.6</p> <p>紀伊半島沖 三重県 2 鷺殿村役場*=1.6 海山町相賀*=1.6 紀宝町成川*=1.5</p> <p>1 尾鷲市南陽町=1.0 尾鷲市中央町*=0.9 熊野市井戸町*=0.9 紀和町板屋*=0.9</p> <p>三重御浜町阿田和*=0.8</p> <p>兵庫県 2 兵庫三原町市市*=1.5 兵庫緑町広田*=1.5</p> <p>1 南淡町福良=1.2 津名町志筑*=1.1 西淡町湊*=1.0 洲本市小路谷=1.0 津名郡一宮町郡家*=0.7</p> <p>北淡町富島=0.5</p> <p>奈良県 2 下北山村寺垣内*=2.1</p> <p>1 大淀町松垣本=0.7 奈良市半田開町=0.5</p> <p>和歌山県 2 上富田町朝来*=2.3 新宮市新宮=2.2 南部川村谷口*=2.2 串本町潮岬=2.2 御坊市園=2.1</p> <p>和歌山南部町芝*=2.1 和歌山印南町印南*=2.0 和歌山川辺町土生*=2.0 田辺市中屋敷町*=1.9</p> <p>日置川町日置*=1.8 和歌山美浜町和田*=1.7 和歌山白浜町湯崎=1.6 古座川町高池*=1.5</p> <p>1 野上町下佐々*=1.4 湯浅町湯浅*=1.4 和歌山大塔村鮎川*=1.4 古座川町峯=1.4</p> <p>中辺路町栗栖川*=1.2 有田市箕島=1.2 熊野川町日足*=1.2 和歌山広川町広*=1.2 由良町里*=1.2</p> <p>南部川村土井=1.2 海南市日方*=1.1 那賀町名手市場*=1.1 貴志川町神戸*=1.1 下津町下津*=1.0</p> <p>粉河町粉河=1.0 和歌山市男野芝=1.0 古座町古座*=1.0 中津村高津尾*=0.9 桃山町元*=0.9</p> <p>かつらぎ町丁ノ町*=0.8 那智勝浦町朝日*=0.8 岩出町西野*=0.7 和歌山高野町高野山=0.7</p> <p>橋本市東家*=0.7 高野口町名倉*=0.6 和歌山金屋町金屋*=0.6 和歌山美里町神野市場*=0.6</p> <p>美山村川原河*=0.6</p> <p>2 阿南市富岡町=1.6</p> <p>1 徳島市大和町=0.9 鴨島町鴨島=0.8 鳴門市撫養町=0.8</p> <p>愛知県 1 碧南市港本町*=0.6</p> <p>大阪府 1 大阪岬町深日*=0.9 富田林市高辺台*=0.9 堺市南瓦町*=0.8 千早赤阪村水分*=0.7</p> <p>羽曳野市誉田*=0.7 堺市深井清水町=0.7 阪南市尾崎町*=0.6 富田林市本町=0.6</p> <p>泉大津市東雲町*=0.6 泉佐野市市場*=0.5</p> <p>岡山県 1 玉野市宇野*=1.2 長船町土師*=0.6</p> <p>香川県 1 香川寒川町石田東*=1.3 香川内海町安田*=1.3 牟礼町牟礼*=1.3 長尾町東*=1.2 土庄町甲=1.0</p>					

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
8	2 23 02	香川大内町三本松=0.7 高松市伏石町=0.5 高知県 1 高知夜須町坪井 *=0.5 埼玉県南部 35° 53.3' N 139° 31.7' E 74km M: 3.7 群馬県 2 黒保根村水沼 *=1.5 1 宮城村鼻毛石 *=1.1 利根村追貝 *=1.1 片品村東小川=1.1 粕川村西田面 *=1.0 藪塚本町大原 *=0.9 子持村吹屋 *=0.9 大間々町大間々 *=0.8 群馬新里村武井 *=0.8 桐生市織姫町=0.8 勢多郡東村花輪 *=0.7 大泉町日の出 *=0.7 群馬吉井町吉井 *=0.6 安中市安中 *=0.6 富岡市七日市=0.6 鬼石町鬼石 *=0.5 笠懸町鹿 *=0.5 茨城県 1 茨城協和町門井 *=1.3 岩井市岩井=1.0 茨城小川町小川 *=0.7 茨城大和村羽田 *=0.7 岩間町下郷 *=0.6 八郷町柿岡=0.6 栃木県 1 足利市名草上町=1.4 上河内町中里 *=1.0 栃木二宮町石島 *=1.0 今市市瀬川=0.9 日光市中宮祠=0.9 日光市中鉢石町 *=0.8 粟野町口栗野 *=0.8 足尾町松原 *=0.7 栃木市旭町=0.6 佐野市高砂町 *=0.6 野木町丸林 *=0.5 西方町本城 *=0.5 埼玉県 1 埼玉美里町木部 *=0.5 埼玉大里村中菅根 *=0.5 東京都 1 調布市つつじヶ丘 *=1.0 あきる野市伊奈 *=1.0 東京千代田区大手町=0.9 東京世田谷区成城 *=0.9 武蔵野市吉祥寺東町 *=0.8 三鷹市野崎 *=0.7 東京江戸川区中央=0.6 町田市役所 *=0.6 東京文京区本郷 *=0.6 青梅市東青梅=0.5 東京足立区伊興 *=0.5 神奈川県 1 横浜港北区日吉本町 *=1.2 横浜鶴見区下末吉 *=0.9 横浜神奈川区白幡上町 *=0.9 横浜緑区十日市場 *=0.8				
9	3 02 47	青森県東方沖 40° 53.7' N 141° 21.9' E 88km M: 3.4 青森県 1 上北町中央南 *=0.7 名川町平 *=0.5				
10	3 14 57	岐阜県美濃東部 35° 16.0' N 137° 26.4' E 12km M: 2.5 岐阜県 1 山岡町上手向 *=0.6				
11	3 20 10	瀬戸内海中部 34° 01.2' N 133° 03.0' E 13km M: 3.7 愛媛県 2 吉海町八幡 *=1.6 1 宮窪町宮窪 *=1.1 菊岡町浜 *=1.0 愛媛玉川町三反地 *=0.9 波方町樋口 *=0.9 今治市南宝来町=0.9 朝倉村朝倉北 *=0.9 大西町宮脇 *=0.8 丹原町鞍瀬丁=0.6 愛媛上浦町井口 *=0.5 広島県 1 広島大崎町中野=0.6				
12	4 02 25	千島列島 46° 16.8' N 149° 07.9' E 324km M: 6.0 北海道 2 別海町常盤=2.0 根室市弥栄=1.6 厚岸町尾幌=1.5 1 釧路市幸町=1.0 浦河町潮見=0.9 広尾町並木通=0.9 弟子屈町美里=0.8 静内町ときわ=0.8 斜里町本町=0.5 岩手県 2 二戸市福岡=1.6 1 盛岡市山王町=0.8 種市町大町=0.5 青森県 1 平内町小湊=1.4 名川町平 *=1.4 天間林村森ノ上 *=1.3 上北町中央南 *=1.2 青森南郷村野沢 *=1.2 倉石村中市 *=1.2 五戸町古館=1.1 下田町中下田 *=1.1 むつ市金曲=1.1 東北町塔ノ沢山 *=1.0 常盤村水木 *=1.0 東通村砂子又 *=1.0 百石町上明堂 *=0.9 八戸市湊町=0.8 六ヶ所村尾駮=0.8 七戸町七戸 *=0.8 六戸町犬落瀬 *=0.8 浪岡町浪岡 *=0.8 田舎館村田舎館 *=0.8 福地村苔米地 *=0.7 藤崎町西豊田 *=0.7 稲垣村沼崎 *=0.6 十和田湖町奥瀬 *=0.5 青森市花園=0.5 佐井村佐井 *=0.5				
13	4 11 19	新潟県中越地方 36° 50.9' N 138° 41.9' E 0km M: 3.5 新潟県 2 湯沢町神立 *=1.8 1 安塚町安塚 *=0.6 津南町下船渡 *=0.5 長野県 1 豊田村豊津 *=0.8				
14	4 11 31	新潟県中越地方 36° 51.1' N 138° 41.7' E 2km M: 3.1 新潟県 1 湯沢町神立 *=0.8				
15	5 02 28	宮古島近海 24° 45.4' N 125° 25.8' E 47km M: 3.3 沖縄県 1 沖縄城辺町福里=0.9 平良市下里=0.6 平良市西仲宗根=0.5				
16	5 15 00	島根県東部 35° 17.5' N 133° 20.4' E 11km M: 2.6 鳥取県 1 溝口町溝口 *=0.6				
17	6 06 58	西表島付近 24° 15.0' N 123° 37.7' E 21km M: 4.0 沖縄県 1 竹富町西表=1.3 竹富町大原=1.1				
18	6 08 44	長野県南部 35° 49.3' N 137° 29.8' E 6km M: 3.0 長野県 1 三岳村役場 *=0.8				
19	6 09 38	西表島付近 24° 14.6' N 123° 38.0' E 21km M: 3.8 沖縄県 1 竹富町西表=0.7				
20	6 22 18	新島・神津島近海 34° 30.7' N 139° 13.1' E 10km M: 2.4 東京都 1 利島村=0.7				
21	7 01 57	沖縄本島近海 27° 14.4' N 128° 15.7' E 56km M: 4.0 沖縄県 1 国頭村奥=1.0				
22	7 19 43	西表島付近 24° 14.7' N 123° 38.2' E 19km M: 3.5 沖縄県 1 竹富町西表=0.9				
23	7 22 54	和歌山県北部 33° 58.2' N 135° 38.8' E 11km M: 3.2 和歌山県 1 熊野川町日足 *=0.7 新宮市新宮=0.6 中辺路町栗栖川 *=0.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
24	8 02 27	新潟県中越地方 新潟県 1 湯沢町神立 *=0.9	36° 51.0' N	138° 41.5' E	0km	M: 2.9
25	8 02 40	新島・神津島近海 東京都 2 新島村式根島=1.7 1 神津島村役場 *=1.4 神津島村金長=1.1	34° 12.6' N	139° 14.0' E	15km	M: 2.9
26	8 07 12	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.6	34° 13.1' N	139° 14.1' E	15km	M: 2.5
27	8 11 23	島根県東部 鳥取県 3 西伯町法勝寺 *=2.8 2 会見町天万 *=2.3 溝口町溝口 *=2.2 境港市東本町=2.1 日南町霞 *=1.8 岸本町吉長 *=1.5 米子市博労町=1.5 1 鳥取日野町根雨 *=1.4 江府町江尾 *=1.4 日吉津村日吉津 *=1.3 境港市上道町 *=1.1 淀江町西原 *=0.7 関金町大鳥居 *=0.5 島根県 3 伯太町東母里 *=3.2 仁多町三成 *=2.5 2 島根大東町大東=2.1 木次町木次 *=1.8 安来市安来町 *=1.6 島根加茂町加茂中 *=1.5 1 宍道町昭和 *=1.4 八雲村西岩坂 *=1.1 広瀬町広瀬 *=1.1 三刀屋町三刀屋 *=1.1 東出雲町揖屋 *=1.1 掛合町掛合 *=1.0 斐川町莊原町 *=1.0 美保関町片江 *=1.0 島根旭町今市 *=0.9 湖陵町二部 *=0.8 横田町横田 *=0.8 出雲市今市町=0.5 岡山県 1 美甘村美甘 *=1.2 新見市千屋 *=1.0 哲多町本郷 *=0.8 岡山川上村上福田 *=0.8 広島県 1 広島高野町新市 *=0.8 香川県 1 観音寺市観音寺町=0.7	35° 17.9' N	133° 19.4' E	8km	M: 4.1
28	8 11 30	島根県東部 鳥取県 1 西伯町法勝寺 *=1.1 会見町天万 *=0.8	35° 18.2' N	133° 19.0' E	8km	M: 3.0
29	8 11 38	種子島近海 鹿児島県 1 鹿屋市新栄町=0.5	30° 57.6' N	131° 28.7' E	39km	M: 3.1
30	9 02 10	新潟県中越地方 新潟県 1 高柳町岡野町 *=0.6 小千谷市城内=0.5	37° 13.5' N	138° 44.7' E	15km	M: 3.1
31	9 04 50	沖繩本島近海 沖繩県 1 玉城村前川=1.2	26° 07.4' N	127° 29.5' E	19km	M: 3.7
32	9 06 43	伊豆半島東方沖 静岡県 1 熱海市網代=1.3	35° 01.6' N	139° 10.9' E	8km	M: 2.7
33	9 15 43	兵庫県南西部 兵庫県 1 南光町下徳久 *=0.7 大河内町寺前 *=0.5	34° 53.2' N	134° 40.7' E	15km	M: 3.2
34	10 00 55	秋田県沿岸北部 秋田県 1 天王町天王 *=0.5	39° 54.6' N	139° 58.3' E	14km	M: 2.7
35	10 01 47	国後島付近 北海道 1 別海町常盤=0.7	43° 55.9' N	146° 55.0' E	78km	M: 4.6
36	10 20 41	岩手県内陸南部 岩手県 1 盛岡市山王町=1.1 大船渡市大船渡町=0.8 田野畑村田野畑=0.7 宮古市鎌ヶ崎=0.6 久慈市川崎町=0.6 岩手山田町八幡町=0.5 釜石市只越町=0.5 宮城県 1 気仙沼市赤岩=1.2 古川市三日町=0.5	39° 30.0' N	141° 25.0' E	117km	M: 4.2
37	10 20 43	新島・神津島近海 東京都 1 神津島村役場 *=1.3 神津島村金長=1.2	34° 14.8' N	139° 03.7' E	2km	M: 2.5
38	11 13 38	静岡県西部 岐阜県 2 上矢作町役場 *=1.8 長野県 1 下條村陸沢 *=1.0 売木村役場 *=0.8 泰阜村役場 *=0.7 泰阜村梨久保=0.6 長野高森町下市田 *=0.5 静岡県 1 龍山村大嶺 *=1.1 佐久間町佐久間 *=0.8 小笠町赤土 *=0.8 静岡春野町宮川 *=0.6 浅羽町浅名 *=0.5 愛知県 1 新城市東入船 *=1.1 愛知旭町小渡 *=1.0 富山村下栃 *=0.8 高浜市稗田町 *=0.8 西尾市寄住町 *=0.7 鳳来町乗本=0.6 下山村東大沼 *=0.5 愛知御津町西方 *=0.5 碧南市港本町 *=0.5 幸田町菱池 *=0.5 愛知三好町三好 *=0.5 小原村大草 *=0.5	34° 40.9' N	137° 33.5' E	30km	M: 3.8
39	11 23 45	父島近海 東京都 2 小笠原村三日月山=1.6 1 小笠原村父島=1.3	27° 38.8' N	142° 09.6' E	62km	M: 4.4
40	12 00 09	浦河沖 北海道 2 静内町ときわ=2.0 浦河町潮見=2.0 1 千歳市北栄=0.5 苫小牧市しらかぼ=0.5 江別市高砂町=0.5 青森県 1 東通村砂子又 *=0.7 名川町平 *=0.5	41° 58.0' N	142° 31.5' E	63km	M: 4.4
41	12 07 52	京都府南部 京都府 2 京北町周山 *=2.1 1 京都美山町島 *=0.6	35° 08.7' N	135° 39.9' E	7km	M: 3.0
42	12 08 45	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=1.3	34° 16.5' N	139° 14.4' E	11km	M: 2.5

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
43	12 16 01	岡山県北部 岡山県 1 岡山佐伯町矢田 *0.8 建部町福渡 *0.6	34° 55.6' N	133° 57.8' E	10km	M: 3.0
44	12 19 04	岡山県北部 岡山県 2 岡山佐伯町矢田 *1.5 1 建部町福渡 *1.4 赤坂町町苅田 *0.8 岡山旭町西川 *0.6 久世町久世 *0.5 久米町中北下 *0.5	34° 55.5' N	133° 57.8' E	10km	M: 3.1
45	12 19 08	岡山県北部 岡山県 2 岡山佐伯町矢田 *2.0 建部町福渡 *1.7 久米町中北下 *1.5 1 赤坂町町苅田 *1.3 熊山町松木 *1.3 岡山旭町西川 *1.2 久世町久世 *1.1 久米南町下弓削 *1.1 落合町西河内 *1.0 作東町江見 *1.0 落合町垂水 *0.9 柵原町久木 *0.9 岡山吉井町周匝 *0.9 岡山御津町金川 *0.8 和気町尺所 *0.8 備前市伊部 *0.7 岡山中央町原田 *0.7 勝田町真加部 *0.6 美作町栄町 *0.6 湯原町豊栄 *0.6 加茂川町下加茂 *0.6 岡山瀬戸町瀬戸 *0.5 賀陽町豊野 *0.5	34° 55.5' N	133° 57.7' E	10km	M: 3.4
46	12 23 11	岡山県北部 岡山県 2 岡山佐伯町矢田 *1.8 1 建部町福渡 *1.4 岡山中央町原田 *1.0 熊山町松木 *0.9 久米町中北下 *0.8 岡山御津町金川 *0.8 久米南町下弓削 *0.7 岡山旭町西川 *0.7 柵原町久木 *0.7 岡山吉井町周匝 *0.7 落合町垂水 *0.6 落合町西河内 *0.6 赤坂町町苅田 *0.5 作東町江見 *0.5 久世町久世 *0.5 和気町尺所 *0.5	34° 55.5' N	133° 57.7' E	10km	M: 3.3
47	15 01 53	和歌山県南部 和歌山県 4 中辺路町栗栖川 *3.5 3 南部川村谷口 *3.3 野上町下佐々 *3.2 南部川村土井 *3.0 湯浅町湯浅 *3.0 美山村川原河 *2.9 和歌山南部町芝 *2.9 田辺市中屋敷町 *2.9 和歌山金屋町金屋 *2.8 上富田町朝来 *2.8 和歌山川辺町土生 *2.7 和歌山広川町広 *2.6 2 有田市箕島 *2.3 下津町下津 *2.3 日置川町日置 *2.3 海南市日方 *2.2 和歌山印南町印南 *2.2 和歌山白浜町湯崎 *2.2 和歌山大塔村鮎川 *2.2 御坊市園 *2.1 高野口町倉 *2.0 中津村高津尾 *2.0 貴志川町神戸 *1.9 和歌山美浜町和田 *1.8 由良町里 *1.8 那賀町名手市場 *1.8 かつらぎ町丁ノ町 *1.8 桃山町元 *1.8 和歌山高野町高野山 *1.8 吉備町下津野 *1.8 粉河町粉河 *1.7 和歌山市男野芝 *1.5 1 和歌山美里町神野市場 *1.3 花園村梁瀬 *1.3 古座川町高池 *1.3 熊野川町日足 *1.3 和歌山日高町高家 *1.2 串本町潮岬 *1.2 岩出町西野 *1.1 古座川町峯 *1.1 橋本市東家 *1.0 打田町西大井 *0.9 新宮市新宮 *0.8 九度山町九度山 *0.7 奈良県 2 下北山村寺垣内 *2.2 黒滝村寺戸 *1.6 1 桜井市池之内 *0.7 大阪府 1 大阪岬町深日 *1.1 富田林市高辺台 *1.0 羽曳野市誉田 *0.8 富田林市本町 *0.8 大阪太子町山田 *0.7 岸和田市岸城町 *0.7 松原市阿保 *0.6 泉佐野市りんくう往来 *0.6 阪南市尾崎町 *0.6 忠岡町忠岡 *0.6 岸和田市役所 *0.6 泉佐野市市場 *0.6 千早赤阪村水分 *0.6 熊取町野田 *0.5 泉南市信達市場 *0.5 泉大津市東雲町 *0.5 河内長野市原町 *0.5 兵庫県 1 兵庫三原町市 *1.0 洲本市小路谷 *0.9 南淡町福良 *0.8 兵庫緑町広田 *0.7 西淡町湊 *0.7 津名町志筑 *0.6 徳島県 1 鷲敷町和食郷 *1.2 阿南市富岡町 *1.1 相生町延野 *1.0 徳島市大和町 *0.9 鴨島町鴨島 *0.8	33° 49.6' N	135° 25.4' E	23km	M: 4.3
48	15 18 23	伊勢湾 三重県 1 鈴鹿市西条 *0.8	34° 48.3' N	136° 43.5' E	18km	M: 3.1
49	16 05 46	和歌山県北部 奈良県 和歌山県 2 下北山村寺垣内 *2.0 2 中辺路町栗栖川 *1.8 1 和歌山川辺町土生 *1.4 日置川町日置 *1.4 南部川村土井 *1.1 熊野川町日足 *1.0 野上町下佐々 *0.9 南部川村谷口 *0.9 新宮市新宮 *0.8 御坊市園 *0.8 美山村川原河 *0.8 湯浅町湯浅 *0.7 由良町里 *0.7 田辺市中屋敷町 *0.7 上富田町朝来 *0.6 中津村高津尾 *0.5	33° 58.2' N	135° 29.4' E	54km	M: 3.7
50	16 06 36	紀伊水道 和歌山県 1 和歌山市男野芝 *1.0 下津町下津 *0.8 海南市日方 *0.6 野上町下佐々 *0.6 湯浅町湯浅 *0.6	34° 11.0' N	135° 08.4' E	6km	M: 3.2
51	17 00 49	北海道西方沖 北海道 2 島牧村江ノ島 *2.0 寿都町新栄 *1.6 1 渡島森町上台町 *1.1 岩内町清住 *0.9 小樽市勝納町 *0.8	43° 03.4' N	139° 11.7' E	32km	M: 4.5
52	17 08 17	熊本県熊本地方 熊本県 2 西原村小森 *2.4 益城町宮園 *2.2 1 植木町岩野 *1.2 熊本市京町 *1.0 久木野村河陰 *1.0 御船町御船 *0.9 旭志村小原 *0.8 長陽村河陽 *0.8 白水村吉田 *0.7 白水村中松 *0.7 熊本豊野町糸石 *0.7 嘉島町上島 *0.7 松橋町大野 *0.6 城南町宮地 *0.6	32° 45.5' N	130° 51.0' E	6km	M: 3.3
53	17 08 19	熊本県熊本地方 熊本県 1 益城町宮園 *1.1 西原村小森 *0.8	32° 45.4' N	130° 50.8' E	6km	M: 2.8
54	17 11 14	種子島近海 鹿児島県 1 鹿屋市新栄町 *0.6	31° 02.6' N	131° 50.4' E	33km	M: 3.9
55	17 21 01	島根県東部 鳥取県 島根県 1 米子市博労町 *1.4 境港市東本町 *0.9 日吉津村日吉津 *0.9 会見町天万 *0.6 西伯町法勝寺 *0.6 1 伯太町東母里 *1.3 安来市安来町 *1.2 東出雲町損屋 *0.5	35° 22.1' N	133° 15.9' E	10km	M: 3.1

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
56	18 06 30	茨城県南部 茨城県	36°05.0' N	139°51.5' E	49km	M: 4.3
		3 茨城協和町門井 * = 3.2 明野町海老ヶ島 * = 3.0 岩井市役所 * = 3.0 猿島山 * = 3.0 総和町下大野 * = 2.9 関城町舟生 * = 2.8 友部町中央 * = 2.7 岩瀬町岩瀬 * = 2.7 結城市結城 * = 2.7 茨城大和村羽田 * = 2.7 岩間町下郷 * = 2.5 土浦市下高津 * = 2.5 八郷町柿岡 * = 2.5 八郷町役場 * = 2.5 茨城八千代町菅谷 * = 2.5 茨城新治村藤沢 * = 2.5				
		2 茨城小川町小川 * = 2.4 美野里町堅倉 * = 2.4 桂村阿波山 * = 2.4 下妻市本城町 * = 2.4 つくば市谷田部 * = 2.4 石下町新石下 * = 2.4 茨城境町役場 * = 2.4 岩井市岩井 * = 2.3 笠間市石井 * = 2.3 内原町内原 * = 2.3 古河市長谷町 * = 2.2 玉里村上玉里 * = 2.2 五霞町小福田 * = 2.1 千代川村鬼怒 * = 2.1 真壁町飯塚 * = 2.1 下館市下中山 * = 2.0 水戸市金町 * = 2.0 那珂町福田 * = 2.0 大子町池田 * = 2.0 大洋村波上 * = 2.0 笠崎町小笠 * = 2.0 常北町石塚 * = 2.0 茨城千代田町上土田 * = 2.0 土浦市大岩田 * = 1.9 山方町山方 * = 1.9 茨城緒川村小瀬 * = 1.8 瓜連町瓜連 * = 1.8 十王町友部 * = 1.8 常陸太田市町屋 * = 1.8 石岡市石岡 * = 1.7 茨城旭村造谷 * = 1.7 茨城町小堤 * = 1.7 茨城伊奈町福田 * = 1.7 玉造町甲 * = 1.6 水戸市中央 * = 1.6 霞ヶ浦町大和田 * = 1.6 水海道市諏訪町 * = 1.6 鉾田町鉾田 * = 1.6 七会村徳蔵 * = 1.6 谷和原村加藤 * = 1.6 金砂郷町高柿 * = 1.5 茨城鹿嶋市鉢形 * = 1.5				
		1 美和村高部 * = 1.4 阿見町中央 * = 1.4 茨城東町結佐 * = 1.4 守谷町大柏 * = 1.4 茨城大宮町常陸大宮 * = 1.3 牛久市中央 * = 1.3 北浦町山田 * = 1.3 江戸崎町江戸崎 * = 1.3 美浦村受領 * = 1.3 潮来市辻 * = 1.2 日立市助川町 * = 1.2 麻生町麻生 * = 1.2 利根町布川 * = 1.1 里美村大木 * = 1.1 東海村舟石川 * = 1.1 新利根町柴崎 * = 1.0 藤代町藤代 * = 1.0 神栖町溝口 * = 1.0 常陸太田市金井町 * = 0.9 桜川村須賀津 * = 0.9 ひたちなか市東石川 * = 0.9 大洗町磯浜町 * = 0.9 龍ヶ崎寺後 * = 0.7 北茨城市磯原町 * = 0.5				
		栃木県				
		3 栃木二宮町石島 * = 3.3 栃木市旭町 * = 3.2 益子町益子 * = 2.9 栃木藤岡町藤岡 * = 2.9 南河内町田中 * = 2.9 岩舟町静 * = 2.8 佐野市高砂町 * = 2.8 野木町丸林 * = 2.7 栃木国分寺町小金井 * = 2.5 石橋町石橋 * = 2.5 今市市瀬川 * = 2.4 足利市大正町 * = 2.4 壬生町通町 * = 2.4 小山市中央町 * = 2.3 西方町本城 * = 2.3 上河内町中里 * = 2.2 栃木河内町白沢 * = 2.2 宇都宮市明保野町 * = 2.2 粟野町口栗野 * = 2.2 鹿沼市今宮町 * = 2.1 日光市中宮町 * = 2.1 高根沢町石末 * = 2.1 葛生町中央 * = 2.1 田沼町田沼 * = 2.0 栃木市入舟町 * = 2.0 上三川町しらすざき町 * = 2.0 大平町富田 * = 2.0 都賀町家中 * = 2.0 宇都宮市旭 * = 2.0 今市市本町 * = 1.9 茂木町茂木 * = 1.8 真岡市荒町 * = 1.8 足利市名草上町 * = 1.8 喜連川町喜連川 * = 1.7 矢板市本町 * = 1.7 足尾町松原 * = 1.7 塩谷町玉生 * = 1.7 日光市中鉢石町 * = 1.6 湯津上村佐良土 * = 1.5 南那須町大金 * = 1.5				
		1 芳賀町祖母井 * = 1.4 氏家町氏家 * = 1.4 烏山町中央 * = 1.4 市貝町市塙 * = 1.3 馬頭町馬頭 * = 1.3 栗山村日蔭 * = 1.2 栃木藤原町藤原 * = 1.1 栃木小川町小川 * = 1.1 黒羽町黒羽町 * = 0.9 西那須野町あたご町 * = 0.9 烏山町役場 * = 0.8 那須町寺子 * = 0.7				
		群馬県				
		3 群馬板倉町板倉 * = 2.5 群馬明和町新里 * = 2.3 沼田市西倉内町 * = 1.6 赤堀町西久保 * = 1.6 太田市浜町 * = 1.5				
		1 桐生市織姫町 * = 1.4 片品村東小川 * = 1.3				
		埼玉県				
		3 久喜市下早見 * = 3.1 大利根町北下新井 * = 3.0 騎西町騎西 * = 2.8 鷲宮町鷲宮 * = 2.6 加須市下三俣 * = 2.5 羽生市東 * = 2.4 北川辺町麦倉 * = 2.4 栗橋町間鎌 * = 2.3 川口市青木 * = 2.3 岩槻市本町 * = 2.3 菖蒲町新堀 * = 2.2 庄和町金崎 * = 2.2 鴻巣市中央 * = 2.1 江南町中央 * = 2.1 桶川市泉 * = 2.1 杉戸町清地 * = 2.1 行田市本丸 * = 2.0 白岡町千駄野 * = 2.0 蓮田市黒浜 * = 1.9 幸手市東 * = 1.9 さいたま市高砂 * = 1.9 東松山市松葉町 * = 1.9 戸田市上戸田 * = 1.8 滑川町福田 * = 1.8 川里町広田 * = 1.8 草加市高砂 * = 1.7 妻沼町弥藤吾 * = 1.7 熊谷市桜町 * = 1.7 北本市本町 * = 1.6 八潮市中央 * = 1.6 埼玉伊奈町小室 * = 1.6 さいたま市下落合 * = 1.6 蕨市中央 * = 1.5 吉見町下細谷 * = 1.5 埼玉美里町木部 * = 1.5 坂戸市千代田 * = 1.5 埼玉川島町平沼 * = 1.5				
		1 児玉町八幡山 * = 1.4 深谷市仲町 * = 1.3 埼玉大里村中曾根 * = 1.3 鳩ヶ谷市三ツ和 * = 1.3 越生町越生 * = 1.2 越谷市越ヶ谷 * = 1.2 朝霞市本町 * = 1.1 さいたま市常盤 * = 1.0 嵐山町杉山 * = 1.0 毛呂山町岩井 * = 0.9 川越市旭町 * = 0.8 長瀬町本野上 * = 0.7 花園町小前田 * = 0.7 鳩山町大豆戸 * = 0.7 三芳町藤久保 * = 0.7 秩父市上町 * = 0.5				
		千葉県				
		2 関宿町東宝珠花 * = 2.0 成田市花崎町 * = 1.7 佐原市佐原 * = 1.6 野田市鶴奉 * = 1.5 柏市旭町 * = 1.5				
		1 佐原市役所 * = 1.4 鎌ヶ谷市初富 * = 1.4 佐倉市海隣寺町 * = 1.3 印西市大森 * = 1.3 栗源町岩部 * = 1.2 沼南町大島 * = 1.2 富里町七栄 * = 1.2 多古町多古 * = 1.1 干潟町南堀之内 * = 1.1 成田市役所 * = 1.1 印旛村瀬戸 * = 1.0 本埴村笠神 * = 1.0 芝山町小池 * = 1.0 流山市平和台 * = 1.0 千葉神崎町神崎本宿 * = 1.0 松戸市根本 * = 0.9 白井市復 * = 0.9 習志野市鷺沼 * = 0.9 千葉大栄町松子 * = 0.8 八千代市大和田新田 * = 0.8 四街道市鹿渡 * = 0.8 千葉栄町安食台 * = 0.8 我孫子市我孫子 * = 0.7 千葉酒々井町中央台 * = 0.6 千葉中央区中央港 * = 0.6				
		東京都				
		2 東京杉並区高井戸 * = 1.9 東京千代田区大手町 * = 1.8 東京足立区伊興 * = 1.6 東京北区赤羽南 * = 1.5 東京葛飾区金町 * = 1.5 町田市中町 * = 1.5				
		1 東京文京区本郷 * = 1.4 東京文京区大塚 * = 1.4 東京新宿区百人町 * = 1.3 東京品川区平塚 * = 1.3 東京荒川区東尾久 * = 1.3 東京板橋区相生町 * = 1.3 調布市つつじヶ丘 * = 1.3 東京江東区枝川 * = 1.2 東京品川区北品川 * = 1.2 東京大田区多摩川 * = 1.2 東京中野区江古田 * = 1.2 東京足立区神明南 * = 1.2 東京江戸川区中央 * = 1.2 三鷹市野崎 * = 1.2 東京港区白金 * = 1.2 東京港区南青山 * = 1.2 東京江戸川区船堀 * = 1.1 東京江戸川区鹿骨 * = 1.1 東京大田区本羽田 * = 1.1 東京中央区築地 * = 1.1 武蔵野市吉祥寺東町 * = 1.0 東京府中市白糸台 * = 1.0 東京目黒区中央町 * = 1.0 町田市役所 * = 1.0 東京練馬区光が丘 * = 1.0 東京練馬区東大泉 * = 1.0 武蔵野市緑町 * = 1.0 東京墨田区吾妻橋 * = 0.9 東京江東区森下 * = 0.9 東京品川区広町 * = 0.9 国分寺市本多 * = 0.9 東京千代田区麹町 * = 0.9 東京世田谷区成城 * = 0.9 東京世田谷区中町 * = 0.9 東京中央区日本橋兜町 * = 0.9 東京中央区勝どき * = 0.9 東京板橋区板橋 * = 0.9 東京台東区東上野 * = 0.9 東京足立区千住 * = 0.8 東京荒川区荒川 * = 0.8 東京大田区大森東 * = 0.8 東京台東区千束 * = 0.7 東京墨田区東向島 * = 0.7 多摩市関戸 * = 0.7 稲城市東長沼 * = 0.7 東京江東区東陽 * = 0.6 東京世田谷区世田谷 * = 0.6 東京世田谷区三軒茶屋 * = 0.6 八王子市石川町 * = 0.5 東京足立区中央本町 * = 0.5				
		神奈川県				
		2 横浜港北区日吉本町 * = 1.6 横浜緑区十日市場 * = 1.5 川崎宮前区宮前平 * = 1.5				
		1 横浜鶴見区下末吉 * = 1.4 横浜神奈川区神大寺 * = 1.4 横浜瀬谷区三ツ橋 * = 1.4 横浜中区山手町 * = 1.3 横浜中区山下町 * = 1.2 横浜緑区白山町 * = 1.2 横浜青葉区榎が丘 * = 1.2 川崎幸区戸手本町 * = 1.2 川崎中原区小杉町 * = 1.2 横浜保土ヶ谷区上菅田町 * = 1.1 横浜旭区上白根町 * = 1.1 川崎中原区小杉陣屋 * = 1.1 横浜都筑区茅ヶ崎 * = 1.0				
		福島県				
		1 棚倉町棚倉 * = 1.3 白河市郭内 * = 0.6 浪江町幾世橋 * = 0.5 船引町船引 * = 0.5				
		長野県				
		1 長野南牧村海ノ口 * = 0.6				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
57	19 05 00	紀伊水道 和歌山県 1 下津町下津*=0.8	34°08.8' N	135°08.5' E	5km	M: 2.8
58	19 11 19	室戸岬沖 和歌山県 1 和歌山川辺町土生*=0.5	33°25.6' N	134°47.1' E	41km	M: 3.6
59	19 17 13	伊豆大島近海 静岡県 1 熱海市網代=0.8	34°54.8' N	139°28.0' E	26km	M: 3.1
60	20 06 39	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 岐阜小坂町小坂町*=0.7	35°59.3' N	137°21.0' E	6km	M: 2.8
61	20 11 34	伊豆半島東方沖 静岡県 2 熱海市網代=1.7	35°02.9' N	139°08.6' E	9km	M: 2.5
62	21 00 11	和歌山県北部 和歌山県 1 野上町下佐々*=0.5	34°07.4' N	135°21.2' E	6km	M: 2.1
63	21 08 57	岩手県沖 岩手県 1 釜石市只越町=1.0 大船渡市大船渡町=0.7	39°10.9' N	142°11.5' E	50km	M: 4.3
64	21 10 22	熊本県阿蘇地方 熊本県 1 白水村中松=1.2	32°52.1' N	131°05.6' E	1km	M: 1.3
65	21 11 10	宮城県北部 宮城県 1 栗駒町岩ヶ崎=1.3	38°48.5' N	141°01.4' E	9km	M: 2.2
66	21 14 24	茨城県南部 茨城県 1 猿島町山*=0.9 茎崎町小荳*=0.9 茨城新治村藤沢*=0.8 岩井市役所*=0.8 岩間町下郷*=0.8 玉里村上玉里*=0.7 八郷町柿岡=0.7 関城町舟生=0.6 茨城八千代町宮谷*=0.6 つくば市谷田部*=0.6 茨城大和村羽田*=0.5 土浦市下高津*=0.5 千代川村鬼怒*=0.5 岩井市岩井=0.5 茨城小川町小川*=0.5 栃木県 1 栃木市旭町=1.1 石橋町石橋*=1.0 栃木二宮町石島*=0.9 茂木町茂木*=0.7 栃木国分寺町小金井*=0.5 野木町丸林*=0.5 埼玉県 1 久喜市下早見=1.4 さいたま市高砂=0.8 白岡町千駄野*=0.5	36°02.2' N	139°54.1' E	45km	M: 3.5
67	22 02 53	大分県西部 熊本県 1 産山村山鹿*=0.5	33°07.0' N	131°10.3' E	8km	M: 3.0
68	22 02 58	大分県西部 熊本県 2 南小国町赤馬場*=1.6 阿蘇町内牧*=1.5 1 産山村山鹿*=1.3 白水村中松=1.1 旭志村小原*=1.1 波野村波野*=0.8 大分県 2 九重町後野上*=2.4 前津江村大野*=1.7 1 玖珠町帆足=0.9 日田市三本松=0.7 福岡県 1 久留米市津福本町=0.5	33°07.0' N	131°10.3' E	8km	M: 3.4
69	22 03 20	長野県南部 長野県 1 日義村役場*=1.4 榎川村平沢*=0.9 高遠町荊口=0.9 長野高森町下市田*=0.6	35°55.4' N	138°03.4' E	12km	M: 3.4
70	22 03 37	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町=0.7	29°46.0' N	129°44.6' E	144km	M: 4.0
71	22 18 54	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=1.0	34°18.8' N	139°06.8' E	0km	M: 2.2
72	22 22 16	三宅島近海 東京都 1 神津島村金長=1.4 御蔵島村=1.4 三宅村阿古 2=1.3 神津島村役場*=1.3 新島村式根島=1.1 三宅村神着=1.0 三宅村坪田=0.8 八丈町三根=0.8	33°49.1' N	139°20.2' E	24km	M: 4.4
73	23 00 06	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町=1.0	28°24.0' N	129°26.4' E	35km	M: 3.3
74	23 15 27	与那国島近海 沖縄県 1 竹富町西表=0.5	24°35.0' N	123°24.9' E	56km	M: 4.0
75	23 17 19	福井県嶺南地方 滋賀県 1 西浅井町大浦*=1.1 マキノ町沢*=0.8	35°31.1' N	135°54.0' E	12km	M: 3.1
76	23 21 11	島根県東部 鳥取県 1 米子市博労町=0.8 会見町天万*=0.7 西伯町法勝寺*=0.5	35°23.6' N	133°17.7' E	10km	M: 2.8
77	25 20 12	岐阜県美濃中西部 岐阜県 2 岐阜大野町大野*=2.2 墨俣町上宿*=2.1 穂積町別府*=1.9 真正町下真桑*=1.7 坂祝町取組*=1.5 1 岐阜柳津町宮東*=1.4 岐阜川辺町中川辺*=1.3 美濃加茂市太田町=1.3 嶺南町宮田*=1.3 糸貫町三橋*=1.2 各務原市那加桜町*=1.2 岐阜市加納二之丸=1.1 羽島市竹鼻町*=1.1 岐阜池田町六之井*=0.9 武芸川町八幡*=0.9 輪之内町四郷*=0.9 富加町滝田*=0.8 安八町氷取*=0.7 揖斐川町三輪=0.7 御嵩町御嵩*=0.7 関市若草通1*=0.7 愛知県 2 犬山市五郎丸*=1.8 1 豊山町豊場*=1.3 一宮市緑*=1.2 長久手町岩作*=1.0 江南市赤童子町*=1.0 尾張旭市東大道町*=0.9 立田村石田*=0.8 稲沢市稲府町*=0.7 西春町西之保*=0.7 愛知春日町落合*=0.6 八開村江西*=0.6 師勝町熊之庄*=0.5 清洲町清洲*=0.5 小原村大草*=0.5	35°24.8' N	136°47.5' E	13km	M: 3.7

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
78	25 22 49	紀伊水道 和歌山県 1 下津町下津 * =1.2	34° 07.7' N	135° 07.7' E	6km	M: 2.5
79	26 03 42	秋田県内陸北部 秋田県 1 阿仁町銀山 * =1.3	40° 00.8' N	140° 28.3' E	11km	M: 3.1
80	26 09 46	新島・神津島近海 東京都 1 神津島村役場 * =1.1 神津島村金長 =0.7 新島村式根島 =0.5	34° 14.1' N	139° 14.3' E	12km	M: 2.6
81	26 10 18	沖繩本島近海 沖繩県 1 仲里村謝名堂 =1.3 仲里村山城 =0.7	25° 39.3' N	126° 19.7' E	10km	M: 4.6
82	27 03 04	愛知県西部 愛知県 2 幸田町菱池 * =2.0 1 西尾市寄住町 * =1.4 岡崎市伝馬通 =1.0 小坂井町小坂井 * =0.9 愛知御津町西方 * =0.9 蒲郡市神ノ郷町 * =0.8 吉良町荻原 * =0.8 碧南市港本町 * =0.7 愛知一宮町一宮豊 * =0.7 阿久比町卯坂 * =0.7 豊川市諏訪 * =0.7 豊田市長興寺 * =0.6 半田市東洋町 * =0.6 豊橋市向山 =0.5 高浜市稗田町 * =0.5 小原村大草 * =0.5	34° 51.8' N	137° 08.1' E	12km	M: 3.4
83	27 06 16	京都府南部 京都府 1 京北町周山 * =0.7	35° 08.6' N	135° 39.4' E	8km	M: 2.3
84	27 17 27	鳥根県東部 鳥取県 1 米子市博労町 =0.8	35° 23.3' N	133° 18.0' E	10km	M: 2.6
85	27 19 45	和歌山県北部 和歌山県 1 粉河町粉河 =0.6	34° 14.9' N	135° 25.3' E	8km	M: 2.4
86	28 10 09	新潟県沖 新潟県 2 青海町青海 * =1.6 糸魚川市南押上 * =1.5 糸魚川市一の宮 =1.5 1 新井市栄町 * =1.1 浦川原村釜淵 * =1.1 能生町能生 * =1.1 上越市木田 * =1.0 清里村荒牧 * =0.8 名立町名立大町 * =0.8 上越市大手町 =0.8 妙高村関山 * =0.7 上越市中ノ俣 =0.7 安塚町安塚 * =0.6 富山県 1 氷見市加納 * =0.6 富山市新桜町 * =0.5 長野県 1 信州新町新町 * =0.7 小谷村中小谷 * =0.5 三水村芋川 * =0.5	37° 08.1' N	137° 50.2' E	14km	M: 4.1
87	28 12 24	茨城県沖 茨城県 2 水戸市金町 =2.3 御前山村野口 * =1.9 茨城町小堤 * =1.9 水戸市中央 * =1.8 内原町内原 * =1.7 土浦市下高津 * =1.7 土浦市大岩田 =1.6 笠間市石井 * =1.6 大洋村汲上 * =1.6 美野里町堅倉 * =1.6 茨城緒川村上小瀬 * =1.6 東海村舟石川 * =1.5 1 友部町中央 * =1.4 つくば市谷田部 * =1.4 鉾田町鉾田 =1.4 岩瀬町岩瀬 * =1.3 那珂町福田 * =1.3 金砂郷町高柿 * =1.3 大子町池田 * =1.3 桂村阿波山 * =1.3 茨城小川町小川 * =1.3 茨城大和村羽田 * =1.3 茨城協和町門井 * =1.3 岩間町下郷 * =1.3 茨城旭村造谷 * =1.2 山方町山方 * =1.2 八郷町柿岡 =1.2 茨城千代田町上土田 * =1.2 猿島町山 * =1.1 霞ヶ浦町大和田 * =1.1 常北町石塚 * =1.1 茨城鹿嶋市鉢形 =1.1 北浦町山田 * =1.1 菱崎町小笠 * =1.1 常陸太田市町屋町 =1.0 真壁町飯塚 * =1.0 茨城八千代町菅谷 * =1.0 潮来市辻 * =0.9 ひたちなか市東石川 * =0.9 石下町新石下 * =0.9 阿見町中央 * =0.9 高萩市本町 * =0.9 北茨城市磯原町 * =0.9 瓜連町瓜連 * =0.9 大洗町磯浜町 * =0.9 麻生町麻生 * =0.9 茨城新治村藤沢 * =0.8 美浦村受領 * =0.8 常陸太田市金井町 * =0.8 茨城三和町仁連 * =0.8 玉造町甲 * =0.7 水海道市諏訪町 * =0.7 明野町海老ヶ島 * =0.6 十王町友部 * =0.6 茨城伊奈町福田 * =0.6 岩井市役所 * =0.5 関城町舟生 =0.5 栃木県 2 益子町益子 =2.1 栃木二宮町石島 * =1.8 市貝町市塙 * =1.6 茂木町茂木 * =1.5 1 上河内町中里 * =1.4 今市市瀬川 =1.3 真岡市荒町 * =1.2 烏山町中央 =1.2 栃木国分寺町小金井 * =1.0 南那須町大金 * =0.9 那須町寺子 * =0.8 馬頭町馬頭 * =0.8 芳賀町祖母井 * =0.8 日光市中宮祠 =0.6 日光市中鉢石町 * =0.6 栃木小川町小川 * =0.5 栃木市旭町 =0.5 福島県 1 棚倉町棚倉 =0.9 白河市郭内 =0.7 いわき市小名浜 =0.6 船引町船引 =0.5 郡山市朝日 =0.5 群馬県 1 黒保根村水沼 * =0.9 片品村東小川 =0.5 埼玉県 1 久喜市下早見 =0.5 埼玉美里町木部 * =0.5 千葉県 1 佐原市佐原 =1.2 佐原市役所 * =0.9 東金市東新宿 =0.5 芝山町小池 * =0.5	36° 22.8' N	141° 05.3' E	47km	M: 4.3
88	28 16 31	広島県南西部 広島県 1 広島安佐北区可部南 * =1.1 広島安佐南区緑井 * =1.0 広島千代田町有田 =1.0 広島八千代町佐々井 * =0.8 広島西区己斐 * =0.8 甲田町高田原 * =0.6	34° 31.5' N	132° 28.4' E	17km	M: 3.4
89	29 01 42	鳥取県西部 鳥取県 1 西伯町法勝寺 * =0.6	35° 17.1' N	133° 21.2' E	5km	M: 2.2
90	29 03 07	奈良県地方 奈良県 2 下北山村寺垣内 * =1.8 和歌山県 1 新宮市新宮 =0.5	34° 09.6' N	136° 00.9' E	54km	M: 3.6
91	30 00 41	千葉県北西部 神奈川県 1 横浜神奈川区白幡上町 * =0.6	35° 40.3' N	140° 08.5' E	68km	M: 3.4
92	30 06 11	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根 =0.5	33° 44.6' N	139° 50.7' E	115km	M: 4.0
93	31 05 10	宮城県沖 岩手県 1 釜石市只越町 =1.4 大船渡市大船渡町 =0.6	38° 57.3' N	142° 03.8' E	21km	M: 4.3
94	31 05 33	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島 =0.9	34° 16.1' N	139° 13.4' E	11km	M: 2.5

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
95	31 06 04	奄美大島近海 鹿児島県 3 名瀬市港町=2.8 名瀬市幸町*=2.5 2 天城町平土野*=2.3 住用村西仲間*=1.9 喜界町滝川=1.8 喜界町湾*=1.6 1 龍郷町屋入=1.1 和泊町国頭=1.1 天城町当部=1.0 沖縄県 1 国頭村奥=1.1 仲里村謝名堂=0.8 那覇市樋川=0.6 伊平屋村我喜屋=0.6 読谷村座喜味=0.5	28° 31.2' N	128° 19.6' E	122km	M: 5.2
96	31 12 07	福島県沖 福島県 1 浪江町幾世橋=1.1 川内村下川内=0.6 船引町船引=0.6	37° 13.5' N	141° 03.5' E	89km	M: 4.0
97	31 23 50	和歌山県北部 和歌山県 1 下津町下津*=1.0 海南市日方*=0.9	34° 08.0' N	135° 11.3' E	3km	M: 2.4

付表

2. 過去 1 年間の最大震度別の月別地震回数

< 平成 12 年（2000 年）10 月～平成 13 年（2001 年）10 月 >

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
2000年10月	664	311	107	16	5	1		1		1105	2日～奄美大島近海（悪石島西方沖：震度5強1回、5弱2回、46回*）、6日～：鳥取県西部地震と余震活動（震度6強1回、5弱2回、907回*）、8日～鳥取県西部地震の西方の地震活動（15回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（44回*）
11月	126	67	10	6	1					210	鳥取県西部地震の余震活動（101回*）、14日～石垣島近海の地震活動（震度5弱1回、25回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（18回*）
12月	115	37	8	4						164	鳥取県西部地震の余震活動（56回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（36回*）
2001年1月	193	65	19	5	2					284	2日：新潟県中越地方（震度5弱1回）、4日：新潟県中越地方（震度5弱1回）、鳥取県西部地震の余震活動（28回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（12回*）、兵庫県北部の地震活動（164回*）
2月	77	32	9	3	1					122	鳥取県西部地震の余震活動（19回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（18回*）
3月	87	41	9	2		1	1			141	鳥取県西部地震の余震活動（18回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（17回*）、芸予地震と余震活動（震度6弱1回、震度5強1回、28回*）
4月	65	27	11	3		1				107	鳥取県西部地震の余震活動（14回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（16回*）、静岡県中部（震度5強1回）
5月	92	23	7	2						124	三宅島近海～新島・神津島近海（30回*）
6月	77	27	11	1						116	三宅島近海～新島・神津島近海（42回*）
7月	61	22	4	1						88	三宅島近海～新島・神津島近海（18回*）
8月	63	17	10	3						93	三宅島近海～新島・神津島近海（25回*）
9月	59	18	7	3						87	
10月	67	25	4	1						97	
2001年計	841	297	91	24	3	2	1	0	0	1259	
過去1年計	1082	401	109	34	4	2	1	0	0	1633	（平成12年11月～平成13年10月）

注）「記事」欄の「*」は関連の地震で震度1以上が観測された地震の回数。「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または活発な地震活動（震度1以上が10回以上）について記載した。
 平成9年（1997年）11月10日から、地方公共団体（秋田県、埼玉県、神奈川県（横浜市）、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県及び山口県）が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成10年（1998年）6月15日から、地方公共団体（群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県）が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成10年（1998年）10月15日から、地方公共団体（青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県）が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成11年（1999年）7月21日から、地方公共団体（東京都、長野県）が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成12年（2000年）1月12日から、地方公共団体（栃木県、千葉県、岐阜県）が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成12年（2000年）3月28日から、地方公共団体（滋賀県）が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成12年（2000年）7月18日から、地方公共団体（富山県、香川県、大分県）が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成13年（2001年）3月22日から、地方公共団体（佐賀県）が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成13年（2001年）5月10日から、地方公共団体（山梨県、神奈川県（川崎市））が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成13年（2001年）7月19日から、地方公共団体（高知県）が整備した震度計で観測された震度も含む。

2001年10月に日本付近で発生した
M3.0以上の地震の震央分布図
地震の総数：440

